

③

# 令和5年度 重点事業の概要



令和5年2月15日



静岡市

# 目 次

1	5大重点政策	6
	(1) 子どもの育ちと長寿を支えるまちの推進	7
	(2) アートとスポーツがあふれるまちの推進	9
	(3) 城下町の歴史文化を守り抜くまちの推進	11
	(4) 港町の海洋文化を磨き上げるまちの推進	13
	(5) オクシズの森林文化を育てるまちの推進	15
2	DX・GXの推進	18
3	人口活力の向上	22
4	危機管理の強化	26
5	局別の主要事業	
	(1)危機管理総室	30
	(2)総務局	36
	(3)企画局	42
	(4)財政局	54
	(5)市民局	58
	(6)区役所	64
	(7)観光交流文化局	72
	(8)環境局	100
	(9)保健福祉長寿局	110
	(10)子ども未来局	132
	(11)経済局	144
	(12)都市局	176
	(13)建設局	196
	(14)消防局	208
	(15)上下水道局	216
	(16)教育局	222

令和5年度当初予算(案) 局別の主要事業  
目 次

<b>1</b>	<b>危機管理総室</b>	<b>30</b>
	(1) 自主防災活動支援事業	32
	(2) 災害関連情報デジタルデバインド対策事業	33
	(3) 情報端末充電環境整備事業	34
	(4) 津波ハザードマップ作成事業	35
<b>2</b>	<b>総務局</b>	<b>36</b>
	(1) しずちカ空間再構築事業	38
	(2) 市公式ウェブサイトリニューアル事業	39
	(3) 「歴史のまち」重点政策広報推進事業	40
<b>3</b>	<b>企画局</b>	<b>42</b>
	(1) SDGs推進事業	45
	(2) まちごとテレワーク推進事業	46
	(3) メタバースを活用した移住促進事業	47
	(4) アリーナ整備促進事業	48
	(5) サッカースタジアムによるまちづくり検討事業	49
	(6) スマートシティ推進事業	50
	(7) ビッグデータ活用に向けた分析システム導入事業	51
	(8) 行政のデジタル化推進事業	52
<b>4</b>	<b>財政局</b>	<b>54</b>
	(1) ふるさと納税等活用促進事業	56
	(2) 静岡庁舎長寿命化・清水庁舎改修事業	57
<b>5</b>	<b>市民局</b>	<b>58</b>
	(1) 「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」推進事業	61
	(2) ジェンダーに基づく困難を抱える人のための支援事業	62
<b>6</b>	<b>区役所</b>	<b>64</b>
	(1) 葵区役所	65
	(2) 駿河区役所	67
	(3) 清水区役所	69
<b>7</b>	<b>観光交流文化局</b>	<b>72</b>
	(1) 大河ドラマ活用推進事業	75
	(2) 駿府城公園お堀の水辺活用事業(葵舟)	76
	(3) 日本遺産・東海道歴史街道観光推進事業	77
	(4) ナイトツーリズム推進事業	78
	(5) 「家康公が愛したまち静岡」関係事業	79
	(6) アジアゾウ骨格標本及びレプリカ製作事業	80
	(7) 地域連携DMO推進事業	81

(8) 台湾スポーツ交流事業	82
(9) 賑わい創出イベント(春夏秋冬フェス)	83
(10) (仮称)まちは劇場TRY推進委員会負担金	85
(11) 歴史博物館管理運営事業	86
(12) 静岡市美術館大河ドラマ特別展開催事業負担金	87
(13) 駿府城跡天守台発掘調査見える化・野外展示事業	88
(14) プロスポーツチーム等連携プロジェクト	89
(15) 野球を活かしたまちづくり推進事業	90
(16) 清水エスパルス等活用・応援機運醸成事業	91
(17) 多文化共生啓発事業	92
(18) 静岡市民文化会館再整備事業	93
(19) 史跡小島陣屋跡保存整備事業	94
(20) 三保松原保全活用事業	95
(21) 国登録有形文化財「旧マッケンジー住宅」再生活用事業	96
(22) 将棋・囲碁大会開催事業	97
(23) まちなか文化交流推進事業	98
(24) 国際文化交流・発信事業	99

## 8 環境局 100

(1) 脱炭素先行地域づくり事業	103
(2) 地球温暖化対策推進事業	105
(3) 最終処分場整備事業	106
(4) 南アルプスユネスコエコパーク活用推進・賑わい創出事業	107
(5) 環境保健研究所建設事業	108

## 9 保健福祉長寿局 110

(1) 誰もが活躍支援プロジェクト検討事業	113
(2) 就職氷河期世代再チャレンジ支援事業	114
(3) 重層的支援体制整備事業への移行準備事業	115
(4) 成年後見制度利用促進事業	116
(5) 認知症ケア推進体制整備事業	117
(6) 地域包括ケアシステム推進事業	118
(7) 生涯現役地域づくり環境整備事業	119
(8) 介護現場DX推進事業	120
(9) 障がい者就労アセスメントモデル事業	121
(10) 医療的ケア児等支援事業	122
(11) 食育推進事業	123
(12) 自殺対策事業	124
(13) 清水区脳梗塞予防実証実験事業負担金	125
(14) がん対策推進事業	126
(15) 地域医療体制確保支援事業	127
(16) 山間地医療確保対策事業	128
(17) 清水地域医療提供体制確保事業	129
(18) 新型コロナウイルスワクチン接種事業	130
(19) 新型コロナウイルス、新興・再興感染症対策事業	131

<b>10 子ども未来局</b>	<b>132</b>
(1) 第2子以降の保育料完全無償化	135
(2) 伴走型相談支援事業	136
(3) あったかしずおか・寄り添い子育て情報発信事業	137
(4) 屋内遊び場施設整備調査研究事業	138
(5) ヤングケアラー支援事業	139
(6) インクルーシブ教育・保育推進事業	140
(7) 市立こども園等保育業務支援システム導入事業	141
(8) 児童相談体制強化事業	142

<b>11 経済局</b>	<b>144</b>
(1) スタートアップ支援事業	147
(2) 中小企業等のDX促進事業	148
(3) 海洋産業クラスター創造事業	149
(4) 商店街の持続的発展に向けた課題解決事業	150
(5) チャレンジショップ出店事業費助成	151
(6) 中央卸売市場将来構想策定事業	152
(7) 若年労働者雇用対策事業	153
(8) グリーン農業推進事業費助成	154
(9) 農道等新設改良事業	155
(10) 林道橋PCB塗装処分事業	156
(11) 林道東俣線改良事業	157
(12) 海岸メンテナンス事業	158
(13) 用宗漁港海岸胸壁整備事業	159
(14) 「お茶のまち静岡市」推進事業	160
(15) オクシズ漆の里構想事業	161
(16) 清水森林公園・井川湖東側エリア検討事業	162
(17) 暮らし続けることができるオクシズ構築支援事業	163
(18) 静岡地域材活用促進事業	164
(19) 中山間地移住促進事業	165
(20) 野生鳥獣被害対策事業	166
(21) 梅ヶ島新田温泉改修事業	167
(22) 駿府匠宿模型体験導入・施設改修事業	168
(23) 静岡市プラモデル化計画推進事業	169
(24) 清水港客船誘致委員会負担金	170
(25) 海洋文化施設建設事業	171
(26) 清水港海づり公園建設事業	172
(27) 新興津地区交流機能整備推進事業	173
(28) 清水港活用促進事業	174
(29) 清水港線跡自転車道歩行者道整備事業	175

<b>12 都市局</b>	<b>176</b>
(1) 御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業	179
(2) 静岡駅南口駅前広場再整備事業	180
(3) 静岡都心地区まちなか再生事業	181

(4) 静岡都心地区無電柱化推進事業	182
(5) 清水駅東口ペDESTリアンデッキ整備事業	183
(6) 駿府城公園お堀の水辺空間活用事業	184
(7) 駿府城公園修景整備事業	185
(8) 大谷・小鹿まちづくり推進事業	186
(9) 大浜公園再整備事業	187
(10) 日本平公園整備事業	188
(11) 都市公園Park-PFI制度活用事業	189
(12) 静岡型MaaS推進事業	190
(13) 清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業	191
(14) 盛土規制法基礎調査事業	192
(15) 要安全確認計画記載建築物耐震事業費助成	193
(16) 公営住宅等整備事業(新堤町団地・上土団地)	194

### 13 建設局 196

(1) 道路新設改良事業ほか	199
(2) 道路橋長寿命化事業・道路橋耐震化事業・トンネル長寿命化事業	200
(3) 通学路対策等交通安全施設整備事業	201
(4) 急傾斜地崩壊対策事業	202
(5) 地籍調査事業	203
(6) 河川改修事業	204
(7) 「ROUTE日本海－太平洋」整備・利用促進事業実行委員会負担金	205
(8) 人流データまちづくり活用検討事業	206

### 14 消防局 208

(1) 用宗出張所移転建設事業	211
(2) 消防総合情報システム更新事業	212
(3) 火災調査検査機器更新事業	213
(4) 消防自動車等整備事業	214

### 15 上下水道局 216

(1) 水道の災害対応・体制強化事業	219
(2) 浸水対策推進事業	221

### 16 教育局 222

(1) 安全・安心でおいしい学校給食提供事業	225
(2) ICT教育環境整備事業	226
(3) 特別支援教育推進事業	227
(4) 悩みを抱える児童生徒支援事業	228
(5) 両河内地区自然の家整備事業	229
(6) 教育の質の向上・働き方改革推進事業	230
(7) 学校の適正規模化事業	231
(8) 部活動環境支援事業	232
(9) 電子図書館整備事業	233

# 5 大 重 点 政 策

## 1 子どもの育ちと長寿を支えるまちの推進

### 【目指す姿】

子どもから高齢者まで、誰もが心身ともに健康で人生を楽しみながら、自分らしく活躍し、暮らすことができるまちづくり

### 【背景】

人口減少・少子高齢化によって現役世代が減少するとともに、将来を担う子ども・若者を取り巻く課題が複雑化している現代において、持続的に人口活力を向上させていくためには、まちづくりの主体である市民が、世代や立場、生活環境を問わず、心身ともに健やかに育ち、生きがいをもって自分らしく活躍できる社会の仕組みづくりが必要です。

### 【方針】

#### ①子どもが安心して育ち、子育てしやすい環境の充実

安心して楽しく子育てができる環境の整備や、困難を抱える子ども・若者といった特別な支援を必要とする市民への対応の強化などに取り組みます。

#### ②住み慣れた地域で健康で自分らしく暮らすことのできる環境づくり

誰もが住み慣れた地域で、いつまでも健康で暮らし活躍できるよう、様々な関係機関等の連携による切れ目のない支援体制の構築や、市民が自主的に健康長寿、就労・社会参加のために活動できる環境づくりなどに取り組みます。

### 【事業の展開イメージ】



伴走型相談支援事業



特別支援教育推進事業  
(肢体不自由児等に対応するための施設整備)



認知症ケア推進体制整備事業



就職氷河期世代再チャレンジ支援事業

# 1 子どもの育ちと長寿を支えるまちの推進

## 令和5年度 主な事業



33.7億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
① 子どもが安心して育ち、子育てしやすい環境の充実						20.8億円	
1	子ども未来局	幼保支援課	拡充	第2子以降の保育料完全無償化	ソフト	691,452	135
2	子ども未来局	子ども家庭課	新規	伴走型相談支援事業(未就園児等相談支援強化事業、出産・子育て応援給付金給付事業)	ソフト	558,172	136
3	子ども未来局	子ども未来課	新規	屋内遊び場施設整備調査研究事業	ソフト	10,768	138
4	子ども未来局	子ども未来課	新規	あったかしずおか・寄り添い子育て情報発信事業	ソフト	7,487	137
5	子ども未来局	子ども未来課	継続	放課後児童クラブ整備事業	ハード	103,897	—
6	子ども未来局	こども園課	新規	市立こども園等保育業務支援システム導入事業	ソフト	104,000	141
7	子ども未来局	青少年育成課	新規	ヤングケアラー支援事業	ソフト	3,029	139
8	子ども未来局	子ども未来課 幼保支援課 こども園課	継続	インクルーシブ教育・保育推進事業	ソフト	287,595	140
9	教育局	学校教育課	拡充	特別支援教育推進事業	ソフト ハード	279,463	227
10	子ども未来局	児童相談所	新規	児童相談体制強化事業	ソフト	32,692	142
② 住み慣れた地域で健康で自分らしく暮らすことのできる環境づくり						12.9億円	
1	保健福祉長寿局	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部	新規	誰もが活躍支援プロジェクト検討事業	ソフト	7,700	113
2	保健福祉長寿局 経済局	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部 商業労政課	拡充	就職氷河期世代再チャレンジ支援事業	ソフト	37,280	114
3	保健福祉長寿局	福祉総務課	拡充	重層的支援体制整備事業への移行準備事業	ソフト	16,555	115
4	保健福祉長寿局	障害福祉企画課	新規	障がい者就労アセスメントモデル事業	ソフト	10,000	121
5	保健福祉長寿局	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部	拡充	認知症ケア推進体制整備事業	ソフト	26,948	117
6	保健福祉長寿局	地域包括ケア・誰もが活躍推進本部	拡充	地域包括ケアシステム推進事業	ソフト	1,039,768	118
7	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	新規	清水地域医療提供体制確保事業	ソフト	10,000	129
8	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	継続	清水区脳梗塞予防実証実験事業負担金	ソフト	31,660	125
9	教育局	学校給食課	拡充	安全・安心でおいしい学校給食提供事業	ソフト ハード	102,300	225
10	保健福祉長寿局	健康づくり推進課	拡充	食育推進事業	ソフト	9,311	123

## 2 アートとスポーツがあふれるまちの推進

### 【目指す姿】

「文化芸術」と「スポーツ」の力を活かして、市民の暮らしが豊かになるとともに、国内外の人々が活発に交流するまちづくり

### 【背景】

文化芸術、スポーツは、人々の感受性や創造性を育むとともに、多くの人の心をつなぐ力を持った、暮らしの質の向上と地域経済の成長に欠かせない要素です。

本市においては、演劇、音楽、伝統芸能といった四季折々に展開される「まちは劇場」による文化芸術と、サッカーをはじめとする多種多様なスポーツが、市民の生活に根付いており、これらの地域資源をさらに磨き上げ、まちづくりに活かしていくことが必要です。

### 【方針】

#### ①文化芸術の力を活かした国内外との交流促進と、文化芸術に親しむ環境の充実

市民が日常的に文化芸術に触れ、参加する機会の創出や、本市の文化芸術を求めて国内外から多くの人々が訪れるための仕掛けづくりなどに取り組みます。

#### ②スポーツの力を活かした国内外との交流促進と、スポーツに親しむ環境の充実

市民スポーツからプロスポーツまで、それぞれのステージでスポーツに親しむための環境づくりや、スポーツを通じて国内外の人々との活発な交流を促進するための場づくりなどに取り組みます。

### 【事業の展開イメージ】



まちは劇場コンサート事業



静岡市プラモデル化計画推進事業



部活動環境支援事業



プロスポーツチーム等連携プロジェクト

## 2 アートとスポーツがあふれるまちの推進

### 令和5年度 主な事業



13.7億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
① 文化芸術の力を活かした国内外との交流促進と、文化芸術に親しむ環境の充実						10.7億円	
1	観光交流文化局	文化振興課	継続	静岡市民文化会館再整備事業	ハード	156,740	93
2	観光交流文化局 ほか	まちは劇場推進課 ほか	拡充	賑わい創出イベント(春夏秋冬フェス)	ソフト	593,732	83
3	観光交流文化局	まちは劇場推進課	新規	(仮称)まちは劇場TRY推進委員会負担金	ソフト	80,000	85
4	観光交流文化局	まちは劇場推進課	拡充	まちなか文化交流推進事業	ソフト	27,170	98
5	観光交流文化局	まちは劇場推進課 文化振興課	継続	まちは劇場コンサート事業	ソフト	28,152	—
6	経済局	産業振興課	拡充	静岡市プラモデル化計画推進事業	ソフト	33,050	169
7	経済局	産業振興課	新規	駿府匠宿模型体験導入・施設改修事業	ソフト ハード	61,400	168
8	観光交流文化局	まちは劇場推進課	継続	国際文化交流・発信事業	ソフト	10,689	99
9	経済局	産業政策課	継続	文化・クリエイティブ産業振興センター運営事業	ソフト	63,906	—
10	観光交流文化局	文化振興課	継続	静岡市民文化祭・芸術祭開催事業	ソフト	10,880	—
② スポーツの力を活かした国内外との交流促進と、スポーツに親しむ環境の充実						3.0億円	
1	観光交流文化局	スポーツ交流課	新規	プロスポーツチーム等連携プロジェクト	ソフト	90,000	89
2	観光交流文化局	スポーツ交流課	拡充	野球を活かしたまちづくり推進事業	ソフト	15,200	90
3	観光交流文化局	スポーツ交流課	継続	清水エスパルス等活用・応援機運醸成事業	ソフト	10,818	91
4	企画局	アセットマネジメント 推進課	継続	アリーナ整備促進事業	ハード	31,133	48
5	企画局	企画課	継続	サッカースタジアムによるまちづくり検討事業	ハード	31,000	49
6	観光交流文化局	スポーツ交流課	継続	台湾スポーツ交流事業	ソフト	8,826	82
7	観光交流文化局	スポーツ交流課	継続	全国少年少女草サッカー大会開催費助成	ソフト	9,669	—
8	教育局	学校教育課	拡充	部活動環境支援事業	ソフト	53,200	232
9	観光交流文化局	スポーツ振興課	継続	区民体育大会・種目別市民大会等開催事業	ソフト	24,457	—
10	企画局	企画課	継続	東静岡アート&スポーツ/ヒロバ運営事業	ハード	31,340	—

## 3 城下町の歴史文化を守り抜くまちの推進

### 【目指す姿】

徳川氏を中心とした本市の歴史に対して市民が誇りと愛着を抱くとともに、国内外の人々が駿府城公園周辺の静岡都心を訪れ賑わうまちづくり

### 【背景】

駿府城公園周辺の静岡都心は、260年にわたる天下泰平の時代を築いた徳川氏などにまつわる数多くの歴史資源と、商業、業務を中心とした高度な都市機能を兼ね備えています。こうした城下町ならではの特徴を活かして、市民の歴史に対する誇りと愛着を醸成するとともに、歴史資源と都市機能が有機的に融合した、風格と賑わいのあるまちづくりを進めることが必要です。

### 【方針】

#### ①駿府城公園周辺の歴史資源を目的とした来訪の促進

市民が本市と徳川氏などの関連性を知り歴史を理解する機会の創出や、国内外に向けた歴史資源の魅力や価値の発信などに取り組みます。

#### ②中心市街地の更なる賑わいの創出

静岡都心において、来街の目的となる拠点の整備とそれらを活用したイベント等の実施や、豊富な歴史資源と中心市街地の商店街等をつなぐための回遊性の向上などに取り組みます。

### 【事業の展開イメージ】



### 3 城下町の歴史文化を守り抜くまちの推進

#### 令和5年度 主な事業



13.7億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
① 駿府城公園周辺の歴史資源を目的とした来訪の促進						8.2億円	
1	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	大河ドラマ活用推進事業	ソフト	259,000	75
2	観光交流文化局	歴史文化課	継続	歴史博物館管理運営事業	ソフト	399,608	86
3	観光交流文化局	文化振興課	新規	静岡市美術館大河ドラマ特別展開催事業負担金	ソフト	30,000	87
4	観光交流文化局	文化振興課	拡充	将棋・囲碁大会開催事業	ソフト	27,000	97
5	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	ナイトツーリズム推進事業 (駿府城公園エリア夜間景観整備事業)	ハード	9,500	78
6	都市局	緑地政策課	継続	駿府城公園お堀の水辺空間活用事業 駿府城公園修景整備事業	ハード	10,000	184 185
7	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	駿府城公園お堀の水辺活用事業(菱舟)	ソフト	10,000	76
8	観光交流文化局	歴史文化課	継続	駿府城跡天守台発掘調査見える化・野外展示 事業	ソフト ハード	23,001	88
9	総務局	広報課	継続	「歴史のまち」重点政策広報推進事業	ソフト	26,100	40
10	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	日本遺産・東海道歴史街道観光推進事業	ソフト	21,480	77
② 中心市街地の更なる賑わいの創出						5.5億円	
1	都市局	市街地整備課	継続	静岡駅南口駅前広場再整備事業	ハード	65,440	180
2	総務局	広報課	継続	しずチカ空間再構築事業	ソフト ハード	119,300	38
3	都市局	市街地整備課	継続	御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業	ハード	227,700	179
4	都市局	都市計画課	継続	静岡都心地区まちなか再生事業	ソフト	17,100	181
5	都市局	都市計画課	継続	静岡都心地区無電柱化推進事業	ハード	68,400	182
6	都市局	交通政策課	継続	静岡型MaaS推進事業(乗合タクシー)	ソフト	26,000	190
7	都市局	市街地整備課	新規	呉服町線(紺屋町地区)モール化推進事業	ハード	4,800	—
8	経済局	商業労政課	新規	中心市街地地域おこし協力隊活用事業	ソフト	4,595	—
9	建設局	道路計画課	継続	人流データまちづくり活用検討事業	ソフト	10,000	206
10	経済局	商業労政課	継続	チャレンジショップ出店事業費助成	ソフト	7,200	151

## 4 港町の海洋文化を磨き上げるまちの推進

### 【目指す姿】

清水港に集積するオンリーワンの地域資源を活かして、海洋産業や海洋研究が  
発展するとともに、国内外の人々が交流し賑わう「国際海洋文化都市」を目指す  
まちづくり

### 【背景】

国際拠点港湾である清水港は、国内有数のコンテナ取扱量や、クルーズ船入港隻数といった  
高い港湾機能を有する物流・人流のゲートウェイであり、その周辺には大学・研究機関に加え、  
世界文化遺産の構成資産である三保松原などの観光資源が存在しています。こうした高いポテ  
ンシャルを活かしながら、「みなと」と「まち」が一体となり、環境と経済が調和したまちづ  
くりを進める必要があります。

### 【方針】

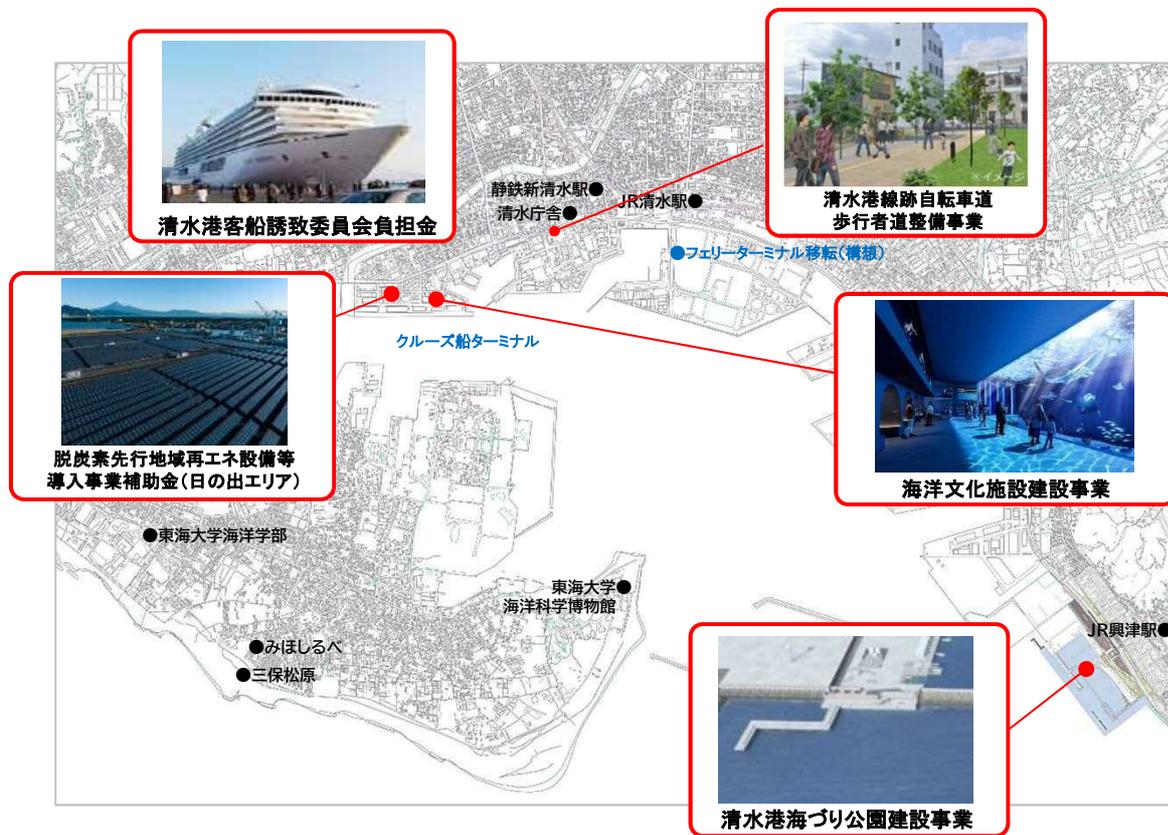
#### ①清水港周辺の更なる賑わいの創出

清水港周辺エリアにおける賑わい創出の核となる拠点の整備や、清水港の魅力の国内外への  
発信を通じた多くの来訪者の誘導などに取り組みます。

#### ②清水港・駿河湾の特徴と環境を活かした、産業・研究の活発化

清水港・駿河湾の特徴と環境を活かしながら、脱炭素などの高い付加価値を生み出す産業の  
振興や戦略的なMICE誘致を推進するとともに、産学官などの多様な主体の連携による、海  
洋に関わる人材の育成などに取り組みます。

### 【事業の展開イメージ】



## 4 港町の海洋文化を磨き上げるまちの推進

### 令和5年度 主な事業



66.3億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
① 清水港周辺の更なる賑わいの創出						53.9億円	
1	経済局	海洋文化都市政策課	継続	海洋文化施設建設事業	ハード	3,980,819	171
2	都市局	緑地政策課 公園整備課	継続	清水駅東口公園再整備事業	ハード	45,500	—
3	都市局	交通政策課	新規	清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業	ソフト	15,000	191
4	経済局	海洋文化都市政策課	継続	清水港海づり公園建設事業	ハード	204,500	172
5	経済局	海洋文化都市政策課	継続	新興津地区交流機能整備推進事業	ソフト	9,000	173
6	経済局	海洋文化都市政策課	継続	清水港線跡自転車道歩行者道整備事業	ハード	39,000	175
7	経済局	海洋文化都市政策課	継続	清水港客船誘致委員会負担金	ソフト	79,546	170
8	都市局	清水都市整備課	継続	清水駅東口ペDESTリアンデッキ整備事業	ハード	958,500	183
9	経済局	海洋文化都市政策課	継続	日の出地区交通円滑化事業	ハード	19,000	—
10	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	駿河湾フェリー運航事業負担金	ソフト	39,100	—
② 清水港・駿河湾の特徴と環境を活かした、産業・研究の活発化						12.4億円	
1	環境局	環境創造課	新規	脱炭素先行地域づくり事業(脱炭素先行地域再エネ設備等導入事業費助成(日の出エリア))	ハード	100,000	103
2	環境局	環境創造課	新規	脱炭素先行地域づくり事業(グリーン水素供給設備整備事業費助成)	ハード	10,000	104
3	環境局	環境創造課	継続	脱炭素先行地域づくり事業(グリーン電力地産地消推進事業)	ソフト	50,000	104
4	経済局	産業政策課	継続	海洋産業クラスター創造事業	ソフト	9,521	149
5	経済局	海洋文化都市政策課	継続	海洋文化都市推進事業	ソフト	4,000	—
6	経済局	海洋文化都市政策課	継続	マグロのまち静岡推進事業	ソフト	7,045	—
7	経済局	海洋文化都市政策課	継続	清水港活用促進事業(清水港ポートセールス事業)	ソフト	9,888	174
8	経済局	海洋文化都市政策課	継続	清水港活用促進事業(清水港コンテナ航路誘致事業)	ソフト	50,000	174
9	経済局	海洋文化都市政策課	継続	清水港港湾整備事業費負担金	ハード	623,194	—
10	建設局	道路計画課	継続	道路新設改良事業(港湾アクセス道路整備事業・(国)150号久能拡幅)	ハード	375,000	199

## 5 オクシズの森林文化を育てるまちの推進

### 【目指す姿】

オクシズが都心と支え合い、住み続けられる地域になるとともに、自然環境と森林を活かした賑わいが生まれ、持続的な経済活動が営まれるまちづくり

### 【背景】

本市の市域の約80%を占める中山間地域は、豊富な自然と、地域の伝統文化や農林業といった人々の営みが共存し、「オクシズ」の愛称で親しまれています。都心の豊かな暮らしにも恩恵をもたらすこの地域の魅力と強みを活かし、安心して住み続けられるオクシズを形成していくことが必要です。

### 【方針】

#### ①オクシズ的生活利便性の向上

オクシズにおける買い物、医療、教育等の生活機能の維持や、地域コミュニティを維持するための移住促進等による新たな担い手の確保などにより、生活利便性の向上に取り組みます。

#### ②オクシズの雇用と仕事の確保

農地や森林の適正な利用と保全を意識した経済活動のための環境づくりや、新たな観光交流拠点の整備と観光客を呼び込むための効果的な情報発信を通じた地域の賑わいづくりなどにより、雇用と仕事の確保に取り組みます。

### 【事業の展開イメージ】



## 5 オクシズの森林文化を育てるまちの推進

### 令和5年度 主な事業



22.0億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
① オクシズの生活利便性の向上						15.9億円	
1	経済局	中山間地振興課	拡充	暮らし続けることができるオクシズ構築支援事業 (移動販売車による買い物支援)	ソフト	4,152	163
2	経済局	中山間地振興課	新規	暮らし続けることができるオクシズ構築支援事業 (地域健康相談員の配置)	ソフト	5,000	163
3	都市局	交通政策課	継続	バス路線維持事業	ソフト	262,660	—
4	都市局	交通政策課	継続	静岡県MaaS推進事業 (中山間地MaaS実証実験)	ソフト	15,000	190
5	経済局	中山間地振興課	拡充	中山間地移住促進事業	ソフト	13,600	165
6	建設局	道路計画課	継続	道路新設改良事業 (仮称)有東木トンネル ほか)	ハード	1,141,300	199
7	教育局	教育施設課 教育センター	新規	学校の適正規模化事業 (藁科地域学校再編事業)	ハード	20,200	231
8	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	拡充	山間地医療確保対策事業	ソフト ハード	64,848	128
9	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	継続	中山間地における生活用水の安定供給事業	ソフト	34,000	—
10	経済局	中山間地振興課	継続	地域おこし協力隊配置事業	ソフト	29,378	—
② オクシズの雇用と仕事の確保						6.1億円	
1	経済局	中山間地振興課	新規	暮らし続けることができるオクシズ構築支援事業 (特定地域づくり事業協同組合設立準備支援)	ソフト	3,450	163
2	経済局	中山間地振興課	継続	静岡地域材活用促進事業 (オクシズ材提供事業、オクシズ材プロモーション事 業、エリートツリー・早生樹の森林づくり推進事業)	ソフト	110,000	164
3	経済局	中山間地振興課	継続	オクシズ漆の里構想事業	ソフト	7,350	161
4	経済局	中山間地振興課	継続	野生鳥獣被害対策事業	ソフト	130,006	166
5	経済局	中山間地振興課	継続	梅ヶ島新田温泉改修事業	ハード	217,745	167
6	経済局	中山間地振興課	新規	清水森林公園・井川湖東側エリア検討事業 (井川湖東側エリア魅力向上検討事業)	ソフト	7,000	162
7	経済局	中山間地振興課	新規	清水森林公園・井川湖東側エリア検討事業 (清水森林公園再整備基本構想策定事業)	ハード	5,400	162
8	環境局	環境共生課	拡充	南アルプスユネスコエコパーク活用推進・賑わい 創出事業	ソフト	26,917	107
9	教育局	教育総務課	継続	両河内地区自然の家整備事業	ハード	83,000	229
10	経済局	中山間地振興課	継続	オクシズプロモーション・オクシズ元気ビジネス 創出支援事業	ソフト	20,662	—



# DX・GXの推進

## (1) DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進



デジタル技術の活用により、行政サービスや市民生活、経済活動などあらゆる場面における社会変革を促していくことを目指します。

(R5.3月)産官学連携の「スマートシティ推進協議会」設立

### ①行政のデジタル化

#### ○市民の利便性の向上

自治体DXを推進することにより、「いつでも」「行かずに」「書かずに」「押さずに」できる行政サービスを目指す。



オンライン完結行政サービス

#### ○行政運営の効率化と生産性の向上

デジタル技術を各種事務事業に取り入れることにより、「早く」「簡単に」「確実な」行政運営を目指す。



柔軟な働き方によるサービス提供の継続

データに基づいたインフラ整備・管理

### ②地域のデジタル化

#### ○新たな価値の創出

産官学民連携によるデジタル技術を活用した革新的な取組により、イノベーションが生まれるまちを目指す。



#### ○地域が抱える課題の解決

年齢や地域に関わらず「誰もが」「どこでも」デジタルの恩恵を享受できる社会を目指す。



企業DXの促進による地域経済の活性化



デジタル・ディバイドの解消

## (2) GX(グリーン・トランスフォーメーション)の推進



2050年の温室効果ガス排出実質ゼロに向け、クリーンエネルギーを中心とした経済社会システムへの変革を促していくことを目指します。

#### ○地域資源を活かした取組によるグリーン化

地域が持つ資源（人材・技術・自然等）を活かした事業を推進することにより、自然環境の保全を図りつつ、社会の持続的発展を目指す。



【官民連携の普及啓発事業】

#### ○グリーン産業の創出によるグリーン化

脱炭素社会に貢献する産業を創出することにより、脱炭素社会の実現とともに民間投資やイノベーションを呼び起こす。



【水素キャリア製造装置の開発】

#### ○吸収源対策の推進によるグリーン化

中山間地域の特性を活かし、適切な間伐の実施や、「伐って、使って、植える」循環利用の確立、木材利用の拡大に取り組むことで吸収源対策を推進する。



【森林の間伐作業】

## 令和5年度 主な事業

13.6億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
<b>(1) DXの推進</b>						<b>7.9億円</b>	
① 行政のデジタル化							
1	企画局	企画課	新規	メタバースを活用した移住促進事業	ソフト	10,000	47
2	総務局	広報課	新規	市公式ウェブサイトリニューアル事業	ソフト	67,000	39
3	企画局 ほか	デジタル化推進課 ほか	継続	情報システム標準化・共通化事業	ソフト	93,144	—
4	企画局	デジタル化推進課	拡充	行政のデジタル化推進事業 (電子申請サービスの充実)	ソフト	10,490	52
5	観光交流文化局 ほか	日本平動物園 ほか	拡充	窓口におけるキャッシュレス決済導入事業	ソフト	44,796	—
6	教育局	教育センター	継続	ICT教育環境整備事業	ソフト	219,420	226
7	教育局	中央図書館	新規	電子図書館整備事業	ソフト	5,270	233
8	企画局	デジタル化推進課	拡充	行政のデジタル化推進事業 (RPA、AI議事録の実装事業)	ソフト	6,259	52
9	子ども未来局	こども園課	新規	市立こども園等保育業務支援システム導入事業 【再掲】	ソフト	104,000	141
10	子ども未来局	児童相談所	新規	児童相談体制強化事業【再掲】	ソフト	32,692	142
② 地域のデジタル化							
1	企画局	デジタル化推進課	拡充	スマートシティ推進事業	ソフト	62,604	50
2	都市局	交通政策課	継続	静岡型MaaS推進事業【再掲】	ソフト	45,000	190
3	危機管理総室	—	新規	災害関連情報デジタルデバインド対策事業	ソフト	19,000	33
4	経済局	産業振興課	継続	中小企業等のDX促進事業	ソフト	20,600	148
5	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	継続	清水区脳梗塞予防実証実験事業負担金【再掲】	ソフト	31,660	125
6	建設局	道路計画課	継続	人流データまちづくり活用検討事業【再掲】	ソフト	10,000	206
7	上下水道局	お客様サービス課	継続	スマート水道メーター導入検証事業	ソフト	2,415	—
8	保健福祉長寿局	介護保険課	新規	介護現場DX推進事業	ソフト	2,000	120
9	企画局	デジタル化推進課	継続	市民の情報リテラシー向上事業	ソフト	2,964	—
10	企画局	企画課	継続	まちごとテレワーク推進事業 (お試しテレワーク体験事業)	ソフト	3,000	46
<b>(2) GXの推進</b>						<b>5.7億円</b>	
1	環境局	環境創造課	新規	脱炭素先行地域づくり事業(脱炭素先行地域再 エネ設備等導入事業費助成)【一部再掲】	ハード	353,500	103
2	環境局	環境創造課	新規	脱炭素先行地域づくり事業 (脱炭素先行地域効果促進事業費助成)	ソフト	52,627	103
3	環境局	環境創造課	新規	脱炭素先行地域づくり事業(しずおか中部連携 中枢都市圏「脱炭素先行地域づくり」事業)	ソフト	25,000	104
4	環境局	環境創造課	継続	脱炭素先行地域づくり事業 (グリーン電力地産地消推進事業)【再掲】	ソフト	50,000	104
5	環境局	環境創造課	新規	脱炭素先行地域づくり事業(グリーン水素供給 設備整備事業費助成)【再掲】	ハード	10,000	104
6	環境局	環境創造課	新規	脱炭素先行地域づくり事業 (燃料電池バス導入事業費助成)	ハード	35,500	104
7	環境局	環境創造課	継続	地球温暖化対策推進事業 (グリーン産業創出支援事業)	ソフト	12,000	105
8	環境局	環境創造課	継続	地球温暖化対策推進事業 (戸建住宅におけるZEH化支援事業)	ソフト	22,500	105
9	経済局	中山間地振興課	継続	静岡地域材活用促進事業【再掲】 (エリートツリー・早生樹の森林づくり推進事業)	ソフト	5,000	164
10	建設局	道路保全課	新規	【債務負担行為】令和5年～15年 道路照明灯LED化事業(ESCO事業)	ソフト	0 (1,800,000)	—



# 人口活力の向上

# 人口活力の向上

デジタル技術の進展や暮らし方の変化といった時代の潮流を踏まえ、本市に住む人に加えて、本市を訪れ、本市と関わる多様な人々の力を都市の活力に変えながら、まちと暮らしを豊かにする取組を推進していきます。

2つの安心で子ども・若者・子育て家庭を支えます



安心して楽しく子育てができる環境整備 困難を抱える子ども・若者への支援強化

しずおかハグくむ子育てプロジェクト 愛称:しずハグ

静岡市に住んだほうがシェアワセになれる人へ。

静岡市の魅力

【静岡市への移住検討者のためのポータルサイト「いいねえ。静岡生活」】

【短編映画「窓の外側」】

## (1) 定住人口の増加

市民の安全・安心な生活環境の整備や移住促進関連事業に取り組み、「定住人口」の増加につなげていきます。

【テラワーク体験事業】

【お試し住宅(清水区船原)】

【静岡市での生活をイメージを提供するサイト「いいねえ。静岡時間」】

あなたのしずおか暮らしを探してみませんか

【しずおか暮らしのパフレット】

# 人口活力の向上

## (2) 交流人口の拡大

まちの魅力を高め、国内外からの誘客と交流を促進し、地域経済の活性化に寄与する事業に取り組み、「交流人口」の拡大につなげています。



【日本平夜市の様子】



【お茶ツーリズム】

## (3) 関係人口の創出

市外からまちづくりに参加してくれる人、地域に拠点を持つ人、地域の特産品等を購入する静岡市ファンなどを呼び込む事業に取り組み、「関係人口」の創出につなげていきます。



【プラモデルnight (WeWork丸の内北口)】



【地域おこし協力隊による移住セミナー】

# 人口活力の向上

## 令和5年度 主な事業

89.1億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
(1) 定住人口の増加							
1	子ども未来局	幼保支援課	拡充	第2子以降の保育料完全無償化【再掲】	ソフト	691,452	135
2	経済局	産業政策課	拡充	静岡市移住・就業等補助金	ソフト	58,400	—
3	企画局	企画課	拡充	まちごとテレワーク推進事業【一部再掲】	ソフト	20,737	46
4	企画局	企画課	新規	メタバースを活用した移住促進事業【再掲】	ソフト	10,000	47
5	企画局	企画課	継続	新幹線通学費貸与事業	ソフト	48,558	—
6	経済局	中山間地振興課	拡充	中山間地移住促進事業【再掲】	ソフト	13,600	165
7	経済局	中山間地振興課	拡充	暮らし続けることができるオクシズ構築支援事業 (買い物支援・協同組合設立支援など)【再掲】	ソフト	12,602	163
8	都市局	交通政策課	継続	静岡型MaaS推進事業【再掲】 (中山間地MaaS実証実験)	ソフト	15,000	190
9	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	拡充	地域医療体制確保支援事業	ソフト	459,603	127
10	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	拡充	山間地医療確保対策事業【再掲】	ソフト ハード	64,848	128
(2) 交流人口の拡大							
1	経済局	海洋文化都市 政策課	継続	海洋文化施設建設事業【再掲】	ハード	3,980,819	171
2	経済局	海洋文化都市 政策課	継続	清水港海づり公園建設事業【再掲】	ハード	204,500	172
3	観光交流文化局	文化振興課	継続	静岡市民文化会館再整備事業【再掲】	ハード	156,740	93
4	都市局	緑地政策課	継続	大浜公園再整備事業	ハード	712,720	187
5	観光交流文化局	文化財課	継続	国登録有形文化財「旧マッケンジー住宅」 再生活用事業	ハード	65,800	96
6	観光交流文化局 ほか	まちは劇場推進課 ほか	拡充	賑わい創出イベント(春夏秋冬フェス)【再掲】	ソフト	593,732	83
7	総務局	広報課	継続	「歴史のまち」重点政策広報推進事業【再掲】	ソフト	26,100	40
8	観光交流文化局	歴史文化課	継続	歴史博物館管理運営事業【再掲】	ソフト	399,608	86
9	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	大河ドラマ活用推進事業【再掲】	ソフト	259,000	75
10	環境局	環境共生課	拡充	南アルプスユネスコエコパーク活用推進・賑わい 創出事業【再掲】	ソフト	26,917	107
11	観光交流文化局	観光・MICE推進課	拡充	ナイトツーリズム推進事業 (ブランディング、日本平集客力向上)	ソフト	9,300	78
12	経済局	農業政策課	拡充	「お茶のまち静岡市」推進事業 (お茶ツーリズム推進事業)	ソフト	5,349	160
13	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	地域連携DMO推進事業	ソフト	59,800	81
14	観光交流文化局	観光・MICE推進課	継続	全国大会等開催支援事業	ソフト	20,250	—
15	経済局	海洋文化都市 政策課	継続	清水港客船誘致委員会負担金【再掲】	ソフト	79,546	170
(3) 関係人口の創出							
1	観光交流文化局	スポーツ交流課	新規	プロスポーツチーム等連携プロジェクト【再掲】	ソフト	90,000	89
2	経済局	商業労政課 中山間地振興課	新規 継続	中心市街地地域おこし協力隊活用事業【再掲】 地域おこし協力隊配置事業【再掲】	ソフト	35,572	—
3	総務局	東京事務所	継続	静岡市ファン創出事業	ソフト	5,954	—
4	財政局	財政課	継続	ふるさと納税等活用促進事業	ソフト	765,000	56
5	経済局	産業振興課	新規	スタートアップ支援事業	ソフト	21,000	147



# 危機管理の強化

# 危機管理の強化

自然災害の発生や感染症の急拡大等、市民生活・市民経済に影響を及ぼすリスクに対して、人命を守り、経済社会への被害が致命的にならないようにする「強さ」と、受けた被害から迅速に回復する「しなやかさ」を備えた、「**強くてしなやかな静岡の実現**」に向けて取り組みます。

## 防災・減災、国土強靱化の取組

- 道路橋長寿命化等事業
- 海岸メンテナンス事業
- 水道管・施設の減災・老朽化対策事業
- 道路新設改良事業
- 急傾斜地崩壊対策事業
- 河川改修事業
- 盛土規制法基礎調査事業
- 消防総合情報システム更新事業 ほか



南海トラフ巨大地震などの今後想定される大規模地震をはじめとした自然災害などの危機に備えるとともに、**令和4年9月に発生した台風15号による被害から得た課題や教訓**に基づき、**市民の生命・財産・暮らしを守り抜く**ための取組みを推進する。

## 市民の安全・安心を確保するためスピード感を持って取り組む3点の課題

### ① 巴川流域などの治水機能の強化

激甚化・頻発化している猛烈な大雨でも被害を軽減できるよう、巴川の流域治水などを一層強化、推進し、短時間で、即効性のある浸水対策に取り組めます。



【浸水対策推進事業(澁川雨水ポンプ場完成予想図)】

### ② 給水インフラの強化

安全・安心な水道水を持続的に供給できるよう、被災した承元寺取水口の復旧や緊急対策を実施するとともに給水拠点の充実など災害対応力強化に取り組めます。



【承元寺取水口緊急対策事業】

### ③ 災害時の情報収集と発信体制の強化

災害の全体像を即時に、そして総合的に把握し、適切な避難行動や救命救助、復旧復興、生活再建に役立てることができるよう、災害時における情報の収集・整理・発信の体制整備を進めます。



【災害関連情報デジタルデバインド対策事業】

## 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症が再拡大するリスクに備え、初期段階からより迅速に、より効果的に対策を講じるため、ワクチン接種のほか、適切な医療に結びつけるための検査や入院に係る医療費助成などを継続して予算化し、対応していきます。

※新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日以降、2類相当から5類に引き下げられる方針であることから、令和5年度当初予算では、半年分の予算を計上しました。



# 令和5年度 主な事業



## 322.1億円

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	ページ
<b>(1) 防災・減災、国土強靱化</b>					<b>237.8億円</b>	
<b>① 巴川流域などの治水機能の強化</b>					<b>25.6億円</b>	
1	建設局 上下水道局	河川課 下水道計画課	継続	浸水対策推進事業	2,564,946	221
<b>② 給水インフラの強化</b>					<b>4.9億円</b>	
2	上下水道局	経営企画課 水道施設課 水道基盤整備課	新規	水道の災害対応・体制強化事業 (承元寺取水口機能停止に伴う水源検討業務 承元寺取水口緊急対策修繕 ほか)	436,000	219
3	上下水道局	水道管路課 お客様サービス課	新規	水道の災害対応・体制強化事業 (給水拠点の整備 ほか)	50,633	220
<b>③ 災害時の情報収集と発信体制の強化</b>					<b>2.9億円</b>	
4	危機管理総室	—	新規	災害関連情報デジタルデバйд対策事業【再掲】	19,000	33
5	危機管理総室	—	継続	静岡型「災害時総合情報サイト」構築事業	3,520	—
6	危機管理総室	—	新規	情報端末充電環境整備事業	82,000	34
7	危機管理総室	—	継続	同報無線デジタル化整備事業	184,915	—
<b>④ その他</b>					<b>204.4億円</b>	
8	危機管理総室	—	拡充	自主防災活動支援事業	70,000	32
9	危機管理総室	—	新規	津波ハザードマップ作成事業	10,200	35
10	危機管理総室 財政局	固定資産税課、税制課	新規	被災者生活再建支援システム活用事業	5,310	—
11	経済局	水産漁港課	新規	海岸メンテナンス事業	10,000	158
12	経済局	水産漁港課	継続	用宗漁港海岸防壁整備事業	71,006	159
13	都市局	開発指導課	新規	盛土規制法基礎調査事業	32,000	192
14	都市局	建築指導課	継続	要安全確認計画記載建築物耐震事業費助成	40,719	193
15	建設局	道路計画課	継続	道路新設改良事業 ((国)1号静岡バイパス清水立体事業 ほか)	2,960,000	199
16	建設局	道路保全課	継続	道路橋長寿命化事業、道路橋耐震化事業、 トンネル長寿命化事業	3,001,900	200
17	建設局	建設政策課	継続	急傾斜地崩壊対策事業	93,888	202
18	建設局	建設政策課	継続	地籍調査事業	196,896	203
9	建設局	河川課	拡充	河川改修事業	1,164,000	204
20	消防局	財産管理課 救急課	継続	消防自動車等整備事業	619,027	214
21	消防局	財産管理課	新規	用宗出張所移転建設事業	82,694	211
22	消防局	指令課 財産管理課	新規	消防総合情報システム更新事業	45,000	212
23	上下水道局	水道基盤整備課 水道管路課 下水道維持課 下水道施設課 ほか	継続	水道管・施設の減災・老朽化対策事業 下水道管・施設の地震・老朽化対策事業	水道 5,970,309 下水道 6,065,747	217 218
<b>(2) 災害復旧事業&lt;令和4年度台風15号関連&gt;</b>					<b>38.6億円</b>	
24	建設局 都市局	道路保全課 公園整備課 ほか	新規	土木施設(道路橋りょう、河川など)災害復旧事業	2,929,296	—
25	経済局	農地整備課 治山林道課 ほか	新規	農林水産施設(農道・林道など)災害復旧事業	479,000	—
26	保健福祉長寿局 子ども未来局	高齢者福祉課 幼保支援課 ほか	新規	民生施設(老人・児童福祉施設)災害復旧事業	410,842	—
27	観光交流文化局	文化財課	新規	教育施設(文化財)災害復旧事業	44,711	—
<b>(3) 新型コロナウイルス感染症対策</b>					<b>45.7億円</b>	
28	保健福祉長寿局	新型コロナウイルス 感染症対策課	継続	新型コロナウイルスワクチン接種事業	3,779,000	130
29	保健福祉長寿局	保健予防課	拡充	新型コロナウイルス、新興・再興感染症対策事業	757,200	131
30	保健福祉長寿局	保健衛生医療課	新規	新型コロナウイルス当番病院運営費助成	32,940	—



# 危 機 管 理 総 室

## 4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

### あらゆる危機から市民の「いのち」と「くらし」を守り、安全・安心なまちを実現する

近年、激甚化・頻発化している地震や台風等の自然災害をはじめ、新型コロナウイルスの感染拡大、外国からの武力攻撃事態など、あらゆる危機に対応できる強靱な危機管理体制を構築するほか、災害リスク等に応じた防災施設の整備等を推進することで、安全で安心に暮らせるまちの実現を目指す。

## 令和5年度の主な取組

### I 公民連携による地域防災力の向上

#### 1 防災・減災意識の向上

##### 【継続】◇感震ブレーカー設置推進事業 8,750千円

地震発生時における住宅火災等の発生を抑制するため、感震ブレーカー設置に対する助成を行う。

#### 2 市民・民間事業者との連携強化

##### 【拡充】◇自主防災活動支援事業 70,000千円

自主防災組織の体制強化のため、防災資機材等の補助対象を拡充（Wi-Fiルータ、避難所運営用PC等）することで地域防災力の向上を図る。

##### 【拡充】◇津波避難ビル整備事業費補助金 20,000千円

津波災害警戒区域の指定に伴い、民間の津波避難ビル指定を拡充することで、津波に強い地域づくりを推進する。

### II 大規模自然災害発生時に市民の安全を守るための環境整備

#### 1 災害情報の伝達体制の強化

##### 【新規】◇災害関連情報デジタルデバインド対策事業 19,000千円

風水害緊急避難場所等において全ての市民が必要な情報を取得できる環境を整備するため、大型モニターを活用した災害関連情報のデジタルデバインド対策を推進する。

##### 【新規】◇情報端末充電環境整備事業 82,000千円

災害時における市民の途切れない情報収集と行政からの速やかな情報提供ができる環境を整備するため、風水害緊急避難場所にスマートフォンやタブレット等の情報端末充電用蓄電池を設置する。

##### 【継続】◇静岡型「災害時総合情報サイト」構築事業

19,000千円(うち2月補正 15,480千円)

災害時において、市民が知りたい情報を、一元的かつ総合的に知ることができる仕組みづくりとして「静岡型」災害時総合情報サイト(令和6年10月運用開始)を構築する。

##### 【継続】◇同報無線デジタル化整備事業 184,915千円

災害情報等を高音質な放送や文字情報で速やかに伝え、市民の適切な避難行動や必要な被災者支援につなげるため、同報無線をデジタル化する。【全体事業費(R4~R8)2,849,231千円】

#### 2 スムーズな避難行動の促進

##### 【新規】◇津波ハザードマップ作成事業 10,200千円

津波災害警戒区域内における住民等の安全な避難行動につなげるため、基準水位を示したハザードマップを作成・公開する。



災害時総合情報サイトのイメージ

※地理院地図を加工して作成

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	70,000	20,000			50,000
前年度予算額	50,000	16,666			33,334

**目的**  
災害時において地域の防災活動を担う自主防災組織に対し、防災資機材の購入費等を補助することで、組織体制を強化するとともに、地域防災力の向上を図る。



**事業概要**  
令和4年9月に発生した台風第15号における経験と教訓を踏まえ、自主防災組織における情報収集や避難所運営の体制を強化するため、補助対象の防災資機材を拡充（Wi-Fiルーターや避難所運営用パソコン等）するとともに、補助上限を上乗せする。

- 1 防災資機材等購入費補助 **拡充**  
（応急資機材、避難生活用資機材、感染防護資機材、情報通信用資機材、停電対策資機材及び断水対策資機材）  
○補助率 1/2以内（上限20万円）  
※拡充する補助対象資機材は補助上限額に10万円上乗せ（補助率1/2以内）
- 2 防災倉庫設置費補助  
○補助率 1/2以内（上限30万円）
- 3 消防ポンプ等購入費補助  
○補助率 ポンプ本体 10/10（上限40万円）  
ポンプ用資機材 1/2以内（上限20万円）
- 4 防災倉庫用地借地料補助  
○補助率 1/2以内（上限5万円）
- 5 避難路等整備費補助（避難路及び避難場所）  
○補助率 1/2以内（上限30万円）

補助対象の一例



防災倉庫



防災資機材  
(発動発電機)

自主防災組織における訓練の様子



リヤカーによる  
負傷者搬送



簡易トイレ  
の設置

【**拡充する補助対象資機材**】

情報通信用資機材：モバイルバッテリー、Wi-Fiルーター、パソコン(タブレット)

停電対策資機材：蓄電池

断水対策資機材：手押し井戸ポンプ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	19,000				19,000
前年度予算額					

**目的**  
 災害時に全ての市民が途切れなく災害関連情報を取得できる環境を確保するため、市民に身近な避難所の体制強化を図る。



**事業概要**  
 災害時に全ての市民が気象情報や緊急情報、被災者支援情報などの災害関連情報を途切れなく取得できるよう、災害時に開設する風水害緊急避難場所等258か所に、災害関連情報を表示したモニターを設置する。

- 運用開始 令和5年7月～
- 設置場所 風水害緊急避難場所等 258か所
- 設置期間 風水害緊急避難場所等の開設期間
- 提供情報 気象情報、緊急情報、被災者支援情報など



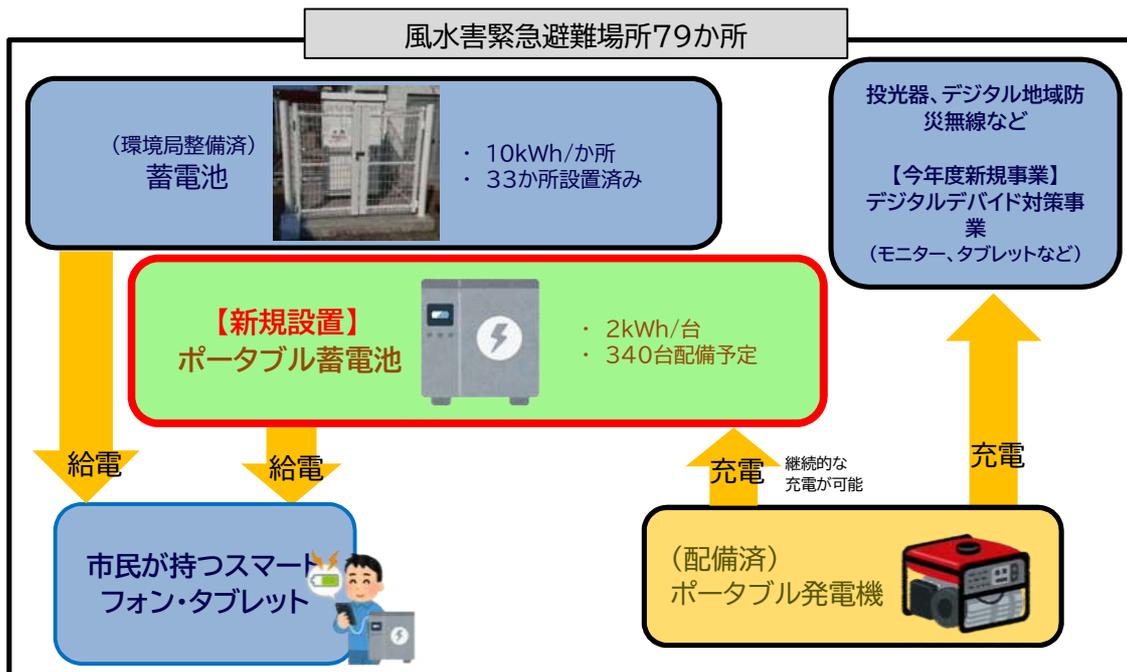
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	82,000	27,865			54,135
前年度予算額					

目的	停電を伴う災害時に全ての市民が災害関連情報を途切れなく取得・提供できるよう、市民に身近な避難所の体制強化を図る。
----	--



事業概要	<p>停電を伴う災害時に全ての市民が気象情報や緊急情報、被災者支援情報などの災害関連情報を途切れなく取得・提供できるよう、災害時に開設する風水害緊急避難場所79か所に、スマートフォンやタブレット等の情報端末が充電できる蓄電池を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○運用開始 令和5年9月～</li> <li>○設置場所 風水害緊急避難場所 79か所</li> <li>○設置期間 風水害緊急避難場所の開設期間</li> <li>○設置機器 ポータブル蓄電池（容量：2,000Wh以上）</li> <li>○設置台数 340台（1か所あたり最大10台）</li> </ul>
------	---



(千円)

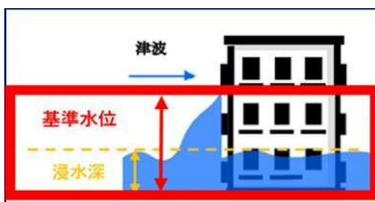
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3)	市債	その他	
当初予算額	10,200	6,300			3,900
前年度予算額					

目的	津波災害警戒区域内におけるハザードマップを作成・公開し、区域内住民等の安全な避難行動につなげる。
----	--



事業概要	<p>津波災害警戒区域内の住民等の安全な避難行動につなげるため、基準水位（津波浸水想定区域の浸水深に津波が建物等に衝突した際のせり上がりの高さを加えた水位）を示した津波ハザードマップを作成し、区域内住民に配布するとともに、市ホームページ等で周知する。</p> <p>○指定予定地区 現在指定済の津波浸水想定区域と同範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駿河区 中島、大里東、宮竹、大谷、久能、川原、長田南</li> <li>・清水区 辻、江尻、入江、浜田、岡、清水、不二見、駒越、折戸、三保、袖師、興津、蒲原、由比</li> </ul> <p>○公開・配布時期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ 令和5年10月～</li> <li>・マップ（紙版） 令和5年11月～</li> </ul> <p>※津波災害警戒区域の指定は、令和5年3月（予定）</p>
------	--

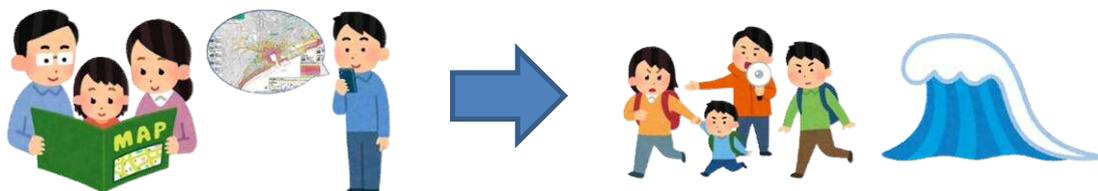
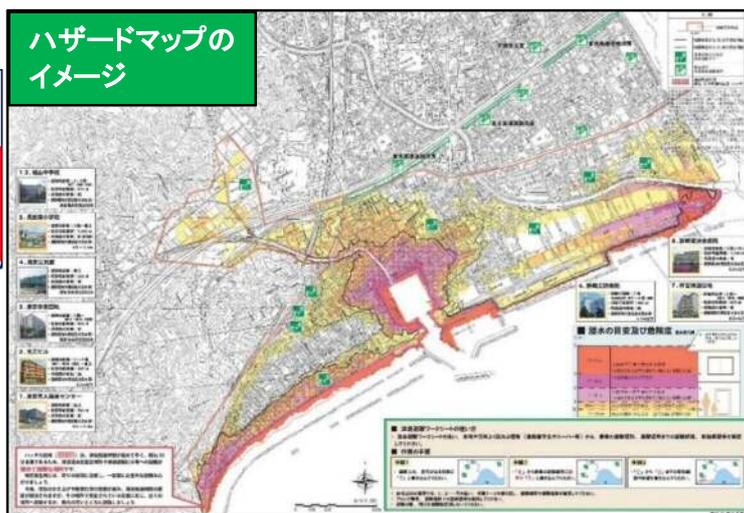
基準水位のイメージ図



ハザードマップで確認すべき事項

- ・想定される基準水位
- ・一番近い避難場所
- ・避難経路 等

ハザードマップのイメージ



# 総務局

# 総務局 当初予算のポイント



## 4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

### ～戦略的な広報とシティプロモーションの実施による情報発信力強化～

市民の欲しい情報、価値ある情報が、正確・迅速に、誰ひとり取り残さずに伝わる広報によって、本市に住む人が生活の充実を感じるとともに、交流人口・関係人口拡大につながるシティプロモーションの実施によって、これから本市を訪れようとする人が憧れや期待を抱く都市の実現に向けた取組を推進している。

### ～変化に迅速かつしなやかに対応できる頼もしい組織の実現～

4次総の着実な推進と新たな行政需要へ対応するための組織体制の整備や、人材育成ビジョンに掲げる「使命感と熱意を持ち、自ら考え行動できる職員」を育成することにより組織力を強化するなど、最適な行財政運営に向けた改革を進めることで、変化に迅速かつしなやかに対応できる頼もしい組織となっている。

## 令和5年度の主な取組

### I 戦略広報・シティプロモーションの実施 218,354千円

#### 【継続】◇しずチカ空間再構築事業

- ・「情報発信拠点」機能の拡張に向けた改修

110,000千円

- ・本市の魅力を発信するプロモーションイベントの実施

9,300千円

情報発信力強化を図るため、本市の玄関口であるJR静岡駅北口地下広場「しずチカ」（市政情報発信コーナー・しずチカ茶店一茶）を、来訪者や市民がお茶をはじめとする本市の魅力を体感でき、情報を効率よく得ることができる、新たな「情報発信拠点」にリニューアルする。



※しずチカ 改修イメージ



#### 【新規】◇市公式ウェブサイトリニューアル事業 67,000千円

市公式ウェブサイトを読覧する全ての人が、年齢や特性に関わらず、負担なく読覧目的を達成し、かつ、市が情報を正確・迅速に公開するため、ウェブサイトの全面リニューアルを行う。

#### 【継続】◇「歴史のまち」重点政策広報推進事業 26,100千円

魅力ある静岡市ブランド確立のため、市の歴史に絡め、場所、モノ、コトを専門家の視点で紹介するテレビ番組「静岡市歴史めぐりまち噺し」の制作・放映、アーカイブ化を行い、継続的な発信をする。



#### 【継続】◇静岡市ファン創出事業 5,954千円

首都圏において静岡市ファンの拡大と交流の深化を図るため、継続的な情報発信や交流イベントを実施する。さらに、新たなファンを創出するため、本市と地方創生連携協定を締結している(株)コジマの首都圏店舗においてPRイベントを開催するなど首都圏プロモーションを展開する。

首都圏企業や人材とのネットワークを構築するため、コミュニティ型ワークスペース「WeWork」を活用し、イベントの開催やWeWork会員専用アプリ等を通じた情報発信を行う。



※店舗でのPRイベントの様子

### II 質の高い行政運営に向けた取組の推進 57,384千円

#### 【継続】◇新たな行政需要に対応するための人材育成の実施 55,008千円

変化に迅速かつしなやかに対応できる頼もしい組織を実現するために、新たな行政需要に対応する職員の育成を目指し、人材育成ビジョンに基づく各種研修等を実施する。また、静岡県からの職員派遣を通じ、連携して課題解決に取り組む中で、職員の技術的質的向上を図る。

#### 【継続】◇内部統制機能の強化 2,376千円

内部統制に係る研修映像を制作するなど、内部統制機能の強化を図る。

# しずチカ空間再構築事業

広報課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	119,300	59,650			59,650
前年度予算額	19,000	9,500			9,500

**目的** 市の玄関口であるJR静岡駅北口地下広場「しずチカ」（市政情報発信コーナー・しずチカ茶店一茶）を本市の魅力を体感でき、様々な情報を効率よく得られる新たな「情報発信拠点」にリニューアルし、情報発信力の強化を図る。



**事業概要** 「しずチカ」をイベントスペースや壁面を含めた一体的な空間として効果的に活用するための、改修工事、運営準備を行う。

**1 改修工事** 110,000千円  
 ○内容 ・カフェ空間構築に係る修繕工事  
           ・デジタルサイネージ看板設置工事  
 ○日程 ・令和5年9月以降改修工事実施  
           ・令和6年3月リニューアルオープン

**2 リニューアル前営業** 9,300千円  
 ○内容 ・リニューアルオープン後の体制を想定して運営  
           ・カフェ空間を増床し、一茶と一体的に営業  
           ・市が発信したい情報をテーマとした企画カフェの実施  
 ○日程 ・4月～ テーマ「新茶」  
           ・6月～ テーマ「歴史」  
           ・8月～ テーマ「オクシズ・しずまえ」



企画カフェ(テーマ「新茶」)



期間限定茶や「お茶のおとも」販売



【新規】

市公式ウェブサイトリニューアル事業

広報課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	67,000				67,000
前年度予算額					

**目的**  
本市の公式ウェブサイトを開覧する全ての人が、年齢や特性に関わらず、負担なく閲覧目的を達成できるとともに、市は必要な情報を正確・迅速に公開できる市公式ウェブサイトの構築し、利便性の向上を図る。



**事業概要**  
市公式ウェブサイトの全面リニューアルを実施

- 新たな市公式ウェブサイトの実装予定の主な機能
  - ・パソコン、スマートフォン等の閲覧画面サイズに合わせて表示を自動調整する機能
  - ・ウェブサイト内を検索しやすくする「#(ハッシュタグ)検索」機能
  - ・AIチャットボット（チャットでの質問に対して、適切な回答を自動的に提示）機能
- スケジュール
  - ・令和5年度 新ウェブサイトの構築、ページ移行作業
  - ・令和6年度 公開・運用開始



現 静岡市公式ウェブサイト トップページ

リニューアル後

- ・「静岡らしさ」を感じるトップページにする。
- ・トップページから閲覧したいページにたどり着きやすくする。
- ・トップページから最下層のページまで一貫したデザイン（色、文字フォント）とする。

# 「歴史のまち」重点政策広報推進事業

広報課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	26,100				26,100
前年度予算額	29,000				29,000

目的	<p>静岡市の様々な地域資源の情報を収集・整理・情報としての価値を高めたとともに、その情報を蓄積し、長期的視点で一貫性・継続性をもった情報発信を可能とすることで、「静岡市」のブランド確立につなげる。</p>
----	---



事業概要	<p>○重点政策「歴史のまち」を題材とした情報発信                  静岡市の歴史に絡め、場所(歴史文化スポットやオクシズ・しずまえなどの地域)、郷土の偉人やモノ(農産物や地場産品など)、コト(伝統芸能や地元のお祭りなど)といった地域資源を、専門家の視点で正確に掘り下げ、かつわかりやすく紹介するテレビ番組の制作・放映、アーカイブ化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニテレビ番組の制作・放映(毎週放映予定)</li> <li>・映像資産としての活用                      ウェブ特設ページの運営                      静岡市公式YouTubeチャンネルからの配信                      国際会議やイベント等で市PR動画として活用                      番組DVDの制作配架(市内小中学校や図書館等)</li> </ul>
------	---

## 題材とする地域資源の例



駿府城公園



清水灯台



有東木の盆踊り



久能山東照宮



宇津ノ谷のまちなみ



東海道広重美術館



# 企 画 局

4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

第4次総合計画の推進による「世界に輝く静岡」の実現

【取組】

- I 第4次総合計画の着実な推進(SDGsの推進・人口活力の向上・5大重点政策)
- II しずおか中部連携中枢都市圏における広域連携の推進
- III PPP/PFIの推進
- IV 地域と行政のデジタル化の推進

I 第4次総合計画の着実な推進(SDGsの推進・人口活力の向上・5大重点政策)

1 SDGsの推進

①【拡充】SDGs推進事業 24,957千円

SDGsを推進することで、持続可能な発展を遂げるまちづくりを推進するとともに、SDGsの目標達成に寄与していく。

- ・VLRの作成
- ・SDGs連携アワード、SDGsユースサミット、SDGs学生レポーター事業の実施
- ・SDGs COLLECTIONの開催 等



SDGsユースサミット  
(2022.10)

2 人口活力の向上

①【拡充】まちごとテレワーク推進事業 20,737千円

地方移住ニーズの高まりを捉え、お試しテレワーク体験事業や都市型地域おこし協力隊による地域の魅力発信等により、移住の促進・関係人口の創出・拡大を図る。

- ・お試しテレワーク体験事業の実施
- ・都市型地域おこし協力隊員の増員 等

②【新規】メタバースを活用した移住促進事業 10,000千円

首都圏の先進技術への感度が高いテレワーカー等を主なターゲットとし、メタバースを活用した移住希望者向けセミナー等を実施することで、移住・関係人口の増加を図る。

- ・メタバースを活用した移住者との交流イベントの実施 等

③【継続】新幹線通学費貸与事業 48,558千円

県外の大学等に新幹線通学する学生に対し、通学定期券代の一部を貸与し、若者の定住促進を図る。

- ・貸与金支払い
- ・利用者への就職情報の提供 等



お試し移住体験事業



新幹線通学費貸与事業

3 5大重点政策

①【継続】アリーナ整備促進事業 31,133千円

地域経済の活性化を図るため、民間事業者主導によるアリーナの整備を促進するための調査研究を進める。

- ・アリーナ整備調査・検討業務
- ・公共交通影響調査・検討業務
- ・市民向け講演会の開催 等

②【継続】サッカースタジアムによるまちづくり検討事業 31,000千円

新サッカースタジアムを活かしたまちづくりの検討のための各種調査等業務を実施する。

- ・最有力候補地に係るフィージビリティ調査
- ・検討会委員会開催(3回予定)

## II しずおか中部連携中枢都市圏における広域連携の推進

- ①[継続] 連携中枢都市負担金 146,000千円  
「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」に位置付けた連携事業を実施する市町に対して負担金を支出する。

## III PPP/PFIの推進

- ①[新規] PFI検証事業 10,337千円  
本市における複数のPFI事業の事業期間完了を見据え、今後の課題等について、調査・分析を行う。  
・PFI事業の実施状況検証調査  
・有識者ヒアリングの実施 等

## IV 地域と行政のデジタル化の推進

### 1 地域のデジタル化の推進

- ①[拡充] スマートシティ推進事業 62,604千円  
スマートシティを推進し、誰もがデジタル化による豊かさを享受できる地域社会を実現する。  
・デジタル技術を活用した実証事業の実施  
・スマートシティ推進協議会の運営  
・データ連携基盤の検討事業
- ②[新規] ビッグデータ活用に向けた分析システム導入事業 1,458千円  
ビッグデータを活用した、施策への活用・企画力強化を行う。  
・検索サイト分析システム導入  
・データ分析講師育成研修

### 2 行政のデジタル化の推進

- ①[拡充] 電子申請サービスの充実 10,490千円  
更なる電子申請を推進するために機能の充実を図る。  
・電子申請システムの機能追加  
・マイナンバーカードを利用したオンライン手続
- ②[新規] デジタルリスキリング事業 1,705千円  
長期的かつ安定的にDXを推進するためのデジタル人材を育成  
・行政DX研修  
・BPR支援ツール導入

### 【第4次静岡市総合計画 イメージ】

#### 「世界に輝く静岡」の実現

「市民(ひと)」が輝く

静岡市に暮らす市民一人ひとりが、輝いて、自分らしい人生を謳歌できるまち

「都市(まち)」が輝く

静岡市が擁する地域資源を磨き、輝かせ、世界から注目され、人々が集まるまち

SDGsの推進

横断的な視点

人口活力の向上

分野横断的かつ重点的に取り組む「5大重点政策」

子どもの育ちと長寿を支える  
まちの推進

アートとスポーツがあふれる  
まちの推進

城下町の歴史文化を守り抜く  
まちの推進

港町の海洋文化を磨き上げる  
まちの推進

オクシズの森林文化を育てる  
まちの推進

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	24,957	2,883			22,074
前年度予算額	10,426	2,775			7,651

## 目的

「市政への組込」「パートナーシップ」「情報発信」の3本柱でSDGsの推進を図ることで、持続可能な発展を遂げるまちづくりを推進するとともに、SDGsの目標達成に寄与していく。



## 事業概要

- 1 VLRの作成業務 **新規** 2,300千円  
「世界に輝く静岡の実現」に向け、本市SDGs推進における達成度や進捗などを世界に向けて発信していくため、VLR※を作成  
※VLR (Voluntary Local Review: 自発的自治体レビュー)  
SDGsの達成に向けて、自治体の取組状況を自発的に評価・検証したもの。SDGsの普及とより良い取組に結び付ける。
- 2 SDGs連携アワード、SDGsユースサミット、SDGs学生レポーター事業の実施 4,467千円  
環境・経済・社会における若者のSDGsの先進的取組を本市から世界に向けて、発信  
・SDGs連携アワード  
令和4年度実績 応募数 21件  
・SDGsユースサミット  
令和4年度実績 来場・視聴者数：107名  
・SDGs学生レポーター事業  
令和4年度実績 学生レポーター8名、取材先：4社
- 3 SDGs COLLECTIONの開催 14,600千円  
「SDGs推進 TGC しずおか 2024 (仮)」の開催に合わせ、公民連携によるイベントを開催し、TGCしずおかの来場者や市民に広くSDGsを推進  
ほか



静岡市SDGsユースサミット



静岡市SDGs学生レポーター

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,737			125	20,612
前年度予算額	17,513	12,658			4,855

目的	テレワークの普及に伴い、首都圏からの地方移住ニーズが引き続き高まっているこの機を捉え、お試しテレワーク体験事業や都市型地域おこし協力隊による地域の魅力発信等により移住の促進、関係人口の創出・拡大を図る。
----	---



事業概要	<p>1 お試しテレワーク体験事業 3,000千円 仕事はそのまま地方への移住を検討している首都圏企業社員等に対し、市内でのテレワーク体験を支援 ○対象経費 交通費、宿泊費、コワーキング施設利用料 ○利用期間 日帰り～4泊5日</p>
	<p>2 地域おこし協力隊員の活用 12,993千円 本市と首都圏の二地域で活動する外部人材の知識やスキルを活用し、首都圏からの移住や企業移転を促進 ○隊員数 3名 ※駿河区・清水区に新たに1名ずつ配置 <b>拡充</b></p>
	<p>3 お試し住宅事業 1,414千円 具体的に本市への移住を検討している方を対象に、本市に滞在する機会を提供 ○提供地域 葵区梅ヶ島、清水区船原</p>
	<p>4 移住プロモーション 3,330千円 首都圏の潜在的移住希望者に本市の魅力を届けるためにWEB広告を実施</p>



テレワーク体験



地域おこし協力隊

## メタバースを活用した移住促進事業

企画課

(千円)

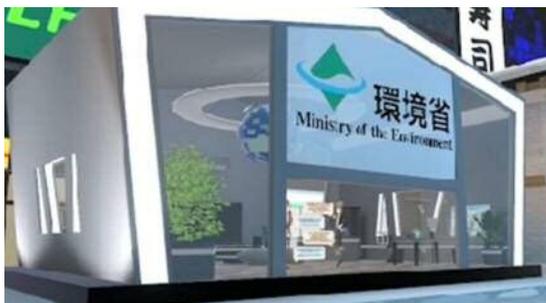
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	10,000	5,000			5,000
前年度予算額					

## 目的

首都圏等の潜在的移住希望者のうち、先進技術への感度が高い者やテレワーカー等を主なターゲットとし、先進技術であるメタバースを活用した移住希望者向けセミナー等を実施することで、移住・関係人口の増加を図る。

## 事業概要

- 移住事業におけるメタバースの活用
- ・メタバースを活用した移住希望者との交流イベントの開催  
移住希望者向けセミナー、相談会、交流会等を実施
  - ・メタバースを活用した仮想移住体験の実施  
メタバース空間やコンテンツを活用して、移住希望者向けツアーや、まちめぐり体験等を実施
  - ・お試しテレワーク体験事業との連携  
メタバース内でお試しテレワーク体験事業参加者と参加企業等のオンラインミーティングを実施
  - ・メタバース内コンテンツで本市の魅力発信
  - ・移住事業以外でのイベント等での活用予定
- スケジュール
- ・令和5年12月 制作したメタバースの公開予定
  - ・令和6年2月 メタバースを活用した移住イベントの実施



バーチャルマーケット  
2022winter  
環境省出展の様子



笠岡市×LODGE第1弾  
「VR交流イベント」の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	31,133				31,133
前年度予算額	1,027				1,027

目的	人口減少、少子高齢化社会において、都市の求心力を高め、交流人口の増加、賑わい創出及び地域経済の活性化を図るため、最高峰のスポーツの観戦や大規模コンサートの鑑賞など、その効果が期待できるアリーナの整備を目指す。
----	--



事業概要	アリーナ誘致方針（案）に基づく、より詳細な検討を行うための各種調査の実施	
	1 アリーナ整備調査・検討業務 令和4年度に作成する誘致方針（案）に基づき、防災施設として必要な機能や、各種イベントの実施等に必要設備や施設規模について調査を行い、概算事業費の算出等の実施	23,000千円
	2 公共交通影響調査・検討業務 近隣施設や類似施設の興行実績や交通分担率を調査し、アリーナ整備後の交通分担率等を試算し、公共交通への影響について検討	7,800千円
	3 市民講演会等 ○市民向け講演会の開催 ○民間事業者へのヒアリング	333千円



誘致予定場所  
(JR東静岡駅北口市有地)

コンサートイメージ



# サッカースタジアムによるまちづくり検討事業

企画課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	31,000				31,000
前年度予算額	13,142				13,142

目的	令和4年度に実施したサッカースタジアムを活かしたまちづくり検討委員会において選定された、2つの候補地「JR清水駅東口ENEOS株式会社清水製油所跡地」での整備、「IAIスタジアム日本平の改修」について、比較検討するための調査・検討
----	---



事業概要	<p>1 2つの候補案の調査・検討 30,000千円</p> <p>○「JR清水駅東口 ENEOS株式会社清水製油所跡地」での整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジアム整備、交通対策などに関する概算費用の算出</li> <li>・周辺まちづくりの検討</li> <li>・経済波及効果の算出 など</li> </ul> <p>○「IAIスタジアム日本平」の改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根設置など改修に関する概算費用の算出</li> </ul> <p>2 サッカースタジアムを活かしたまちづくり検討委員会 1,000千円</p> <p>候補案の決定に向けた検討の実施</p>
------	---



JR清水駅東口 ENEOS株式会社清水製油所跡地  
出典：Google Earth



IAIスタジアム日本平

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	62,604				62,604
前年度予算額	20,400	20,400			

目的	本市におけるデジタル技術とデータを活用したまちづくりを着実に推進し、誰もがデジタル化による豊かさを享受できる地域社会を実現する。
----	--



事業概要	<p>1 デジタル技術を活用した実証事業 <b>新規</b> 54,000千円 令和4年度に策定するスマートシティビジョンに基づき、本市の都市課題を解決するため、次の4つの分野において実証事業を実施 ①巡りたくなるまち ②住みたくなるまち、 ③クリーン・安全なまち ④データでつながるまち</p> <p>2 スマートシティ推進協議会の運営 497千円 産学官連携のもと、本市のスマートシティ事業全体の検討や事業計画を策定</p> <p>3 データ連携基盤の検討事業 <b>新規</b> 8,107千円 ・スマートシティの推進に必要なデータ連携基盤（都市OS）の仕様と運用方法を検討 ・アイデアソン・ハッカソンによる想定される活用事例や都市OSの実装環境の調査、検証</p>
------	--

スマートシティ イメージ図



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,458				1,458
前年度予算額					

目的	<p>ビッグデータの分析システムを導入し、施策立案・効果検証等に幅広く活用する。 また、ビッグデータを活用できる職員の育成を行う。</p>
----	---



事業概要	<p>1 検索サイト分析システムの導入 本市事業等に関係した検索サイトのキーワード検索に紐づいたビッグデータ（検索量、性別、時間、地域別）を可視化し、分析するシステムを導入 事業の効果検証や防災、危機管理等事案への対応、新たな施策の企画立案等、幅広く活用を施策立案、効果検証、喫緊の課題、防災、危機管理等に幅広く活用 ○想定事例 ・災害時における市民ニーズの把握 ・市内観光地への関連検索動向を踏まえた周遊施策の検討</p> <p>2 データ分析講師育成研修 システムの活用方法及びデータ分析手法等について、職員を対象に研修を実施 受講した職員をデータ講師として育成し波及させることで、職員のEBPM（エビデンスに基づく政策立案）能力を向上させる</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	18,454				18,454
前年度予算額	4,731				4,731

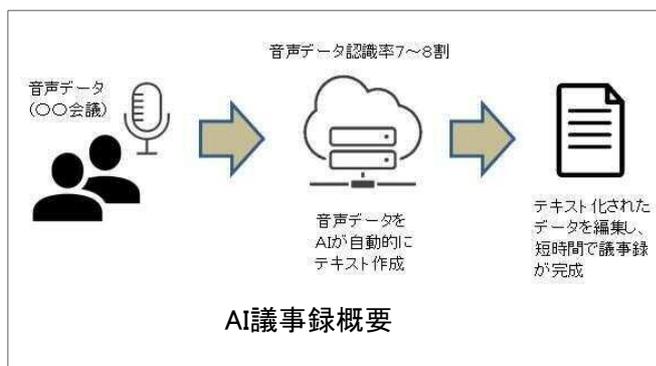
目的	デジタル技術の活用を推進することにより、市民の利便性の向上や行政の事務効率の向上を目指す。
----	---



事業概要	<p>1 電子申請サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○電子申請システムの機能追加 <b>拡充</b> 990千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイページ機能 申請者が申請内容や履歴を確認管理できる機能</li> <li>・申請管理機能 申請の補正依頼を行うため差戻しできる機能など</li> </ul> </li> <li>○マイナンバーカードを利用したオンライン手続 <b>新規</b> 9,500千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>「ぴったりサービス」を活用したオンライン手続の実現</li> <li>・子育て関係及び介護関係の26手続への対応</li> </ul> </li> </ul> <p>2 新技術活用による業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○RPAの実装事業 <b>拡充</b> 5,467千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・電算システム入力業務の負担軽減が見込まれる業務への導入（5業務→7業務に拡大）</li> </ul> </li> <li>○AI議事録の実装事業 <b>新規</b> 792千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録作成が必要な事務への導入</li> </ul> </li> </ul> <p>3 デジタルリスティング事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○行政DX研修 <b>新規</b> 715千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル技術を活用した業務分析や課題解決が行える人材の育成</li> </ul> </li> <li>○BPR支援ツール導入 <b>新規</b> 990千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務分析や課題解決を行うための支援ツールの導入</li> </ul> </li> </ul>
------	---



マイナンバーカードを活用したオンライン手続利用画面例





# 財 政 局

## 4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

### ～ 「今後の財政見通し」に基づく健全な財政運営の実現 ～

第4次総合計画の目標である「世界に輝く静岡」を実現するため、安定的な市税収入を確保するとともに、競輪事業やふるさと納税制度を通じた財源の確保に取り組むことにより、健全で持続可能な財政運営を目指します。

### ～ 適切な庁舎管理の実現 ～

静岡・清水庁舎において、設備の更新などを含めた長寿命化や耐震診断結果にかかる改修等により適切な庁舎管理を目指します。

## 令和5年度の主な取組

### I 財源確保の取組み

#### 1 市税収入の確保

適正かつ公平な賦課徴収のため、的確な課税処分、納期内納付率の向上及び組織的な滞納整理を進め、安定的な市税収入の確保を図る。

市税収入額 1,404億円 (対前年度比 13億円 0.9%増)

令和5年度目標収納率 99.15% (令和3年度収納率 99.11%)

#### 2 ふるさと納税制度の活用

##### 【継続】◇企業版ふるさと納税活用促進事業 15,000千円

地方創生に資する事業に対して企業から寄附を受けることで地方創生の推進と持続可能な財政運営の両立を図る。

寄附目標額 200,000千円 (前年同)

##### 【継続】◇ふるさと寄附金受入推進事業 750,000千円

市外在住の寄附者に対し、市内特産品等を返礼品として贈呈することでシティープロモーションを実施するとともに、地域経済の活性化を図る。

寄附目標額 1,500,000千円 (対前年度比 1,013,000千円 208%増)

#### 3 競輪事業会計から一般会計への繰入

##### 【継続】◇一般会計繰入金

競輪事業会計からの繰入により集会所建設費助成などの財源として活用する。

繰入額 200,000千円 (対前年度比 50,000千円 33.3%増)



### II 適正な庁舎管理

#### 1 静岡庁舎の長寿命化

##### 【継続】◇静岡庁舎長寿命化に伴う改修事業 97,100千円

平成29年度に策定した庁舎の長寿命化計画に基づき計画的な設備改修を実施し、業務の継続に大きな影響がある受変電設備や空調機器等について改修を行う。

##### 【新規】◇静岡庁舎長寿命化計画に係る調査 31,900千円

静岡庁舎新館の目標耐用年数の延長に向け、耐用年数評価調査・劣化度調査、長周期地震動による安全性の確認のため時刻歴応答解析を実施する。

#### 2 清水庁舎の改修

##### 【新規】◇清水庁舎改修事業に係る調査 62,483千円

改修整備の方向性を踏まえ、現庁舎の状況をより詳細に把握するため、第3次耐震診断等を実施し、改修内容の検討を進める。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	765,000			1,154	763,846
前年度予算額	258,190			2,758	255,432

目的	企業版ふるさと納税制度、しずおかふるさと応援寄附金の制度を積極的に活用し、財源を確保する。
----	---



事業概要	<p>1 企業版ふるさと納税活用促進事業 15,000千円                  地方創生に資する事業に対して企業から寄附を受けることで、地方創生の推進と持続可能な財政運営の両立を図る。</p> <p>(1) トップセールスの実施                  (2) 首都圏におけるイベント時や本市所縁の企業の情報収集およびダイレクトメール等によるPR                  (3) ポータルサイトの活用                  (4) 寄附受入目標額 200,000千円</p> <p>2 ふるさと寄附金受入推進事業 750,000千円                  市外在住の寄附者に対し、市内特産品等を返礼品として贈呈することでシティープロモーションや市内特産品をPRするとともに、地域経済の活性化を図る。</p> <p>(1) ふるさと納税ポータルサイトの活用                  (2) 返礼品の購入・発送                  (3) WEB媒体など様々な媒体を活用した特産品や市内生産品のプロモーション                  (4) 寄付受入目標額 1,500,000千円</p>
------	--



企業版ふるさと納税活用事例  
 トライアルパーク蒲原



(静岡市の返礼品 (一部))

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	191,483		77,300		114,183
前年度予算額	250,058		177,200		72,858

目的	静岡庁舎の長寿命化のための建物の修繕や設備の更新を実施する。また、清水庁舎は改修に向けて各種調査を実施し、改修内容の検討を進める。
----	---



事業概要	1 静岡庁舎の長寿命化 <span style="float: right;">97,100千円</span>
	(1) 長寿命化に伴う改修事業 平成29年度に策定した庁舎の長寿命化計画に基づき計画的な設備改修を実施
	【令和5年度改修予定設備】 受変電設備、空調機器、照明設備LED化
	(2) 目標耐用年数の延長に向けた調査 <span style="float: right;">31,900千円</span> ・耐用年数評価・劣化度調査 ・長周期地震動による安全性確認のための時刻歴応答解析
	2 清水庁舎改修に向けた調査の実施 <span style="float: right;">62,438千円</span> ・第3次耐震診断 ・時刻歴応答解析
	※ 時刻歴応答解析…地震による建物の揺れ方を立地に合わせて再現し、建物への影響を把握するための調査



(静岡庁舎新館)



受変電設備外観



空調機器: 冷却水ポンプ



(清水庁舎)

# 市 民 局

# 市民局 当初予算のポイント

## 4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

～地域の絆を深め、市民一人ひとりが自分らしく活躍し、  
安心して暮らすことのできるまちの実現～



### 取組

- I 市民協働によるまちづくり
- II 多様性が尊重され、あらゆる人が自分らしく暮らせるまちづくり
- III 安全・安心なまちづくり

## 令和5年度の主な取組

### I 市民協働によるまちづくり 2,487,864千円

#### 1 自治会・町内会等の地縁団体への活動支援

住民主体の地域づくりを支援するための自治会・町内会等の活動を支える各種助成事業の実施

- ①【継続】集会所建設費補助金など各種助成 493,883千円

#### 2 市民活動への支援及び協働の推進

市民自治によるまちづくりの実現のため、市民活動の運営や資金調達、協働事業の創出を支援

- ①【継続】市民活動支援システム運用等事業 2,985千円
- ②【継続】ふるさと応援寄附金等によるNPO等指定寄附事業 7,267千円
- ③【継続】協働パイロット事業 2,461千円

#### 3 生涯学習の推進

生涯にわたる学びを支援し、まちづくりを担うシチズンシップに富んだ人材の養成

- ①【継続】静岡シチズンカレッジ こ・こ・に推進事業 8,638千円  
・2学部 to 再編(地域チャレンジ学部、キャリアチャレンジ学部)
- ②【新規】「Reまなびプロジェクト」の推進事業 836千円



#### 4 井川湖渡船・廃線小路を利用した井川地区の振興

井川地区住民の対岸交通の確保及び観光資源としての  
整備・活用による地域振興

- ①【継続】点検整備(令和聖) 3,450千円
- ②【新規】廃線小路修繕 2,900千円



こ・こ・にの様子



令和聖



## Ⅱ 多様性が尊重され、あらゆる人が自分らしく暮らせるまちづくり 124,238千円

### 1 男女共同参画の推進

女性活躍の推進や様々な困難・課題を抱える女性に対する支援

- ①【新規】女性会館電話設備更新事業 1,500千円
- ②【継続】女性の活躍促進事業 1,129千円
- ③【拡充】ジェンダーに基づく困難を抱える人のための支援事業 2,000千円
- ④【継続】男女共同参画行動計画の推進、女性会館管理運営 111,771千円

### 2 性の多様性に関わる環境整備

生活に困難を抱える当事者が暮らしやすくなるための理解促進や困難の解消

- ①【継続】パートナーシップ宣誓制度
- ②【継続】LGBTQフレンドリー推進事業 891千円

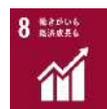


人権イメージキャラクター  
人KENまもる君・人KENあゆみちゃん

### 3 人権教育・人権啓発の推進

すべてのひとの人権が尊重されるための人権教育・人権啓発の推進

- ①【新規】市民の人権推進事業 705千円
- ②【継続】人権啓発事業 3,905千円



## Ⅲ 安全・安心なまちづくり 1,187,592千円

### 1 地域の自主防犯力の強化

「防犯意識の高い人づくり」と「防犯力の高い地域づくり」の推進

- ①【継続】街頭防犯カメラ設置費補助金 7,500千円



街頭防犯カメラ  
設置状況

### 2 消費者市民社会の推進

「消費者市民社会」に向けた、消費者教育の推進

- ①【継続】消費者保護啓発事業 8,257千円

### 3 斎場・霊園の管理運営

- ①【継続】斎場〔静岡・清水・庵原・井川〕及び  
霊園（愛宕・沓谷・沼上・清水大平山）の管理運営 451,988千円

### 4 個人番号(マイナンバー)カード交付及び普及促進

住民への申請促進と円滑な交付体制の整備

- ①【継続】個人番号(マイナンバー)カード交付等事業 220,000千円
- ②【継続】住民票等コンビニ交付事業 24,486千円



# 「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」推進事業

生涯学習推進課ほか

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,638			60	8,578
前年度予算額	8,982			60	8,922

**目的**  
まちづくりを担うシチズンシップに富んだ人づくりを目的とし、市民の主体的かつ継続的な学び直しの循環を通じて、シチズンシップに富んだ人の活動、活躍、チャレンジがアップデートされていくことを目指す。



**事業概要**  
市が実施する人材養成事業を、総合的な学び舎「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」として東ね、全市一体的に推進

- 大人の学び直しの機会の提供**
  - ・2学部にも再編 地域チャレンジ学部、キャリアチャレンジ学部
  - ・実施主体の拡大 公民連携による拡充を検討
- 受講生のすそ野の拡大**
  - ・様々な広報チャンネルを活用したPR
  - ・デジタル活用による多様な学習形態の導入促進
- 修了生への活動支援の充実・強化**
  - ・学びを活動(行動)に繋げる支援(交流会、相談など)
- 各人材養成講座の開催**
  - ・市内8局(区)20課による31講座の実施
  - 新規講座 4講座、リニューアル講座 1講座

地域チャレンジ学部 <<市民生活を支える人材養成>>	
<b>総合課程</b>	地域デザインカレッジ2023 (生涯学習推進課)
<b>専門課程</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;生活・環境コース&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・駿河区地域の人材養成事業 駿援隊 (駿河区役所地域総務課)</li> <li>・UDOまちづくりベース (有度生涯学習交流館)【新】</li> <li>・多文化共生サポーター養成講座 (国際交流課)</li> <li>・「消費の賢者」ウェブセミナー (生活安全安心課)</li> <li>・環境大学 (ごみ減量推進課)</li> <li>・市民生きもの調査員養成講座 (環境共生課)</li> </ul> </li> <li>&lt;観光・歴史コース&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光ボランティアガイド養成講座 (観光・MICE推進課)</li> <li>・英語deおもてなしサポーター養成講座 (観光・MICE推進課)</li> <li>・文化財サポーター養成講座 (文化財課)</li> </ul> </li> <li>&lt;産業・経済コース&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくりプラモデル大学 (産業振興課)</li> <li>・静岡市お茶の学校 (農業政策課)</li> </ul> </li> <li>&lt;健康・福祉コース&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育ボランティア人材養成講座 (健康づくり推進課)【新】</li> <li>・運動でつながる～スキルを活かそう～ (駿河生涯学習センター)</li> <li>・地域支え合い人材養成講座 (地域包括ケア推進本部)</li> <li>・市民後見人養成研修(基礎編) (福祉総務課)</li> <li>・再犯防止に関する支援者養成講座 (福祉総務課)【新】</li> <li>・アイボランティア入門講座 (障害福祉企画課)</li> <li>・静岡市移動支援事業従事者養成研修 (障害福祉企画課)</li> <li>・こころのバリアフリープロモーター養成講座 (こころの健康センター)</li> <li>・女性のための支援者養成講座+(プラス) (男女共同参画・人権政策課)【リ】</li> </ul> </li> <li>&lt;子ども・教育コース&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て∞親育ち学校 (子ども未来課)</li> <li>・ひきこもりサポーター養成講座 (青少年育成課)</li> <li>・“学校・地域 ひとつなぎ”コーディネーター養成講座 (教育総務課)</li> <li>・学習支援人材養成講座 (奨学生涯学習センター)</li> </ul> </li> </ul>
<b>ブレ課程</b>	高校生まちづくりスクール(プロジェクト編) (青少年育成課)
キャリアチャレンジ学部 <<地域経済を担う人材養成>>	
<b>専門課程</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイセル女性カレッジ (静岡市女性会館)</li> <li>・しずおか教職塾 (教職員課)</li> <li>・ヘルシー食deブランディング 飲食関係者向け専門講座 (健康づくり推進課)【新】</li> <li>・ライフデザイン・ワークショップ ファシリテーター養成講座 (福祉総務課)</li> </ul>
<b>ブレ課程</b>	高校生まちづくりスクール(ビジネス編) (生涯学習推進課)

静岡シチズンカレッジ こ・こ・に (学長 市長)

ジェンダーに基づく困難を抱える人のための支援事業

(千円)

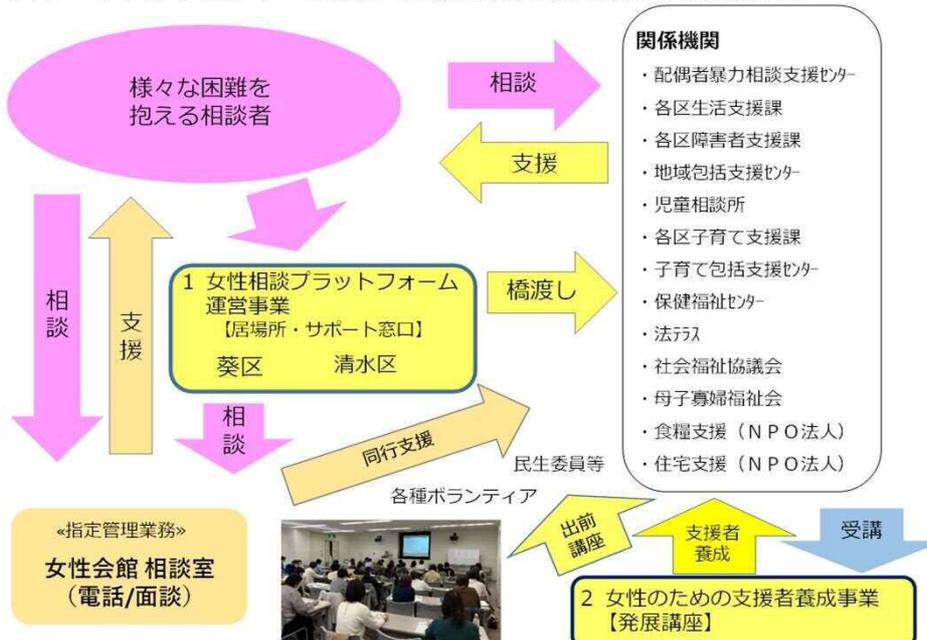
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4)	市債	その他	
当初予算額	2,000	1,491			509
前年度予算額	3,385	3,288			97

**目的**  
望まない孤独・孤立による不安、解雇等による困窮など様々な困難を抱える女性の支援として、気軽に相談しやすい環境づくり・支援体制の充実を図る。

**事業概要**

- 女性相談プラットフォーム運営事業  
困難を抱える女性のための自立支援窓口及び孤立した女性の居場所の開設  
○開設回数
  - ・ 葵 区 年間10回程度
  - ・ 清水区 年間5回程度 **新規**
- 女性のための支援者養成事業 **新規**  
様々な課題・困難や不安を抱える女性相談者を支える人材の育成及び支援者のネットワーク構築によるセーフティーネットの拡大・強化  
○養成事業の実施（令和5年度は2年目）
  - ・ 基礎講座（1年目）→発展講座（2年目）→交流会（3年目）
 ○新たな人材の確保
  - ・ 講座対象者を女性のみから性別不問に変更
  - ・ 民生委員等への出前講座の開催

【イメージ図】 ジェンダーに基づく困難を抱える人のための支援事業



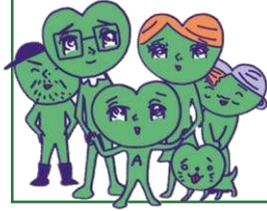


葵 区 役 所  
駿 河 区 役 所  
清 水 区 役 所



## 4次総最終年度（2030年度）の目指す姿

### 住民と区が力を合わせ、誰もが安心して住み続けられるまちの実現



葵区では、地域が直面している課題の解決に向けて、住民と区、さらに民間企業や大学、関係機関等と連携し、「誰もが安心して住み続けられるまち」の実現に向けた取組を推進します。また、利用しやすく快適な窓口サービスを提供するための改善や、情報発信に取り組みます。

## 令和5年度の主な取組

### 重点事業1 区の魅力づくり事業費（10,722千円）

#### 地域が直面している課題の解決に向けて

#### 1. 葵区 Move To Okushizu 【オクシズ人口減少対策プロジェクト】

##### 中山間地の著しい人口減少に対する取組 12事業

##### ● 「オクシズ」「移住」の情報を発信

- ・移住体験施設（旧梅ヶ島教職員住宅）の運用
- ・移住フェアの参加
- ・YouTube、Twitterによる情報の発信
- ・民間観光交流・移住相談施設の活用
- ・オクシズ移住体験ツアー



移住フェア



移住体験施設



空き家実態調査



オクシズ卓球イベント

##### ● 移住生活を充実

- ・空き家実態調査の実施
- ・オクシズ移住者向け生活ガイドブック
- ・空き家リノベーションビジネス可能性調査



##### ● スポーツを活かした地方創生事業

- ・スポーツイベントを活用した地域活性化

#### 2. 葵チャレンジャー

##### 地域が自ら課題の解決に取り組む活動の支援 9事業

- ・新任自治会・町内会長向け研修会（自治会運営、防災対策）の実施
- ・梅の木剪定（梅ヶ島）
- ・安倍川花火大会前の草刈り（田町・駒形・新通） 他



新任自治会会長向け研修会





### 3. 葵トラベラー

地域が自ら実施するイベント等への集客支援 33事業

- 地域経済活性化への取組
  - ・こだわりの蕎麦打ち体験（大川）
  - ・はとりの古寺と文化を訪ねて（服織） 他



自主運営強化型トラベラー



### 4. 葵区「魅力情報発信」

各地域の特色を市内外へ発信するための支援 4事業

- 地域の魅力情報をWeb広告で発信

## 重点事業2 環境整備経費（2,681千円）

「スマート区役所」の推進 ～市民の利便性向上と行政運営の効率化

### 1. 区民意見聴取事業

- 喫緊の課題解決に向け、広く意見を聴取し、魅力ある地域づくりを推進
  - ・ふるさと未来づくり会議の開催
  - ・ブロック会議への参加
  - ・全38学(地)区自治会連合会長への聴き取り



ふるさと未来づくり会議



- 利用者の声を窓口整備・人材育成に反映
  - ・窓口アンケート、葵区役所案内人による聴き取り



葵区役所案内人

### 2. 人材育成事業

- あらゆる市民ニーズに対応できる人材の育成
  - ・スマート区役所先進都市視察
  - ・デジタル化推進研修（3区連携）
  - ・プロジェクトチームによる研究、検討、事業実施
  - ・葵区役所案内人の実施（おもてなし意識の醸成）
  - ・区役所内部研修の実施（転入職員研修 他）
  - ・外部講師による研修等の実施

### 3. 環境整備事業



- 利用しやすく快適な窓口サービスの提供
  - ・窓口支援システムの調査・検討
  - ・区役所電子申請システムの開発・運用（おくやみ窓口予約、両親教室の申込み等）
  - ・窓口表示等ハード面の改修、配置の見直し
  - ・ウィズコロナに対応した窓口の環境整備
  - ・葵区PRキャラクターを活用した区政情報等のタイムリーな発信の実施

いつでも 行かずに 書かずに 押さずに できる行政手続  
スマート区役所





## 4次総最終年度（2030年度）の目指す姿



駿河区応援隊長 トロバ

### ～「誰もが住みやすい駿河区」の実現～

駿河区では、区内に複数の大学が立地する特色を活かし、年齢などの垣根を越え、人と人がつながる機会を創出し、市民の一体感を醸成するとともに、防災意識を高める取組などを通じて、地域コミュニティを活性化させることで、「誰もが住みやすいまちづくり」を推進します。

## 令和5年度の主な取組

### 重点事業1 区の魅力づくり事業費（10,693千円）

#### 1. 地域力推進事業

▶▶ 地域力を高めるための賑わいづくりと情報発信



#### 【R5年度の主な取組】

#### 駿河トロバWeek をブラッシュアップ！

R4年に初開催した「駿河トロバWeek」。参加企業・団体との振り返りと、区民意見聴取事業「わがまち×わかまち会議」から意見やアイデアをいただき、さらなる賑わいの創出と区民の一体感の醸成につなげていきます。



#### 【主な事業】

- (1) 駿河区トロバWeek
- (2) スルガフェス
- (3) 旬穫祭
  - ・旬穫祭in漁港まつり
  - ・旬穫祭in葵スクエア
- (4) 区のキャラクター事業
- (5) 情報発信事業



▲旬穫祭 in 葵スクエア



▲区のキャラクター事業（ダンス教室）

#### 2. 地域提案支援事業

▶▶ 地域住民が主体的となって取り組む事業の支援

#### 【主な事業】

- (1) 元気アップ応援プロジェクト
- (2) エコライフプロジェクト
- (3) 区民(わたしたち)の提案プロジェクト



▲元気アップ応援プロジェクト（のぼり旗製作）



### 3. 地域の人材育成事業

▶▶ 地域コミュニティの中堅や担い手となって活動できる人材の育成

#### 【R5年度の主な取組】



継続的に防災講座等を実施することで、活動の活性化や地域防災力の強化を図ります。  
修了生が駿援隊講座の運営に関わることにより、ネットワークの拡大と地域での活動の幅を広げます。

#### 【主な事業】

- (1) 駿援隊
- (2) 駿援隊フォローアップ事業



#### 【R4年度活動実績】

- ・民間企業とのコラボによる防災講座
- ・台風15号での物資の支援やボランティア活動

## 重点事業2 環境整備経費 (2,710千円)

### 1. 区民意見聴取事業

▶▶ 区民ニーズの聴取・把握

#### “わがまち × わかまち” 会議

未来を担う若者と共に、地域、区役所が一体となって、若者の力を活かした魅力あるまちづくりについて検討を行います。提案いただいた意見は、地域活動の活性化など、今後の区政に反映させていきます。



▲ “わがまち × わかまち” 会議

### 2. 人材育成事業

▶▶ 職員の区民サービス能力の向上

- (1) 研修事業（接遇研修、外部派遣研修等）
- (2) 連携強化事業（業務・人材リスト作成等）
- (3) 意識啓発事業（駿河区ストラップ作成）
- (4) デジタル化推進研修（3区連携）



▲ 接遇研修

### 3. 環境整備事業

▶▶ 市民が利用しやすい区役所づくり

- (1) 案内サインの更新
  - ・来庁者にわかりやすい表記、デザインの統一化
- (2) 快適なトイレ空間の整備
  - ・オリジナル便座除菌クリーナーの設置
  - ・壁面にマグネットシートを設置し、情報発信の場として活用



▲ 多言語案内サイン



3 すべての人に 健康と福祉を	11 生き残ける まちづくりを	17 パートナーシップで 目標を達成しよう

4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

市民が愛着と誇りを持ち、主体的に活動できるまちづくり



清水区では、駿河湾や山間部の豊かな自然や歴史的・文化的資源がもたらす多彩な魅力を高めるとともに、海と陸の玄関口である地理的強みを生かし、地域と一体となって賑わいを創出することで、市民が愛着と誇りを持ち、主体的に活動できるまちづくりを推進します。

令和5年度の主な取組

重点事業1 区の魅力づくり事業費 (10,641千円)

令和5年度の重点取組

1. 地域と創る、地域が交わる  
「しみずワクワクまつり」の実施

行政と地域の力を結集し、清水区の自慢・魅力、継承すべき「食・物(技)・芸能」などを区内外に広くPRし、中部横断道沿線都市との交流により、人地域が行き交う賑わい溢れるイベントを開催することで、シズラファン、さらには清水区ファンの拡大につなげます。

2. 清水区魅力発信ムービーの作成

「こうほうせんもんかん」シズラを案内人として、清水区の名所・食などを地元の方言で紹介し、観る人の心に印象付ける、「清水区魅力発信ムービー」を作成します。豊かな地域資源の魅力に触れることで、清水区を訪れるきっかけとなるよう、効果的に活用していきます。



1. 魅力発信事業

- (1)シズラのイラストデータの利用促進
- (2)Facebook・Twitter等を活用した区の魅力発信
- (3)シズラのイベント出演
- (4)清水区魅力発信ムービーの作成



シズラのイベント出演



シズラグッズの作製  
(シズラのイラストデータの利用促進)



R4年度交流促進事業

2. 交流促進事業

- (1)しみずワクワクまつりの開催
- (2)清水区PR事業



### 3. 移住・定住促進事業

- (1) 移住促進ツアーの実施
- (2) 清水区まち歩き案内の実施
- (3) 移住フェア参加及び情報発信



移住促進ツアー

## 重点事業2 環境整備経費 (2,762千円)

### 令和5年度の重点取組

#### 1. 清水区地域カルテの作成

地域ごとの人口等統計情報や特徴、歴史などをまとめた「清水区地域カルテ」を作成し、現状を「見える化」するとともに、魅力や課題を整理することで、地域を知り、共に未来を考える際に活用します。

#### 2. 清水区オリジナル 地域イベント参加型研修の実施

「清水の魅力再発見!『ブラしみず』」をブラッシュアップし、地域イベント等への参加型研修とすることで、清水区の魅力を地域との関わりの中で体感し、清水区職員としての誇りを高めます。

#### 3. 清水区改善GO!の実施

区役所各課からの提案によりフロア環境の整備を進めることで、プロジェクトチームだけでなく、区役所職員全体で業務改善を推進する体制を構築していきます。

### 1. 区民意見聴取事業

- (1) 清水区地域カルテ
- (2) 清水区よりあい懇話会
- (3) 清水区未来創造トーク



清水区まちづくりミーティング  
(R4意見聴取事業)



清水区未来創造トーク

### 2. 人材育成事業

- (1) 清水区接遇研修 会計年度任用職員向け研修、聞き取り力向上研修  
窓口対応覆面診断&フォローアップ研修
- (2) おもてなし研修 清水区PT企画研修、多文化共生サポーター養成研修
- (3) 清水の魅力再発見!「ブラしみず」 地域参加型研修の実施
- (4) 清水みんなの働き方ラボ～はたらラボ～
- (5) デジタル化推進研修(3区連携)
- (6) 人材育成プロジェクト「OJT+」
- (7) 業務知識習得研修
- (8) 区役所業務改善事例発表会



清水みんなの働き方ラボ～はたらラボ～



清水の魅力再発見!ブラしみず



環境整備事業 清水区プロジェクトチーム

### 3. 環境整備事業

- (1) 職員発案によるフロア環境の整備「清水区改善GO!」
- (2) 生き生きと働く職員を育てる環境整備



# 觀光交流文化局

# 観光交流文化局 当初予算のポイント



## 4次総最終年度（2030年度）の目指す姿

豊かな自然や地域に根差した歴史文化に彩られた静岡の地域資源を磨き上げ、国内外から訪れる人々との多彩な交流により、まちが賑わいひとが輝くまちを実現し、交流人口の拡大と地域経済の活性化を目指します。

1. 地域資源を活用した持続可能な観光と交流の促進
2. スポーツが持つ力で、誰もが健康で豊かな生活の実現
3. 文化の力により、住む人、訪れる人を魅了するまちの実現

## 令和5年度の主な取組

### 1. 地域資源を活用した持続可能な観光と交流

1,618,725千円

#### (1) 地域資源を活かした観光の推進 337,429千円

他都市の地域資源との差別化を図り、本市が国内外に誇る地域資源を活かした観光誘客を推進します。

【継続】◇大河ドラマ活用推進事業	259,000千円
【継続】◇駿府城公園お堀の水辺活用事業（葵舟）	10,000千円
【継続】◇日本遺産・東海道歴史街道観光推進事業	21,480千円
【拡充】◇ナイトツーリズム推進事業	18,800千円
【継続】◇国民保養温泉地プロモーション事業	2,700千円
【継続】◇「家康公が愛したまち静岡」関係事業	5,449千円
【新規】◇アジアゾウ骨格標本及びレプリカ製作事業	20,000千円



#### (2) 国内外からの誘客と交流の促進 138,570千円

本市の地域資源が持つ魅力を広く発信し、知名度・認知度の向上を図るとともに、観光を取り巻く環境の変化に対応した観光事業の推進やMICE誘致、インバウンドの推進に取り組みます。

【継続】◇地域連携DMO推進事業	59,800千円
【継続】◇駿河湾フェリー運航事業負担金	39,100千円
【継続】◇全国大会等開催事業補助金	20,250千円
【継続】◇海外諸都市交流事業 (姉妹都市・友好都市等との交流促進、令和6年度日仏自治体交流会議開催準備)	10,594千円
【継続】◇台湾スポーツ交流事業	8,826千円



#### (3) 再訪を促す受入態勢づくり 46,083千円

誰もが快適・安全に観光を楽しむことができる環境を整備し、来訪者の満足度と来訪意欲の向上を図ります。

【継続】◇観光施設リニューアル事業	39,400千円
【継続】◇観光案内サイン整備・観光案内板等多言語化整備事業	4,873千円
【継続】◇観光客の受入環境整備（観光ボランティア等養成講座）	1,810千円



#### (4) まちなかから広がるまちの賑わいづくり 1,096,643千円

静岡都心、清水都心、草薙・東静岡副都心など市内各地域の特色を活かし、市域全体の活性化を図ります。

【拡充】◇賑わい創出イベント（静岡まつり、安倍川花火大会、清水みなと祭り他）	557,906千円	（観光交流文化局所管分）
【新規】◇（仮称）まちは劇場 TRY 推進委員会負担金	80,000千円	
【継続】◇歴史博物館管理運営費	399,608千円	
【新規】◇静岡市美術館大河ドラマ特別展開催事業負担金	30,000千円	
【継続】◇駿府城跡天守台発掘調査見える化・野外展示事業	23,001千円	
【継続】◇まちは劇場 プロモーション事業	6,128千円	



## 2. スポーツが持つ力で、誰もが健康で豊かな生活の実現

151,244千円

「する」スポーツだけでなく「みる」や「支える」スポーツも融合させることで生まれる好循環を基に、スポーツが持つ「心や体を元気にする力」や「人との繋がりを育てる力」、「まちを賑やかにする力」を活かしたまちづくりを推進します。

誰もが楽しむことができる  
スポーツの推進

スポーツを日常的に  
親しむための環境整備

スポーツを通じた  
交流による地域活性化

【継続】◇パラバドミントンサポートシティ推進事業	1,100千円
【継続】◇区民体育大会、種目別市民体育大会等開催事業	24,457千円
【新規】◇プロスポーツチーム等連携プロジェクト	90,000千円
【拡充】◇野球を活かしたまちづくり推進事業	15,200千円
【継続】◇清水エスパルス等活用・応援機運醸成事業	10,818千円
【継続】◇全国少年少女草サッカー大会開催費助成	9,669千円



ホームタウンチーム  
(清水エスパルス)



全国少年少女草サッカー大会

## 3. 文化の力により、住む人、訪れる人を魅了するまちの実現

522,413千円

静岡の歴史的価値を磨きあげ、次世代へ継承するとともに、文化を通じたつながりと交流による、賑わいあふれるまちづくりを推進します。

文化をはぐくむ  
人づくり

文化がはぐくむ  
地域づくり

文化でつながる  
まちづくり

文化でにぎわう  
まちづくり

【拡充】◇多文化共生啓発事業	1,686千円
【継続】◇静岡市民文化会館再整備事業	156,740千円
【継続】◇史跡小島陣屋跡保存整備事業	114,815千円
【拡充】◇三保松原保全活用事業 (三保松原世界遺産登録10周年記念事業他)	79,481千円
【継続】◇旧マッケンジー住宅 再生 活用事業	65,800千円
【拡充】◇将棋・囲碁大会開催事業 (第81期名人戦、第78期本因坊戦他)	27,000千円
【拡充】◇まちなか文化交流推進事業 (ストレンジシード静岡、市内回遊型演劇制作他)	27,170千円
【継続】◇まちは劇場コンサート事業	28,152千円
【継続】◇国際文化交流・発信事業	10,689千円
【継続】◇静岡市民文化祭・芸術祭開催事業	10,880千円



第80期A級順位戦最終局  
「対面指し指導将棋」

市民参加型舞台公演

静岡わいわいワールドフェア

有東木の盆踊り

ON  
STAGE  
SHIZUOKA  
まちは劇場

### 春・夏・秋・冬 賑わい創出イベントの推進

### 駿府城公園周辺エリア

～城下町の歴史文化を守り抜くまちの推進～



静岡まつり

安倍川花火大会

大道芸ワールドカップ

青葉シンボルロード  
イルミネーション

臨濟寺

浅間神社

大河ドラマ活用推進事業  
令和5年1月27日  
大河ドラマ館 開館

坤櫓

駿府城公園

駿府城跡天守台  
発掘調査見える化事業

葵舟

歴史博物館  
令和5年1月13日  
グランドオープン

東御門  
異櫓

夜間景観整備事業

紅葉山庭園・茶室

静岡市民文化会館  
再整備事業

(基本設計プロポーザル提案書  
におけるイメージベース)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	259,000	49,500			209,500
前年度予算額	300,000	57,500			242,500

目的	大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機に、全国から観光客を呼び込み、静岡市歴史博物館との相互送客やプロモーションにより、市内周遊の促進や地域経済の活性化を図る。
----	--



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大河ドラマ館運営事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所 在 静岡市葵区宮ヶ崎町102番地 (静岡浅間神社敷地内)</li> <li>・ 開館期間 令和5年1月27日から令和6年1月28日まで</li> <li>・ 開館時間 9:00～18:00</li> <li>・ 実施内容 ドラマの展開にあわせた展示内容の見直し 交通・駐車場対策</li> </ul> </li> <li>2 誘客・周遊促進事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無料シャトルバスの運行</li> <li>・ 静岡市歴史博物館と大河ドラマ館両館入館特典</li> <li>・ ガイドブックの配布</li> </ul> </li> <li>3 プロモーション事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専用HPの運営や各種媒体による情報発信</li> <li>・ キャストを活用したイベント開催</li> </ul> </li> <li>4 地域経済活性化事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物品販売所の運営</li> <li>・ 家康公ビールプロジェクト</li> <li>・ 地元事業者の商品開発・販売促進の支援</li> </ul> </li> </ol>
------	---



大河ドラマ館（館内）



大河ドラマ館（外観）



無料シャトルバス

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額	10,175				10,175

目的	静岡市歴史博物館や大河ドラマ館の開館により、注目が集まる駿府城公園周辺エリアにおける城下町の歴史文化を感じられる観光コンテンツの一つとして、エリア全体の賑わいや活性化につなげる。
----	---



事業概要	<p>静岡市歴史博物館や大河ドラマ館の開館に合わせて1艘増船し3艘体制とした葵舟を、「城下町の歴史文化を守り抜くまちの推進」を図る主要コンテンツとして成長させていくとともに、葵舟を中心とした水辺の賑わい創出を図ることで、駿府城公園周辺への誘客を促進する。</p> <p>○葵舟運航に係る事業費助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運航 土日祝 9:30~16:30（時期によって変動あり）</li> <li>・通常運行に加え、夜間運航や企画舟を実施予定</li> </ul>
------	---



北門乗り場



夜間運航

### 水辺の活用による賑わいの創出

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	21,480				21,480
前年度予算額	21,850				21,850

目的	令和2年度に文化庁から認定を受けた日本遺産「日本初『旅ブーム』を起こした弥次さん喜多さん、駿州の旅」を軸に、東海道の歴史・文化・景観・食などの地域資源を生かした街道観光を推進し、観光交流人口の拡大と地域活性化を図る。
----	--



事業概要	<p>1 駿州の旅日本遺産推進事業 <span style="float: right;">5,880千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人材育成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイド養成講座の開催、各エリアで活動するガイド団体の連携を図るネットワーク会議の開催</li> </ul> </li> <li>○普及啓発                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルブランド「駿州堂」を活用した商品開発</li> <li>・市内小学校での「東海道講座」の開催</li> </ul> </li> <li>○情報発信                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・駿州の旅日本遺産Webサイトの運営</li> <li>・多言語プロモーション動画の制作</li> <li>・駿州の旅日本遺産総合パンフレットの改訂・増刷</li> </ul> </li> <li>○受入環境整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・東海道路面シートの修繕</li> </ul> </li> </ul> <p>2 東海道歴史街道まち歩き推進事業 <span style="float: right;">15,600千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光プログラムの創出                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・滞在型体験プログラムの創出</li> <li>・回遊性向上のための周遊ツールの活用</li> </ul> </li> <li>○食文化・自然等を活用した街道観光プロモーション                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本橋しずおか食堂の開催</li> <li>・飲食店と生産者の意見交換会の開催</li> </ul> </li> </ul>
------	--

【駿州の旅日本遺産推進事業】



オリジナルブランド「駿州堂」を活用した商品開発

【東海道歴史街道まち歩き推進事業】



観光プログラムの創出



日本橋しずおか食堂

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	18,800	9,150	4,200	2,000	3,450
前年度予算額	159,600	79,550	62,500		17,550

目的	夜間景観整備計画に基づき、ナイトツーリズム推進の核となる、魅力的な夜間景観の整備を進めるとともに、日本平からの夜景を軸とした夜の楽しみ方を創出・発信し、観光客の市内滞在時間を延長、市内観光消費の拡大につなげる。
----	---



事業概要	<p>1 静岡夜景のブランディング 5,500千円 本市の夜景観光都市としてのブランド価値を高めるため、夜景観光HP等を活用し国内外に向けた情報発信を行い、本市の魅力的な夜間景観の認知度向上を図る。 ○夜景観光HPを活用したプロモーション ○夜景ナビゲーターの養成等 <b>新規</b></p>
	<p>2 日本平の集客力向上 3,800千円 日本夜景遺産・日本平の素晴らしい夜景を活かして夜間の集客力を向上させるため、日本平夜市との連携イベント開催・シャトルバス運行等により山頂での夜間の観光客滞在環境の向上を図る。 ○日本平夜市と連携したイベントの実施 ○無料シャトルバスの運行等</p>
	<p>3 駿府城公園エリア夜間景観整備事業 9,500千円 令和4年度に駿府城公園エリアの「夜間景観整備事業」の第一弾として実施した「東御門・巽櫓等」の整備に続き、令和6年度に整備を予定している「坤櫓等」の整備にかかる設計業務を実施。 ○照明対象物 駿府城公園中堀の一部（坤櫓・石垣等） ○スケジュール 令和5年度 設計業務 令和6年度 整備工事</p>



日本平山頂からの夜景



夜市連携イベント（野外上映会）



整備事例

(令和4年度 東御門・巽櫓等)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	5,449				5,449
前年度予算額	2,428				2,428

目的	駿府城公園エリアの魅力向上、歴史博物館をはじめとする歴史文化のまちづくりに繋げるため、市民の意識啓発や誇りの醸成、「家康公が愛したまち静岡」の市内外へ情報発信や家康公関連都市との連携事業での認知度向上による交流人口の増加を目指す。
----	---



事業概要	<p>1 徳川みらい学会共催事業 <span style="float: right;">5,030千円</span>                  ○講演会の開催                  家康公や徳川家家臣の功績を顕彰する徳川家臣団大会や歴史文化のまちを推進し、市民の歴史への興味をさらに後押しするような講演会を年6回実施                  ○講座の開催                  一般市民も参加できる、大人向け歴史講座や子供向けプログラムを開催</p> <p>2 全国家康公ネットワーク <span style="float: right;">169千円</span>                  静岡県、静岡市、浜松市、岡崎市及び3市商工会議所が連携し、家康公顕彰400年祭事業を一過性とせず、家康公ゆかりの地の魅力向上、地域活性化を目的としてプロモーション活動を実施</p> <p>3 「余ハ此處ニ居ル」プロジェクト <span style="float: right;">250千円</span>                  家康公に関する歴史や地域資源を活かし、家康公ゆかりの「グルメ」や「土産品」等の商品を国内外に情報発信、PR等を実施</p>
------	--



徳川家臣団大会



全国家康公検定

【新規】

アジアゾウ骨格標本及びレプリカ製作事業

日本平動物園

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000		14,700		5,300
前年度予算額					

目的	当園で50年以上飼育してきたアジアゾウのシャンティ（令和4年死亡）の骨格標本をビジターセンターに展示し、当園の象徴的個体を標本として将来にわたり教育普及に活用する。
----	--



事業概要	<p>1 組立骨格標本製作 16,500千円 令和4年度に製作中の「分離骨格標本」の完成後に組み立てを行い、ビジターセンターで全身骨格標本を展示 ○時期 令和5年12月頃 骨格標本完成 ビジターセンター内設置</p> <p>2 全身骨格3Dスキャン及びレプリカ製作 3,500千円 3Dスキャンにより学術データ収集と学習用のレプリカの製作 ○時期 令和5年7月頃 3Dレプリカ出力</p>
------	--



展示イメージ  
(名古屋市東山動植物園提供)



ビジターセンター内  
展示予定スペース

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	59,800				59,800
前年度予算額	59,800				59,800

目的	<p>静岡県中部5市2町が連携し、地域における観光の実状を的確に把握する調査を行うことで、観光シンクタンク機能の確立を図る。また、Learn・Tea・Sea戦略を軸に開発した観光商品を活用して誘客・プロモーションを行い、観光消費の増加を図る。</p>
----	---



事業概要	<p>静岡県中部・志太榛原地域（静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町）の枠組みで、（公財）するが企画観光局を中心に次の事業を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>調査分析事業（シンクタンク機能強化） <ul style="list-style-type: none"> <li>○5市2町の観光地における来訪者調査 来訪地域・来訪目的・消費額等</li> <li>○5市2町の観光事業者の実態・景況調査 売上高の傾向・景況感等</li> <li>○するが観光レポートの更新 統計データの蓄積・分析</li> </ul> </li> <li>Learn（学び）戦略に基づく商品開発の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>○学びのある体験プログラムの開発</li> <li>○商品を掲載したWEBサイト「MANAVIVA!」のプロモーション</li> </ul> </li> <li>Tea（お茶）、Sea（海）戦略に基づくプロモーション <ul style="list-style-type: none"> <li>○絶景の茶畑で茶を体験する「ティーテラス」や、茶を使ったかき氷「茶氷」、縁起物“カツオ”の新グルメ「勝魚かつ」など、TeaとSeaをコンセプトとする商品の提供事業者の拡大</li> <li>○WEB、SNSなどを活用したプロモーション</li> </ul> </li> </ol> <p>※DMO（Destination Management/Marketing Organization）とは、地域の多様な関係者との連携と、マーケティングに基づく戦略的な観光地域づくりを行う舵取り役</p>
------	---



**Learn（学び）**  
 学びのある体験プログラム  
 「MANAVIVA!（マナビバ）」



**Tea（お茶）**  
 茶園からの絶景を心ゆくまま  
 堪能できる癒しのウッドデッキ  
 「ティーテラス」



**Sea（海）**  
 鯉のカツを用いたグルメ  
 「絶対負けない『勝魚かつ』」

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	8,826			700	8,126
前年度予算額	11,019			1,100	9,919

## 目的

台湾とのスポーツ交流を通じて、選手の競技力の向上や国際感覚豊かな人材を育成するとともに、台湾との更なる友好を深める。



## 事業概要

- 1 スポーツを通じた青少年国際交流事業 7,000千円  
台湾との青少年交流を通じて相互理解と友好を深め、広い国際的視野を持った青少年を育成する。

  - 台湾高校生の受入
    - ・時 期 令和5年10月
  - 圏域高校生の派遣
    - ・時 期 令和5年11月
- 2 台北マラソン交流事業 1,826千円  
静岡マラソンと友好関係にある台北マラソンの開催に合わせ訪台し、マラソン交流を通じて両市の更なる友好を深める。

  - 時 期 令和5年12月中旬
  - 実施内容 台北マラソンへの参加・視察  
表敬訪問  
台北市政府  
台湾陸上協会 ほか



静岡陸上交流大会



台北マラソン



表敬訪問の様子

【拡充】

賑わい創出イベント（春夏秋冬フェス） まちは劇場推進課 ほか

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	593,732			12,034	581,698
前年度予算額	553,712	124,791		4,035	424,886

目的	交流人口の増加による地域経済の活性化を図る「まちは劇場」を推進するため、イベントの開催を通じて本市の魅力を広く市内外に向けて情報発信するとともに、まちの賑わいを創出し、本市を訪れる観光客の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>1 春フェス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡まつり 79,234千円 徳川家康公にちなんだ「大御所花見行列」や「駿府登城行列」、市民総踊り「夜桜乱舞」等の開催支援 ○第70回記念大会に向けた大御所花見行列衣装更新 <b>拡充</b> ○時期 令和5年3月31日（金）～4月2日（日） ○会場 駿府城公園、市街地周辺</li> </ul>
	<p>2 夏フェス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安倍川花火大会 58,758千円 夏の風物詩である花火大会の開催支援 ○第70回記念事業 <b>拡充</b> ○時期 令和5年7月（予定） ○会場 安倍川河川敷</li> <li>・清水みなと祭り 73,081千円 港かっぼれ総おどり、地踊り、マリンフェスタ、海上花火大会など、港まち清水のお祭りの開催支援 ○物価高騰等の影響を受ける花火打上用台船に係る経費 <b>拡充</b> ○時期 令和5年8月4日（金）～6日（日） ○会場 清水区さつき通り及び日の出埠頭</li> </ul>
	<p>3 秋フェス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大道芸ワールドカップin静岡 120,566千円 大道芸を中心としたパフォーミングアーツによる最大級のイベントの開催支援 ○第30回記念事業 <b>拡充</b> ○時期 令和5年11月（予定） ○会場 駿府城公園、市街地各所</li> </ul>
	<p>4 冬フェス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs推進 TGCしずおか 2024（仮） 32,629千円 ○時期 令和6年1月（予定）</li> </ul>



静岡まつり



安倍川花火大会



清水みなと祭り



大道芸ワールドカップ

## 主なイベント一覧

	時期 (予定)	イベント・事業名	R5当初予算 (千円)	担当課
春 フェ ス	令和5年3月下旬～4月上旬	かんばら御殿山さくらまつり	1,945	観光・MICE推進課
	令和5年3月31日～4月2日	静岡まつり	79,234	まちは劇場推進課
	通年 (廿日会祭への参加 令和5年4月1日～5日)	おねり保存事業	12,330	まちは劇場推進課
	令和5年5月(予定)	SHIZUOKA PICNIC GARDEN	15,000	まちは劇場推進課
	令和5年5月(予定)	シズオカ・サンバカーニバル	4,000	まちは劇場推進課
	令和5年5月(予定)	シズオカ×カンヌウィーク	4,700	まちは劇場推進課
	令和5年5月10日～14日	静岡ホビーショー	11,000	産業振興課
夏 フェ ス	令和5年6月(予定)	高等学校応援団フェスティバル	3,000	まちは劇場推進課
	令和5年7月6日～9日(予定)	清水セタまつり	9,000	商業労政課
	令和5年7月(期日未定)	日本平まつり	770	観光・MICE推進課
	令和5年7月16日	清水マリーンフェスティバル	1,410	スポーツ交流課
	令和5年7月(予定)	安倍川花火大会	58,758	まちは劇場推進課
	令和5年8月4日～6日	清水みなと祭り	73,081	まちは劇場推進課
	令和5年8月17日～20日	全国少年少女草サッカー大会(再掲)	9,669	スポーツ交流課
	令和5年8月20日	かんばらまつり	2,396	観光・MICE推進課
秋 フェ ス	令和5年8月(予定)	駿府城夏まつり	50,000	まちは劇場推進課
	令和5年9月(予定)	SHIZUOKA PICNIC GARDEN	15,000	まちは劇場推進課
	令和5年10月7日	羽衣まつり	8,875	文化振興課
	令和5年10月15日	由比街道まつり	1,310	観光・MICE推進課
	令和5年10月中旬	駿河トローベWeek	826	駿河区地域総務課
		登呂まつり	1,388	文化財課
	令和5年10月～11月	多文化共生月間イベント	1,500	国際交流課
	令和5年11月26日	静岡わいわいワールドフェア	3,894	国際交流課
令和5年11月(予定)	大道芸ワールドカップin静岡	120,566	まちは劇場推進課	
令和5年11月18日～19日	蒲原宿場まつり&産業フェア	6,635	観光・MICE推進課	
令和5年11月(予定)	富士山コスプレ世界大会	5,000	まちは劇場推進課	
冬 フェ ス	令和5年11月～令和6年2月(予定)	青葉シンボルロードイルミネーション	13,500	商業労政課
	令和6年1月(予定)	SDGs推進 TGCSしずおか 2024(仮)	32,629	まちは劇場推進課
	令和6年2月	丸子宿場まつり	485	観光・MICE推進課
	令和6年3月(予定)	静岡おでん祭	4,000	まちは劇場推進課
通年	令和6年3月下旬	静岡野球ウィーク(再掲)	5,000	スポーツ交流課
通年	賑わい創出イベントに係る感染症対策	51,500	まちは劇場推進課 商業労政課	
合計(再掲を除く)			593,732	

※(再掲)事業は、スポーツイベントとして別途計上



おねり保存事業



シズオカ×カンヌウィーク



駿府城夏まつり



応援団フェスティバル



青葉シンボルロード

【新規】

(仮称) まちは劇場TRY推進委員会負担金

まちは劇場推進課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	80,000				80,000
前年度予算額					

目的	令和4年度まちは劇場TRY' 22イベントと連携し、イベントの継続や今後の発展に向け、各種イベントを一体的に実施することで賑わいの創出と地域経済の活性化を促進する。
----	--



事業概要	○実施内容	メディアや広告代理店等の民間企業から提案を募り、民間企業が実施する集客イベント等とTRY' 22イベントや4次総関連アート・スポーツイベントを一体的に実施する長期間のイベント（1～2か月程度）を開催
	○事業主体	(仮称) まちは劇場 TRY 推進委員会
	○開催時期	令和5年秋以降（予定）
	○開催場所	市内3箇所（予定）



まちなかでのイベントイメージ  
(R4 TRY' 22イベント)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	399,608			83,812	315,796
前年度予算額	261,462			19,999	241,463

目的	歴史探求、地域学習、観光交流の拠点として、「静岡の過去を学び、今を知る。そして、未来を考える。」をテーマに、博物館を訪れる人々が、本市にあこがれや愛着を持てるような施設を目指す。
----	---



事業概要	<p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所 在 静岡市葵区追手町4番16号</li> <li>・ 開館時間 9:00～18:00</li> <li>・ 休 館 日 月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館） 年末年始（12月29日～1月3日）</li> </ul> <p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者による博物館の管理・運営                     <ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史探求」 静岡市の歴史を広く知らしめるための調査研究及び展示</li> <li>「地域学習」 学校教育や生涯学習と連携した地域学習の支援、人材の育成</li> <li>「観光交流」 観光の拠点として静岡の魅力を発信し、市内回遊を促す歴史観光の推進</li> </ul> </li> <li>・ 「戦国時代末期の道と石垣の遺構」保存 遺構地中水位変動 土壌周辺温湿度のモニタリング</li> <li>・ 資料収集・調査・修復 博物館に必要な資料の選定・購入及び資料の修復</li> </ul>
------	---



静岡市歴史博物館



戦国時代末期の道と石垣の遺構



東照大権現像

【新規】

静岡市美術館大河ドラマ特別展開催事業負担金

文化振興課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	30,000	15,000			15,000
前年度予算額					

目的	静岡市美術館において、徳川家康公に関する文化財や歴史資料等を展示する展覧会を開催し、大河ドラマ『どうする家康』の放送をきっかけとして集客の相乗効果をねらう。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開催時期 令和5年11月3日(金・祝)から12月13日(水)まで</li> <li>○会場 静岡市美術館</li> <li>○展示内容 徳川家康公の誕生から逝去後までを史実に基づき構成し、重要文化財や国宝を含む美術品・工芸品約110点(甲冑、刀剣、屏風、肖像画等)を展示 ※展示作品等は変更する場合があります</li> </ul>
------	---

【展示予定作品(一部)】



『太刀 銘信房作』【国宝】  
 ○時代 平安時代(12世紀)  
 ○所蔵 致道博物館(山形県鶴岡市)



『歯朶具足(伊予札黒系威胴丸具足)』  
 【重要文化財】  
 ○時代 桃山時代(16世紀)  
 ○所蔵 久能山東照宮博物館

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	23,001	1,750		764	20,487
前年度予算額	72,865	26,745	11,200	1,880	33,040

目的	4年間の発掘調査成果をふまえ、発掘調査の見える化を継続しながら、徳川家康と豊臣秀吉が関わったと考えられる本物の天守台の迫力を間近に感じることができる日本唯一の野外展示として、遺構の保存と活用を両立させた整備を行う。
----	---



事業概要	1 天守台発掘調査見える化事業 <span style="float: right;">14,751千円</span> ○「発掘情報館きゃっしる」「発掘調査現場事務所」の運営 ・きゃっしる・見学ゾーンの運営 ・天守台の維持管理 ほか ○発掘調査成果の周知・普及 ・市民参加型ワークショップの企画運営 ・ノベルティ制作 ほか
	2 天守台野外展示事業 <span style="float: right;">8,250千円</span> ○実施内容 ・見学施設建設地点の埋蔵文化財発掘調査 ・石垣保存修復 ○スケジュール ・令和5～6年度 <span style="margin-left: 20px;">野外展示実施設計</span> ・令和6～8年度 <span style="margin-left: 20px;">野外展示工事（広場、遺構保存）</span> <span style="margin-left: 20px;">見学施設設計・工事</span>



遺構（石垣）の保存・修復



周知・普及イベント  
お散歩講座(公園内散策回)



駿府城跡天守台発掘調査現場

【新規】

プロスポーツチーム等連携プロジェクト

スポーツ交流課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	90,000			90,000	
前年度予算額					

目的	<p>企業版ふるさと納税を活用し、本市をホームタウンとするプロスポーツチーム等との連携によるまち・ひとづくりに取り組むことにより、第4次総合計画等に掲げる「スポーツが持つ力により、誰もが健康で心が満たされるまちづくり」の推進を図る。</p>
----	--



事業概要	<p>1 各種事業への助成 <span style="float: right;">70,000千円</span>          プロ卓球チームと連携した地方創生事業          ○ホームゲームへの観戦招待          ・全8試合程度を対象に市民を観戦招待          ○卓球教室の開催          ・高齢者の健康増進やフレイル予防を目的とした高齢者施設等での卓球教室を年間8回程度開催          ・子どもの健康増進や健全育成を目的とした小中学校・こども園・児童クラブでの卓球教室を年間20回程度開催          ○首都圏における公式戦会場での本市魅力発信 ほか</p> <p>2 本市施策ロゴ等の掲出によるPR事業 <span style="float: right;">20,000千円</span>          ・プロ卓球チームのユニフォームやホームゲーム看板、インタビューボードに市施策ロゴを掲出</p>
------	--



ホームゲームへの観戦招待



卓球教室の開催



公式戦会場（首都圏）での  
本市魅力発信



チームユニフォーム等への  
市施策ロゴ掲出

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,200				15,200
前年度予算額	14,000				14,000

目的	<p>野球大会及び各種イベントの開催により、市民の野球熱の醸成や交流人口の増加を図る。 また、プロ野球地元球団創設構想の推進に向け、関係者との協議・連携等を図る。</p>
----	---



事業概要		金額
	1 第5回静岡野球ウィーク開催費助成	5,000千円
	○時期 令和6年3月下旬	
	○会場 静岡県草薙総合運動場硬式野球場 静岡市清水庵原球場 ほか	
	2 第6回大学野球オータムフレッシュリーグ in静岡開催費助成	2,000千円
	○時期 令和5年11月24日(金)～26日(日)	
	○会場 静岡県草薙総合運動場硬式野球場 静岡市清水庵原球場 ほか	
	3 楽天イーグルス市民交流事業	2,104千円
	○実施内容 楽天選手OB等による市内小学校での特別教室 オープン戦への小学生招待 ほか	
	4 第15回西日本古希軟式野球大会 <b>新規</b> 開催費助成	1,200千円
	○時期 令和5年4月17日(月)～20日(木)	
	○会場 静岡県草薙総合運動場軟式野球場 静岡市清水庵原球場 ほか	
	5 野球関係者・有識者等との協議・連携 ほか	4,896千円



静岡野球ウィーク



大学野球オータムフレッシュリーグ



楽天イーグルス市民交流事業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,818				10,818
前年度予算額	10,830				10,830

**目的** 市民の「心の公共財」である清水エスパルスをはじめとするホームタウンチームに対する市民の応援機運を醸成し、地域の賑わい創出やコミュニティ機能の向上、地域への愛着醸成等を図る。



**事業概要**

- ホームタウンチーム活用推進事業 7,211千円
  - ホームゲームで本市の地域資源の啓発と併せて、誘客促進イベントや啓発品配布を実施（1試合）
  - 市民のスポーツを始めるきっかけをつくるためのエスパルススクールコーチによるスポーツ教室の開催
- 清水エスパルスパブリックビューイング開催事業 2,607千円
  - エスパルスアウェイゲームのパブリックビューイングを開催（1試合）
    - ・会場 東静岡駅北口広場（予定）
    - ・対象 どなたでも（入場無料）
- 清水エスパルス選手等派遣事業 1,000千円
  - エスパルスの選手・マスコット等を、地域イベントや学校行事等に派遣（5～10回程度）



ホームタウンチーム  
ホームゲーム活用業務



エスパルスを活用したスポーツによる  
ひとづくり推進業務



パブリックビューイング



エスパルス選手等派遣事業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,686			30	1,656
前年度予算額	800			30	770

## 目的

文化や生活習慣の異なる多様な市民の交流機会を創出し「静岡市多文化共生のまち推進条例」の理念などを啓発することで、多文化共生のまちの実現に向けた市民の意識向上を図る。

## 事業概要

- 1 多文化共生のまち推進講座 **拡充** 500千円  
外国の文化や習慣についての座学やワークショップ、文化体験の交流など外国籍市民等から学ぶ出前講座の実施
- 2 やさしい日本語講座 **新規** 700千円  
難しい日本語を伝わりやすく言い換えた「やさしい日本語」のコミュニケーションを習得する出前講座の実施
- 3 多文化共生啓発イベント 300千円  
外国籍市民との交流を通して、本市が実現を目指す多文化共生のまちの魅力を体感するイベントの実施
- 4 多文化共生サポーター養成講座 186千円  
(静岡シチズンカレッジこ・こ・に専門課程)  
地域における外国籍と日本国籍の市民の助け合いや学び合いをサポートする担い手の養成講座の実施



▲留学生によるスリランカの紹介（啓発イベント）



▲ネパールの楽器やゲームの体験（啓発イベント）



▲静岡市多文化共生のまち推進条例の基本理念（リーフレットより）

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	156,740	48,900			107,840
前年度予算額	67,200	20,983			46,217

目的	開館から44年が経過した静岡市民文化会館を、本市の文化芸術の拠点として、施設の安全性を高める改修を行うとともに、ホール機能の向上や市民の文化活動の支援機能を付加する再整備を行う。
----	---



事業概要	<p>令和4～5年度にかけて改修基本設計を実施するとともに、令和5年度の事業者公募に向けてPFIアドバイザー業務により、PFIによる整備を進めるための実施方針や要求水準書等の資料の作成を行う。</p> <p>1 静岡市民文化会館再整備改修基本設計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体事業費 令和4～5年度 223,740千円 (令和5年度 156,740千円)</li> <li>○実施内容 基本設計、耐震補強計画、耐震補強計画評定</li> </ul> <p>2 静岡市民文化会館再整備PFIアドバイザー業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体事業費 令和4～6年度 43,846千円 (令和5年度 0千円)</li> <li>○実施内容 契約事務等に係る支援</li> </ul> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度 事業者公募</li> <li>・ 令和6年度 事業者決定 実施設計 (PFI)</li> <li>・ 令和7～8年度 工事実施 (PFI) (休館2年間)</li> <li>・ 令和8年度末 建物工事完了予定 (一部供用開始)</li> <li>・ 令和9年度末 広場等工事完了予定 (全部供用開始)</li> </ul>
------	--



基本設計業務プロポーザル提案書におけるイメージパース

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	114,815	56,872	50,900	33	7,010
前年度予算額	202,075	63,875	96,900		41,300

目的	江戸時代中期の大名陣屋である国指定史跡小島陣屋跡を整備し、「歴史文化の継承と交流の場」として保存・活用を図る。
----	---



事業概要	<p>石垣と御殿書院が残る小島陣屋跡（国指定史跡）を幕末の歴史文化を感じる事の出来る環境に整備しその価値を継承するとともに市民の交流の場とする。</p> <p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御殿書院移築復原 令和4年度に実施した解体調査を基に、御殿書院を小島陣屋跡の原位置に復原</li> <li>・史跡整備工事 大手門や大手通路を中心に造成工事等を実施</li> <li>・整備委員会の開催 進行中の御殿書院移築復原や史跡整備工事及び小島陣屋跡の活用について、専門家や市民委員による審議を実施</li> </ul> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4～5年度 御殿書院移築復原工事</li> <li>・令和6年度 駐車場整備</li> <li>・令和4～7年度 史跡整備工事</li> </ul>
------	---



上空から見た史跡小島陣屋跡



解体中の御殿書院



史跡小島陣屋跡の石垣

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	79,481				79,481
前年度予算額	68,481				68,481

目的	「三保松原」の価値や魅力の源泉である松原を保全するとともに、景観の回復や松原の再生を図り、名勝及び世界文化遺産である「三保松原」を世界に向けて発信していく。
----	--



事業概要	<p>1 リスク軽減事業 55,439千円 三保松原の象徴である老齢大木を病気や倒伏から守る。 ○枯れマツの伐倒駆除や薬剤散布などのマツ材線虫病防除 ○羽衣の松周辺の土壌の固結化を防ぐ土壌ほぐし ○危険な老齢大木を発見するための樹木診断、倒伏対策</p> <p>2 松原再生事業 17,530千円 三保松原を景観的に優れた健全な松林へと再生する。 ○間伐モニタリングの実施、草刈りなど松原の日常的な管理 ○松林管理システム（まつしらべ）の運用 ○圃場（母樹園・苗畑）の管理</p> <p>3 情報発信事業 812千円 三保松原に関わる文化や景観、保全について発信する。 ○公式ウェブサイト、音声ガイドシステム、SNSの運用 ○保全・活用団体を対象とした研修の実施</p> <p>4 三保松原保存活用計画策定事業 <b>新規</b> 2,700千円 三保松原の保全と活用の基本的指針となる「保存活用計画」を策定する。 ○既存の各計画内容の集約及び新たな項目を追加した計画策定 ○ワークショップ等の開催</p> <p>5 三保松原世界遺産登録10周年記念事業 <b>新規</b> 3,000千円 令和5年6月26日に三保松原が世界遺産登録10周年を迎えることから、世界遺産としての価値と保全活用の必要性を広く啓発する。 ○三保松原写真コンテストの開催 ○10周年特別感謝祭、保全活動強化イベントの開催 ほか</p>
------	---



松原保全（薬剤散布）



ワークショップ（イメージ）



三保松原感謝祭（令和2年）

国登録有形文化財「旧マッケンジー住宅」再生活用事業 文化財課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	65,800		59,200		6,600
前年度予算額	7,000				7,000

目的	国の登録有形文化財である「旧マッケンジー住宅」を、将来に向かって活用していくために、耐震化と老朽化に対する修繕を実施し、文化財としての価値を保存し継承していく。また、民間活力の導入により隣接する市有地と合わせて住宅の利活用を図る。
----	---



事業概要	<p>1 静岡市名誉市民第1号のエミリー・M・マッケンジーの居宅であり、著名なヴォーリス建築の一つである旧マッケンジー住宅の大規模改修を実施</p> <p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所在 静岡市駿河区高松2852番地</li> <li>・構造 木造地上2階建地下1階建塔屋付</li> <li>・竣工 昭和15年(築82年)</li> </ul> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 解体工事、調査・構造計算等 屋根瓦は下ろして保存、外壁は撤去、柱の太さや接合の仕方等の強度に係る調査と文化的価値の調査、屋根瓦が再使用可能か調査</li> <li>・令和6年度 組立工事 再使用可能な部材を同工法で組み立て、再使用不可な部材は同種の新部材にて補う</li> <li>・令和7年度 建物公開</li> </ul> <p>2 隣接する公共用地を含めたエリア一帯を民間活力を導入して整備し、地域の活性化を促進</p> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 周辺活用事業公募、事業者との協議</li> <li>・令和5～6年度 事業者による周辺開発工事</li> <li>・令和7年度 周辺活用開始</li> </ul>
------	--



周辺活用想定エリア



外壁剥離

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	27,000				27,000
前年度予算額	10,500				10,500

目的	歴史博物館のグランドオープンや大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせ、家康公が深く関わったとされる将棋名人戦及び囲基本因坊戦のタイトル戦を実施し、シティプロモーションに寄与するため。
----	--



事業概要	<p>1 第81期名人戦開催事業費負担金 <b>新規</b> 8,500千円 将棋の八大タイトル戦のひとつで、徳川家康公が創設したと言われる名人戦を開催 ○時期 令和5年4月から6月までの3日間 ○会場 浮月楼・静岡市民文化会館 ○内容 前夜祭、対局、大盤解説会</p> <p>2 第82期A級順位戦最終局開催事業費負担金 7,500千円 名人への挑戦権をかけた将棋のトッププロ10名によるリーグ戦の最終局を開催 ○時期 令和6年2月下旬から3月上旬の3日間 ○会場 浮月楼、MIRAIEリアン、静岡市民文化会館</p> <p>3 第78期本因坊戦開催事業費負担金 <b>新規</b> 8,000千円 駿府城を中心に囲碁を普及させた徳川家康公にちなみ、囲碁の七大タイトル戦のひとつである本因坊戦を開催 ○時期 令和5年4月から6月までの3日間 ○会場 浮月楼 ○内容 前夜祭、対局、大盤解説会</p> <p>4 しずおか囲碁まつり開催事業費負担金 3,000千円 プロ棋士との公開対局や市民囲碁大会を開催 ○時期 令和6年2月下旬の3日間 ○会場 静岡市民文化会館</p>
------	--



H27年度名人戦実施の様子(対局)



H27年度名人戦実施の様子(解説会)



H27年度本因坊戦実施の様子(対局)



H27年度本因坊戦実施の様子(解説会)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	27,170				27,170
前年度予算額	31,024	12,120			18,904

目的	市民が文化芸術の創造性を活かしたまちづくりの活動に参画し、心豊かな生活を営むことができる環境を整備することで、市民満足度の高いまちづくりに取り組む。
----	--



事業概要	<p>1 ストレンジシード静岡 14,255千円 まち全体を劇場に見立てた演劇やダンス中心のイベントの開催 ○時期 令和5年5月4日(木・祝)～6日(土) ○会場 駿府城公園、市街地各所</p>
	<p>2 市内回遊型演劇制作 <b>新規</b> 6,000千円 徳川家康公をテーマにした市民主体の回遊型演劇の実施 ○時期 10月～11月 計4回公演(予定) ○会場 駿府城公園、日本平 外</p>
	<p>3 市民参加型舞台公演事業 5,400千円 年齢や性別、障がいの有無を問わず参加できる市民主体の公演を開催 ○開催回数 演劇ワークショップを年40回程度 ○発表公演 令和5年10月(予定)</p>
	<p>4 まち劇スポット事業 1,515千円 「まち」の様々な場所で、市民が大道芸・音楽などに触れる機会を提供 ・まち劇スポット 静岡駅北口地下広場、札ノ辻交差点ほか計10か所に設置 ・ストリートピアノ 清水駅前銀座商店街、JR東静岡駅南北自由通路に設置</p>



ストレンジシード静岡

ストリートピアノ  
(JR東静岡駅南北自由通路)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,689				10,689
前年度予算額	11,105	2,000			9,105

目的	朝鮮通信使事業で交流のある韓国・釜山市との文化交流を通じ、本市の世界における存在感を高め、フェスティバルの国際化や交流人口の増加、及び地域経済の活性化を図る
----	--



事業概要	<p>1 朝鮮通信使文化交流事業 <span style="float: right;">7,415千円</span>                  ○朝鮮通信使まつり（釜山市）への芸能団体の派遣                  ・時期 令和5年5月上旬                  ○日韓文化交流・発信事業（静岡市）の開催                  ・時期 令和5年10月中旬</p> <p>2 フェスティバル交流事業 <span style="float: right;">3,274千円</span>                  ○朝鮮通信使まつり（釜山市）への大道芸アーティストの派遣                  ・時期 令和5年5月上旬                  ○大道芸ワールドカップ（静岡市）への釜山市からのアーティストの受入                  ・時期 令和5年11月上旬</p>
------	---

令和4年度日韓文化交流・発信事業の様子



# 環 境 局

# 環境局 当初予算のポイント

## 4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

### 人と自然が共生し、将来にわたり豊かな営みを続けられるまちの実現

本市の有する多様で稀有な自然環境を保全していくとともに、地球にとって差し迫った課題となっている地球温暖化への対策に向けて、経済・社会・環境の側面を統合した取組を推進することで、一定の経済力を有しながら人と自然が共生し、将来にわたり豊かな営みを続け、人々が人生を謳歌できる持続可能なまちの実現を目指します。

## 令和5年度の主な取組

### I 経済・社会・環境の三側面の好循環を生み出す 地域脱炭素の基盤整備の推進 583,551千円

#### ○エネルギーの高度利用化

EMSを活用したエネルギー管理などを通じ、地域脱炭素の実現を目指します。

- |                           |           |
|---------------------------|-----------|
| ①【新規】脱炭素先行地域再エネ設備等導入事業補助金 | 353,500千円 |
| ②【新規】脱炭素先行地域効果促進事業補助金     | 52,627千円  |
| ③【新規】燃料電池バス導入事業補助金        | 35,500千円  |
| ④【新規】グリーン水素供給設備整備事業補助金    | 10,000千円  |



燃料電池バス

#### ○省エネルギーの推進

産官学金連携のもと、市民・企業の脱炭素ライフスタイル・ビジネスへの転換を図ります。

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| ①【新規】脱炭素ビジネスプラットフォーム構築事業 | 4,000千円 |
|--------------------------|---------|

### II 循環型社会を目指した廃棄物政策の推進 10,236,085千円

#### ○廃棄物の減量に向けた協働の推進

静岡市版「もったいない運動」などを通じ、ごみの減量化、資源化を目指します。

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| ①【新規】一般廃棄物処理基本計画セミナー開催事業 | 2,000千円 |
|--------------------------|---------|

#### ○安定的な廃棄物処理体制の確保

ごみの長期的安定的な処理を行うため、適正な収集運搬・処理体制を整備します。

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| ①【継続】最終処分場整備事業<着工> | 311,200千円   |
| ②【継続】清水ストックヤード建設事業 | 41,600千円    |
| ③【継続】沼上清掃工場基幹改修事業  | 1,515,750千円 |
| ④【継続】家庭可燃ごみ収集運搬事業  | 1,504,389千円 |



沼上清掃工場



### Ⅲ 生物多様性への理解・浸透及び保全・再生の拡大推進

41,105千円

#### ○人と生きものが共生するまちづくり

南アルプスから駿河湾まで広がる生きものの生息・生育場所を守るとともに、自然と居住の境界の環境保全に努めます。

- ①【継続】放任竹林対策に関する経費 5,250千円



南アルプスに生息するライチョウ

#### ○自然を身近に感じ、親しむまちづくり

まちなかにおける自然とのふれあいや自然の中での健康的な活動機会を拡大、推進します。

- ①【新規】南アルプスユネスコエコパーク賑わい創出事業 2,208千円
- ②【新規】南アルプスユネスコエコパーク高山植物由来酵母活用事業 6,240千円

### Ⅳ 住み良さを実感できる生活環境づくりの推進

996,056千円

#### ○安心安全な生活環境の確保と充実

さわやかな空気や静かな環境を保全していくための調査・監視を行います。

- ①【継続】環境保健研究所建設事業<着工> 738,000千円
- ②【継続】大気汚染常時監視測定機器整備事業 7,200千円



環境保健研究所 完成イメージ

#### ○良質な水環境の保全

本市の有するきれいな水環境を守り、水資源を保全します。

- ①【継続】浄化槽設置整備事業補助金 102,872千円

### Ⅴ 環境教育を通じた、多様な主体の連携・協働の推進

81,863千円

#### ○環境教育の活動支援と次の担い手の育成

環境教育を取り入れた学習等への支援を通じ、環境のために主体的に行動し、知識を周りや次世代に伝える「伝え手」の育成を目指します。

- ①【新規】南アルプスユネスコエコパーク  
市民参加による生きもの調査事業 373千円
- ②【新規】南アルプスユネスコエコパーク  
森づくりツアー実施支援事業 539千円
- ③【継続】生きもの調査員養成講座開催事業など  
環境教育推進に要する経費 5,119千円



生きもの調査員養成講座の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10、1/2)	市債	その他	
当初予算額	526,627	431,127			95,500
前年度予算額	50,000	25,000			25,000

## 目的

2050年カーボンニュートラルに向け、国の脱炭素ドミノのモデルとなる「脱炭素先行地域」を整備する。整備にあたっては、単に再エネ導入にとどまらず、地方の質や魅力の向上につながる地方創生の取組として推進する。

## 事業概要

令和4年4月に国から選定を受けた「脱炭素先行地域」の整備を支援するとともに、市民・事業者の意識醸成及び行動変容を促す効果促進事業等を実施し、カーボンニュートラル社会の実現を目指す。

- 脱炭素先行地域再エネ設備等導入事業補助金 353,500千円
  - 太陽光発電設備導入事業（恩田原・片山エリア）  
エリア内の建物屋根への太陽光発電設備導入事業費の補助  
・補助額 253,500千円
  - 地域マイクログリッド構築事業（日の出エリア）  
エリア内への再エネ設備導入に向けた詳細設計事業費の補助  
・補助額 100,000千円
- 脱炭素先行地域効果促進事業補助金 52,627千円
  - 静岡市地球温暖化対策可視化システムの導入  
本市の取組効果を可視化するWebシステム改修事業費の補助  
・補助額 8,627千円
  - 市内企業の動向調査  
脱炭素ビジネスに繋がる市内企業の動向調査事業費の補助  
・補助額 44,000千円  
・調査対象 一定規模以上の市内企業（440社程度を想定）



事業概要

- 3 グリーン電力地産地消推進事業 50,000千円  
 ○脱炭素先行地域推進コンソーシアム運営費用の一部負担  
 ○脱炭素先行地域へ余剰電力を供給する太陽光発電設備をPPA（第三者所有）モデルにより市内に整備する事業に対する補助  
 ・対象者 市内PPA事業者  
 ・補助額 戸建 60千円/kW（上限594千円）  
 産業用 25千円/kW（上限5,000千円）
- 4 グリーン水素供給設備整備事業補助金 10,000千円  
 ○グリーン水素（再エネ由来の電力で水電解等により製造したCO<sub>2</sub>フリー水素）を製造・供給するグリーン水素供給設備の整備事業に対する補助  
 ・補助率 対象事業費から国補助額を除いた額の1/2（上限2億円）  
 ・整備期間 令和5～6年（債務負担行為 190,000千円）
- 5 燃料電池バス導入事業補助金 35,500千円  
 ○水素社会の実現に向けた燃料電池バスの導入事業に対する補助  
 ・導入台数 2台  
 ・補助率 対象事業費から国補助額を除いた額の1/3（上限17,750千円）
- 6 しずおか中部連携中枢都市圏 25,000千円  
 「脱炭素先行地域づくり」事業  
 ○5市2町の連携による「脱炭素先行地域づくり計画」の提案に繋げる調査等の実施



水素ステーション静岡（駿河区曲金二丁目）H29.3竣工



燃料電池バス「SORA」 トヨタ自動車(株)公式サイトより

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	48,273	6,000		4,773	37,500
前年度予算額	45,500	6,000		6,000	33,500

## 目的

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロに向け、市民や事業者とともに地球温暖化対策を推進する。産業部門・民生部門など各排出部門でのCO<sub>2</sub>排出量削減を目指し、市民の意識啓発を図ることで行動変容を促す。



## 事業概要

市民及び事業者の地球温暖化対策を推進するため、ライフスタイルの変革を促すとともに、住宅及び事業所の省エネルギー化を支援する。また、各企業に対し気候変動リスクを踏まえた中長期経営計画の策定・情報開示が求められている中、産官学金の連携のもと、市内企業に向けた意識変革の取組を実施し、脱炭素ビジネスを推進する。

- 地球温暖化対策普及啓発事業 6,773千円  
○事業者との協働による「COOL CHOICE」の普及啓発活動  
○ナッジを活用した「エコドライブコンテスト」の実施 **新規**
- 戸建住宅におけるZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）化支援事業 22,500千円  
○静岡市内に戸建のZEHを建築又は新築のZEHを購入、ZEH化に向けた改修を行う費用の補助 ※国の補助制度と併用可  
・補助額 上限額300千円（対象経費の1/2）
- 中小企業者省エネルギー設備導入事業補助金 3,000千円  
○中小企業者が市内事業所に省エネ設備を導入する費用の補助  
・補助額 上限額200千円（対象経費の1/10）
- 脱炭素ビジネスプラットフォーム構築事業 **新規** 4,000千円  
○市内企業向け意識変革を促すセミナー等の運営費用一部負担
- グリーン産業創出支援事業 12,000千円  
○脱炭素化に資する新技術開発・研究・調査を行う事業の補助  
・補助額 上限額5,000千円（1/2、調査は上限1,000千円）



COOL CHOICE 普及啓発ブース出展(R4)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10、1/3)	市債	その他	
当初予算額	311,200	83,083	199,400	20,000	8,717
前年度予算額	181,103	17,366	89,300	10,000	64,437

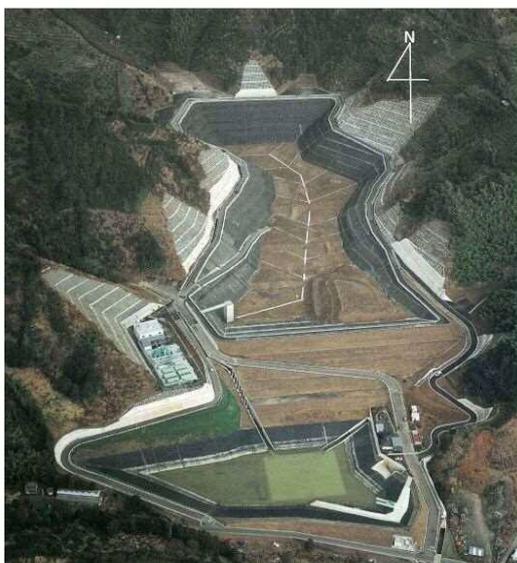
**目的**  
本市の「沼上最終処分場」は平成2年の埋立開始から30年以上が経過し、残余容量が残り僅かとなっていることから、安定的な廃棄物処理体制の確立を目指し、長期的・安定的に使用できる最終処分場を整備する。



**事業概要**  
埋立地等造成工事及び浸出水処理施設建設工事を令和5年度から8年度までの継続費にて実施し、令和8年度中の供用開始を目指す。

- 事業期間 令和元年度～令和8年度
- 整備場所 静岡市葵区北沼上地先
- 埋立容量 約132,000m<sup>3</sup>
- 浸出水処理施設 90m<sup>3</sup>/日 処理能力
- スケジュール
  - ・令和5～8年度 建設工事
  - ・令和8年9月 供用開始（予定）

平成2年（1990）



令和4年（2022）



沼上最終処分場の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	26,917				26,917
前年度予算額	17,535				17,535

目的	南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画（静岡市域版）の基本方針「①自然環境の保全、②調査と教育、③地域の持続的な発展、④理念の継承と管理運営体制の構築」に基づき、自然環境の保全活用と地域の賑わい創出の実現のための事業を推進する。
----	---



事業概要	<p>エコパークの保全と活用及び地域の賑わい創出に寄与するため、市民がエコパークを訪問する機会を創出し、受け入れ環境を充実させる事業を実施するとともに、令和6年度ユネスコエコパーク登録10周年に向けた事業を推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>賑わい創出事業 <b>新規</b> 2,208千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>井川ビジターセンター内にエコパークの魅力伝えるエコパークガイドを配置（4月～12月）</li> <li>井川地区内等でのフォトラリーの実施（5月～12月）</li> </ul> </li> <li>森づくりツアー実施支援事業 <b>新規</b> 539千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>エコパークでの自然観察や植樹に向けた整備などを行うツアーの実施及び民間移行に向けた事業者ヒアリング等の実施（対象：市内小学4～6年生とその保護者10組20名）</li> </ul> </li> <li>市民参加による生きもの調査事業 <b>新規</b> 373千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>エコパーク登録地域内等において市民参加による自然環境のモニタリング調査を実施</li> </ul> </li> <li>高山植物由来酵母活用事業 <b>新規</b> 6,240千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>ユネスコエコパーク登録10周年を見据えた新商品開発の支援</li> </ul> </li> <li>その他南アルプス関連事業 17,557千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>高山植物保護セミナー</li> <li>南アルプス南部ライチョウ生息域内状況把握調査</li> <li>南アルプス環境調査（動植物調査） ほか</li> </ul> </li> </ol>
------	--



森づくりツアー実施支援事業 イメージ写真



井川ビジターセンター 外観

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	738,000		536,300		201,700
前年度予算額	112,000				112,000

**目的**  
 検査機器等の増加に伴う狭あい化及び建築後55年以上経過して老朽化が著しい環境保健研究所を移転整備することにより、検査体制、調査研究機能及び情報発信力の強化を図り、もって市民の生活環境及び健康に関する安全・安心を確保する。



**事業概要**  
 令和4年度から実施している移転予定地における埋蔵文化財の発掘調査業務について、資料整理及び記録保存を行い完了させる。また、新研究所の建設工事を令和5年度から6年度までの継続費にて実施し、令和7年度当初の供用開始を目指す。

- 事業期間 令和3年度～令和7年度
- 整備場所 駿河区曲金二丁目地内 (静岡地方気象台東側)
- 延床面積 約2,200㎡
- スケジュール
  - ・令和5年度 埋蔵文化財発掘調査 (債務負担行為)
  - ・令和6年度 建設工事 (継続)、機器等移設
  - ・令和7年度 供用開始 (予定)、既設解体工事



移転計画 (小黒一丁目 → 曲金二丁目)



移転予定地 (曲金C遺跡) 発掘調査の様子



新研究所外観図 (イメージ)



# 保健福祉長寿局



## 4次総最終年度（2030年度）の目指す姿

誰もが健やかに生きがいをもって自分らしく

地域で共に生きることのできるまちの実現

市民が、安心して健やかに、生涯を通じて生きがいをもち、自分らしい自立した生活を営むとともに、人と人とのつながりの大切さを認識し、身近な地域で互いに心を通わせながら、支え合い、共生するための健康・福祉の向上を目指します。

## 令和5年度の主な取組

### I 地域共生・地域福祉の推進 114,861千円

#### 1 多様な就労困難者の活躍支援 38,880千円

・誰もが就労又は社会参加できる社会の実現に向け、就職氷河期世代や高齢者、障がい者をはじめ、世代や属性を問わない、継ぎ目のない就労・社会参加支援のための体制整備を推進する。

- ①【新規】 誰もが活躍支援プロジェクト検討事業 7,700千円
- ②【拡充】 就職氷河期世代再チャレンジ支援事業 31,180千円(保健福祉長寿局分)

#### 2 複合化した問題を抱える世帯への支援 75,981千円

・地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制や、認知症等で判断能力が低下しても地域で安心して暮らせるための支援体制の整備を推進する。

- ①【拡充】 重層的支援体制整備事業への移行準備事業 16,555千円
- ②【継続】 成年後見制度利用促進事業 59,426千円

### II 健康長寿・高齢者福祉の推進 1,084,216千円

#### 1 認知症の人を支える体制づくり 26,948千円

・「かけこまち七間町」を拠点に、産学官民が連携して認知症本人やご家族の支援を充実させるとともに、認知症の一手手前の段階からの改善に向けたプログラムの普及を図る。

- ①【拡充】 認知症ケア推進体制整備事業 22,518千円
- ②【継続】 静岡型MCI改善プログラム普及事業 4,430千円

#### 2 地域での暮らし・生涯現役を支える取組 1,055,268千円

・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう高齢者やその家族への包括的な支援を行うとともに、多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済で活躍することができる環境を整備する。

- ①【拡充】 地域包括ケアシステムの推進 1,036,068千円
- ②【新規】 かかりつけ医の総合的評価による介護予防事業 3,700千円
- ③【継続】 生涯現役地域づくり環境整備事業 15,500千円



#### 3 医療・介護の連携と介護現場の生産性向上 5,700千円

・かかりつけ医が日常の受診機会を捉え高齢者の状態に応じ、介護予防サービス等につなげる。また、介護の質の向上に向け、モデル事業の展開による介護現場のDXを推進する。

- ①【新規】 かかりつけ医の総合的評価による介護予防事業 3,700千円 (再掲)
- ②【新規】 介護現場DX推進事業 2,000千円

### Ⅲ 障がい者共生・福祉の推進

29,301千円

#### 障がい者の社会参加の促進及び多様なニーズへの対応 29,301千円

・障がい者本人の強みや課題等を見える化し個々の希望に応じた多様な働き方の選択を支援する。  
また、医療的ケア児及びその家族が必要な支援を円滑に受けられ、地域で安心して生活できる体制を強化する。

- ①【新規】 障がい者就労アセスメントモデル事業 10,000千円
- ②【拡充】 医療的ケア児等支援事業 19,301千円  
(医療的ケア児等コーディネーター設置事業)



### Ⅳ 健康づくり・地域医療の推進

1,297,891千円

#### 1 「からだ」と「こころ」の健康づくり 763,440千円

・ライフステージごとに食を学びなおす機会の提供や食生活の重要性を啓発し、“食”を通じた健康づくりを推進する。  
・自殺対策に係る本市独自の調査分析、情報発信、多職種によるワンストップ総合相談会の開催等により、対象者の心の不安を取り除くとともに、適切な機関へのつなぎ、本市の自殺者の減少を図る。  
・リモートテクノロジーとAIを活用した心房細動発症検知予測による脳梗塞予防に取り組むほか、たとえがんにかかったとしても生涯を通じて自分らしく生きることができるよう支援を行っていく。

- ①【拡充】 食育推進事業 9,311千円
- ②【拡充】 自殺対策事業 4,713千円
- ③【継続】 清水区脳梗塞予防実証実験事業 31,660千円
- ④【拡充】 がん対策推進事業 717,756千円



#### 2 地域医療体制の確保 534,451千円

・二次救急医療体制(重症救急患者に対する医療)や、中山間地域の医療提供体制を確保する。

- ①【拡充】 地域医療体制確保支援事業 459,603千円
- ②【拡充】 山間地医療確保対策事業 64,848千円
- ③【新規】 清水地域医療提供体制確保事業 10,000千円

### Ⅴ 新型コロナウイルス感染症及び新興・再興感染症対策 4,536,200千円

#### 1 新型コロナウイルス感染症への対応 4,529,650千円

・新型コロナワクチンの接種推進や医療機関における検査費用の助成等を継続する。

- ①【継続】 新型コロナウイルスワクチン接種事業 3,779,000千円
- ②【継続】 新型コロナウイルス感染症対策事業 750,650千円

#### 2 新興・再興感染症への対応 6,550千円

・新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、新たな感染症の発生に備えるため、感染症予防計画の策定や、これまでの対応の課題整理・調査等を行う。

- ①【新規】 新興・再興感染症対策 6,550千円

【新規】

誰もが活躍支援プロジェクト検討事業

地域包括ケア・誰もが活躍推進本部

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,700				7,700
前年度予算額					

**目的**  
誰もが就労又は社会参加できる社会の実現に向けて、多様な就労困難者の支援体制を最適化し、出番と居場所につなげる支援体制の整備を目指すため、既存事業の拡大可能性調査を含む「誰もが活躍支援プロジェクト検討事業」を行う。



<b>事業概要</b>	市内企業のソーシャルファーム化を促し、ユニバーサルな就労環境の整備を目的とした多様な就労困難者の就労及び社会参画促進支援事業の拡大可能性調査。	
	1 アンケート調査及びヒアリング調査 ○調査対象	4,142千円 多様な就労困難者、就労支援支援機関、 就労先企業及び社会参加事業実施団体
	2 支援対象者別の就労支援の最適化に向けたギャップ分析	1,657千円
	3 ワンストップ支援や包括的かつ重層的な支援体制整備の調査及び検証	1,901千円

静岡市の福祉的課題

- 現役世代の人口減少
- 医療・介護費用の増大
- 生活保護費の増大



誰もが活躍支援プロジェクトによって目指す街の姿

- 活躍の「場」  
誰もが参加することができる社会活動の機会
- 多様な「ひと」  
孤立せず、誰もが生きがいや役割を持つ

静岡市の就労支援に足りないもの	R5 調査検討	R5~R6 ●支援対象別に試行する施策、●調査研究する他都市の施策
就労困難性に着目した支援の枠組み	誰もが活躍支援プロジェクト検討事業 (実態調査・分析↓制度設計)	東京都 ソーシャルファーム条例、就労困難者の個別認定
誰一人取り残さないための重層的な就労支援体制		【支援対象】複合的課題を抱える方 重層的支援体制移行準備・整備事業 【支援対象】高齢者 生涯現役地域づくり環境整備事業 富士市 ユニバーサル就労支援センター
働きにくさの原因を明らかにし、能力・適正を評価するアセスメント		【支援対象】障がい児 障害児アセスメントのモデル事業 【支援対象】障がい者 障がい者就労アセスメントモデル事業
就労に向けた本人支援		【支援対象】就職氷河期世代 就職氷河期世代再チャレンジ支援事業
多様な人材の雇用に向けた企業支援		【支援対象】介護予防事業者 PFSIによる介護予防事業の導入可能性調査 千葉県佐倉市 引きこもり等就労支援ソーシャル・インパクト・ボンド 大阪府 公共調達における評価加点 東京都 就労継続支援B型事業所でピアサポート実施加算
		表彰・認定
就労に限らない社会参加支援		【支援対象】高齢者 生涯活躍のまち(CCRC)推進事業

【**拡充**】

就職氷河期世代再チャレンジ支援事業

地域包括ケア・誰もが活躍推進本部  
商業労政課

(千円)

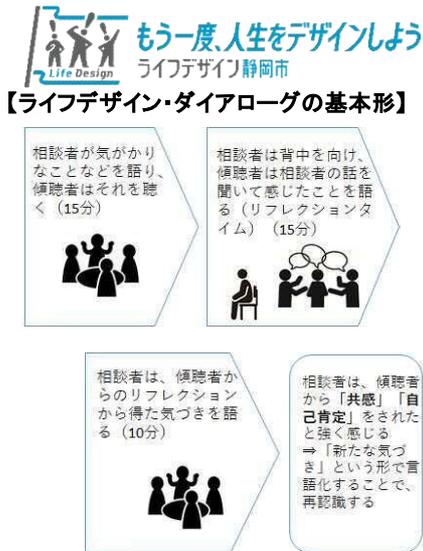
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4)	市債	その他	
当初予算額	37,280	27,960			9,320
前年度予算額	35,815	26,861			8,954

**目的**  
令和4年度までに実施した就職氷河期世代支援を地域に根付かせるとともに、全世代の市民が再チャレンジできるまちの実現に向けた支援体制を整備するため、就職氷河期世代の支援を集中的に実施する。

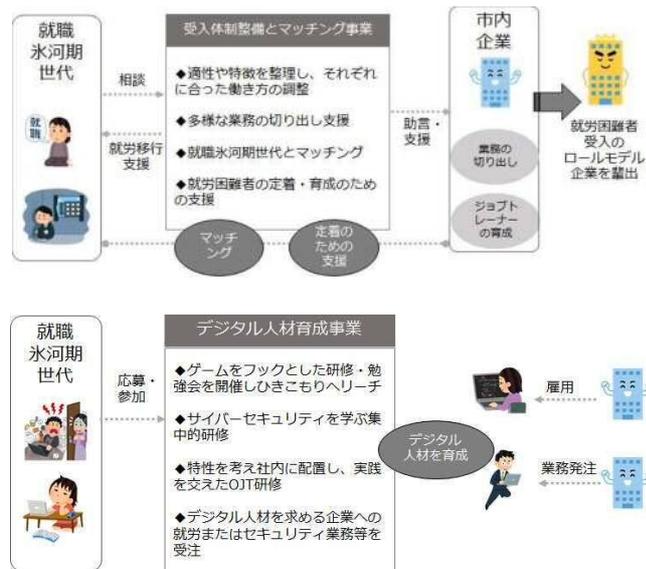


事業概要	1 ライフデザイン事業	
	<p>関係者間での事業実施を支援するとともに、各機関の自主的なプログラム運営を促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフデザイン・ワークショップ、ダイアログの実施</li> <li>・ライフデザイン・キャリア体験会の実施</li> <li>・支援人材育成講座の開催</li> <li>・オンライン学習プログラムを活用した就職促進</li> <li>・企業向けセミナーの開催</li> </ul>	11,860千円
事業概要	2 就労困難者受入モデル創出事業 <b>新規</b>	
	<p>働くことに課題を抱える全世代の就労困難者の活躍支援事業のパイロット事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○業務の切り出し等の助言といった事業所支援を含むマッチング事業</li> <li>○特性を活かした能力開発支援事業</li> </ul>	25,420千円

ライフデザイン事業イメージ



就労困難者受入モデル創出事業イメージ



重層的支援体制整備事業への移行準備事業

福祉総務課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4)	市債	その他	
当初予算額	16,555	12,244			4,311
前年度予算額	1,874	1,298			576

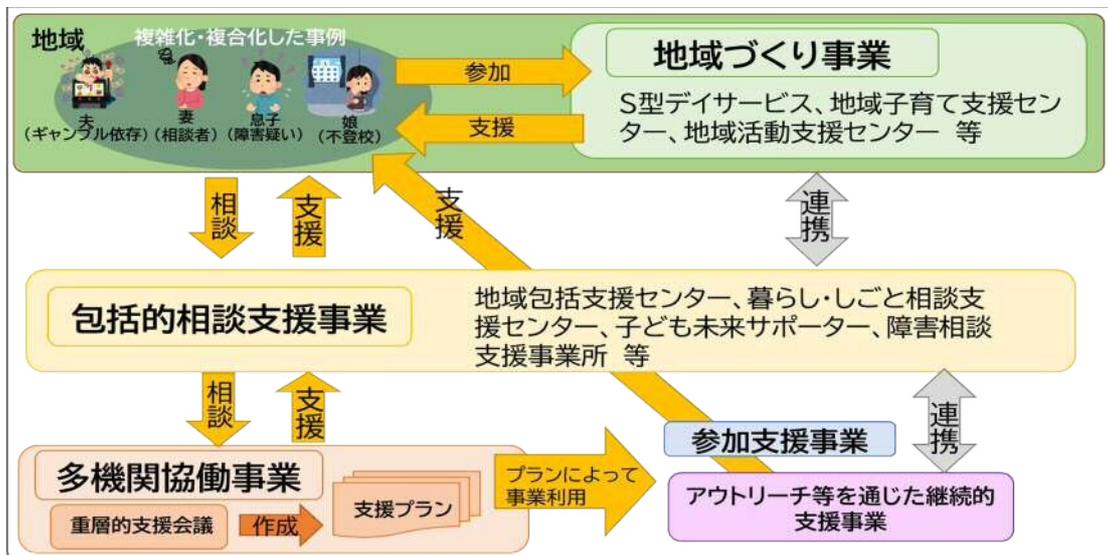
**目的**  
対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施することで、地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備することを目的とした重層的支援体制整備事業への移行準備を行う。



**事業概要**

- 1 市内連携体制の構築の取組
  - ・関係部局を横断した職員による会議を開催
  - ・重層的支援体制整備事業に含まれる各事業を一体的に実施するための方策等、移行に向けた具体的取組を検討
- 2 多機関協働の取組 **拡充** 1,555千円
  - ・支援関係機関の抱える課題の把握や各支援関係機関の役割分担等事例全体の調整機能を有する中核機関を運営
  - ・複雑化・複合化した事例の支援プランを検討する重層的支援会議を実施（試行的取組から駿河区をモデル地区とした実施に発展）
- 3 アウトリーチ等を通じた継続的支援の取組 **新規**  
支援が届いていない人を把握し、当該本人と信頼関係に基づくつながりづくりを働きかける
- 4 参加支援の取組 **新規**  
地域の社会資源や支援メニューとのマッチングや新たな社会資源の開発を行い、当該本人の社会参加を支援  
3及び4の事業費として15,000千円

<事業イメージ>



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源、 一般会計 繰入金
		国・県支出金 (1/2、1/4ほか)	市債	その他	
当初予算額	59,426	27,303		5,847	26,276
前年度予算額	58,241	26,850		5,018	26,373

目的	一人暮らしの高齢者や認知症高齢者が増加するなか、市民が認知症などにより判断能力が低下しても地域で安心して自分らしく生活を営めるよう、市が関係団体と連携し、成年後見制度を必要とする人を利用につなげる支援体制を構築する。
----	--



事業概要	<p>1 成年後見支援センターの運営 <span style="float: right;">23,034千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○相談支援 一般相談、専門相談</li> <li>○広報・研修 講演会、研修会</li> <li>○市民後見人の養成・支援                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民後見人候補者及び市民後見人の活動支援</li> <li>・第3期市民後見人養成研修（実務編）の実施</li> </ul> </li> <li>○受任者調整会議 最も適切な後見人の選任に向け、申立て前に専門家を交えて協議を行う</li> </ul> <p>2 成年後見制度利用促進協議会の運営等 <span style="float: right;">352千円</span> 弁護士等専門職団体、学識経験者、家庭裁判所職員等で構成する協議会の開催等</p> <p>3 成年後見制度利用支援事業 <span style="float: right;">36,040千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長による後見制度の申立の実施</li> <li>・資力のない被後見人等への後見報酬の助成</li> </ul>
------	---

○相談支援



○市民後見人の養成・支援



○市民向け講演会



成年後見制度とは

判断能力が低下した方について、その方の判断能力に合わせ、家庭裁判所によって選任された成年後見人、保佐人、補助人が、本人の心身や生活の状況に配慮しながら、本人に代わって財産を管理したり、必要な契約を結んだりして、本人の生活を支えていくものです。

認知症ケア推進体制整備事業

地域包括ケア・誰もが活躍推進本部

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (38.5・19.25/100ほか)	市債	その他	
当初予算額	26,948	13,470		8,458	5,020
前年度予算額	26,201	10,750		6,720	8,731

目的	認知症になっても、希望を持って暮らし続けることができるよう、産学官民が連携して、認知症本人やご家族の支援の充実と全世代に向けた認知症の理解促進を図る体制を構築する。
----	--

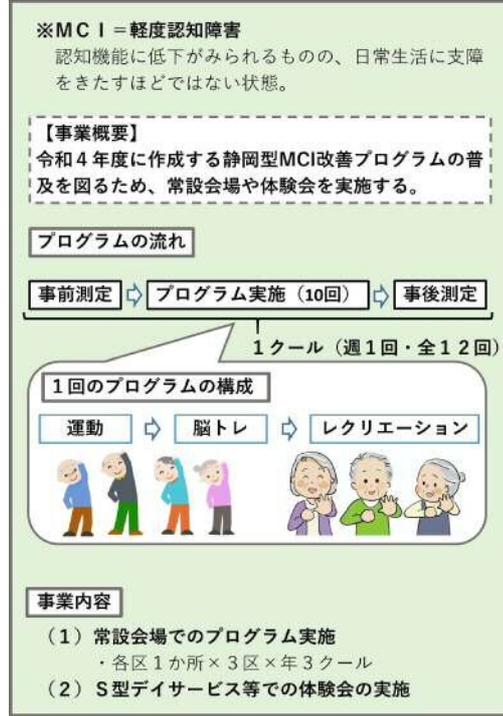


事業概要	1 認知症ケア推進センター“かけこまち七間町”の運営 22,204千円
	・センターの管理運営、専門職の配置、認知症に係る相談対応 ・認知症VR体験会の開催や啓発動画の作成 <b>新規</b> ・『認知症の人にやさしい地域づくり』モデル創出事業 <b>新規</b> 地域における認知症の理解促進や見守り体制強化に向けた地域住民や企業等による検討会の開催
	2 静岡型MCI改善プログラム普及事業 4,430千円
	・常設会場での運動や脳トレなどのプログラムの実施 <b>新規</b> ・S型デイサービス等での体験会の実施 <b>新規</b>
	3 チームオレンジ運営支援 107千円
	認知症の本人・家族のニーズと認知症サポーター等による支援を繋ぐ仕組みを整備（3地区）
	4 若年性認知症施策推進事業 207千円
	若年性当事者同士の交流会の開催 <b>新規</b>

『認知症の人にやさしい地域づくり』モデル創出事業



静岡型MCI改善プログラム普及事業



【拡充】

地域包括ケアシステム推進事業

地域包括ケア・誰もが活躍推進本部

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (38.5・19.25/100ほか)	市債	その他	
当初予算額	1,039,768	599,248		239,976	200,544
前年度予算額	1,019,997	589,044		234,606	196,347

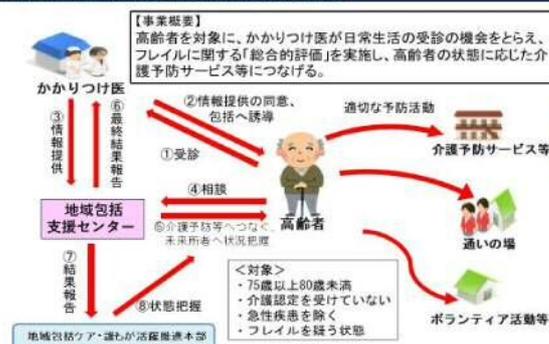
**目的**  
医療、介護、地域住民の連携による支援体制を強化することにより、高齢者が医療・介護が必要な状態になっても、住み慣れた自宅ですっと最期まで安心して暮らせる体制を構築する。



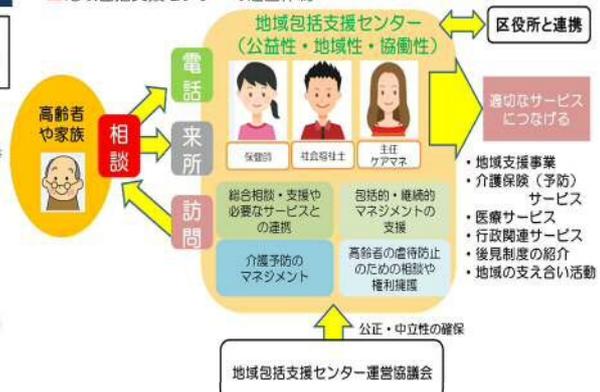
**事業概要**

- 地域ケア会議の開催** 2,760千円  
 高齢者の自立支援・重度化防止のため、多職種による検討を通して様々な社会資源が有機的に連携できる環境を整備
- 在宅医療・介護連携推進事業** 26,120千円  
 ・在宅医療・介護連携協議会・部会の開催  
 ・専門職及び市民を対象とした研修等  
 ・かかりつけ医の総合的評価による介護予防事業 **新規**  
 高齢者の状態に応じた介護予防サービス等につなげるためのかかりつけ医による「総合的評価」の実施  
 ・人生の最期を見据えた終活の促進 **新規**  
 安心して最期の時を迎えられるように、終末期医療や死後の対応等について予め準備を行うことについての啓発等  
 ほか
- 地域包括支援センター(愛称 まるけあ)運営事業** **拡充** 904,708千円  
 ・市内30の日常生活圏域において、29か所のセンター及び2窓口(井川、由比)体制で高齢者やその家族を支援  
 ・高齢者人口の増加に伴う職員の増員(3センター各1名増員)ほか
- 生活支援体制の整備** 106,180千円  
 ・生活支援コーディネーターの配置  
 地域において、ボランティア等による高齢者の生活支援や見守りの体制づくりを実施  
 ・生活支援体制整備のための協議体の設置

かかりつけ医の総合的評価による介護予防事業



地域包括支援センターの運営体制



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,500			15,500	
前年度予算額	20,000	20,000			

目的	人生100年時代を見据え、多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済で活躍することができる環境を整備し、健康長寿のまちの実現を目指す。
----	---



事業概要	<p>「生涯活躍のまち静岡推進協議会」を事業主体として、厚生労働省のモデル事業「生涯現役地域づくり環境整備事業」を活用した高齢者等の就労促進事業を実施するため、協議会に対し、事業資金を貸し付ける。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>プラットフォーム窓口運営                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・NEXTワークしずおかの運営</li> <li>・出張相談会、合同面談会等の開催</li> <li>・企業訪問・求人開拓</li> </ul> </li> <li>重点分野雇用創出                     <ul style="list-style-type: none"> <li>介護分野、サービス分野、まちづくり・共生分野の魅力発信や、セミナー・研修の開催等</li> </ul> </li> <li>普及啓発                     <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページやLINEを活用した情報発信</li> </ul> </li> <li>生涯活躍のまち静岡推進協議会総会の開催</li> </ol>
------	---



シニア向け就労サポート窓口  
NEXTワークしずおか



区役所出張相談会



分野別リーフレット・ガイドブック



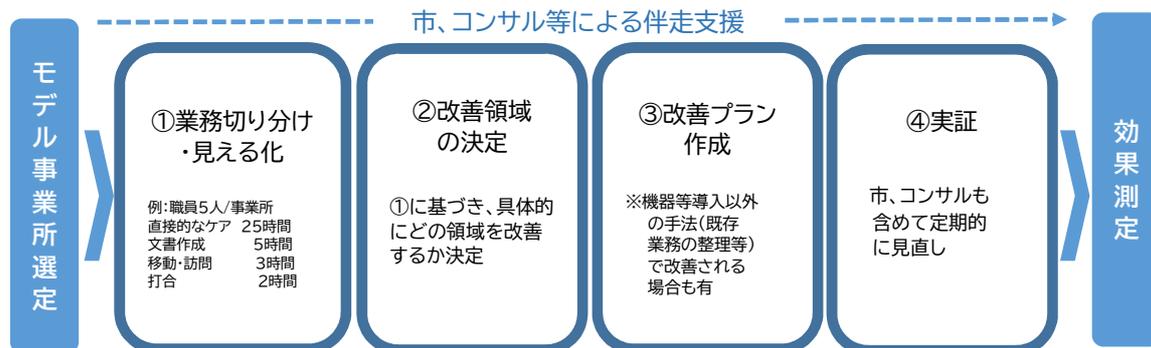
サービス（警備・清掃・施設管理）仕事面談会

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額					

**目的**  
 介護現場の生産性向上の必要性の高まりやDXの進展に対応するため、モデル事業を実施して横展開や全体の底上げを行い、介護サービスの持続性向上・利用者のQOL向上を目指す。

**事業概要**  
 実証フィールドとなる介護事業所を選定し、市や市が委託したコンサル等が伴走支援を行う。またその内容については、令和6年度以降に横展開を行っていく。  
 ○モデル事業所：市内介護事業所のうち1事業所  
 ○実証期間： 令和5年5月から令和6年3月まで



※改善プラン例



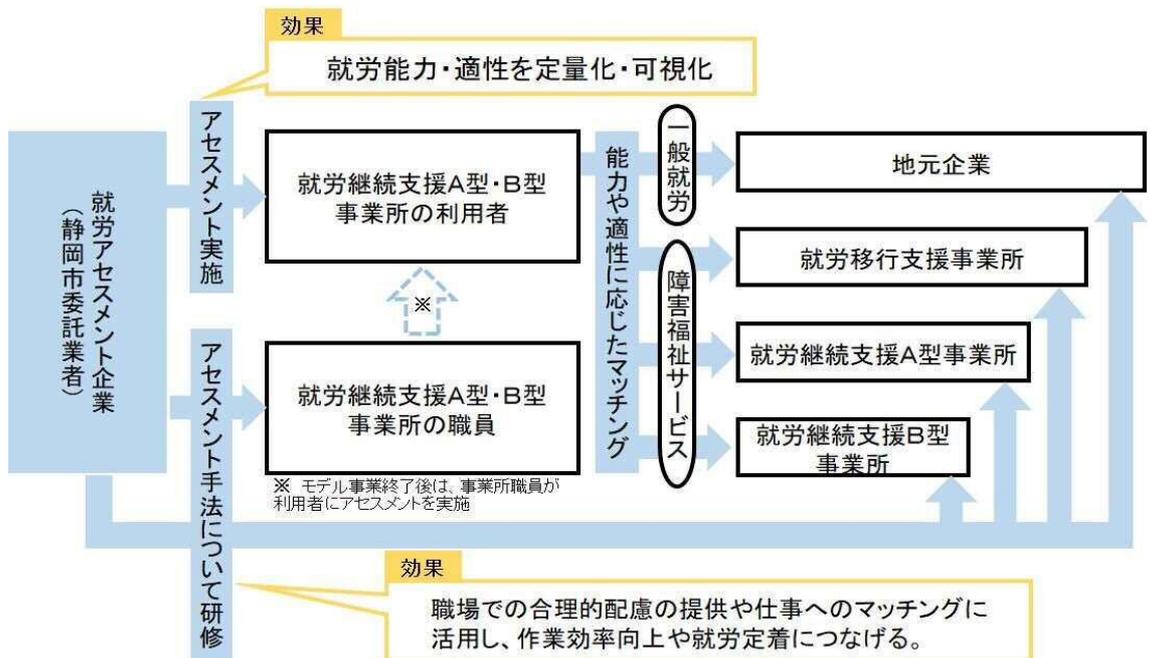
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

**目的**  
 就労を希望する障がい者が、本人の強みや課題等を整理する機会を得ることで個々の希望に応じた多様な働き方を選択できるように就労アセスメントの手法を活用し、潜在的な一般就労への移行者の発見と就労定着に向けた支援の一体的な体系を構築する。

**事業概要**

- モデル事業を実施する就労継続支援A型及びB型事業所への導入支援  
 ○実施内容
  - ・事業所利用者を対象とした就労アセスメントの実施
  - ・事業所支援員を対象としたアセスメント手法や活用方法に関する研修
 ○対象事業所 4事業所(利用者20人、支援者3人/事業所)
- 一般就労した利用者への就労定着に向けた支援  
 一般就労先の企業職員を対象とした就労アセスメント結果の活用方法の研修  
 ○対象事業所 4企業(職員3人/事業所)
- 就労アセスメントの普及事業  
 市内就労継続支援A型及びB型事業所の職員を対象とした就労アセスメント手法及び活用方法の研修会の開催  
 ○対象事業所 60事業所



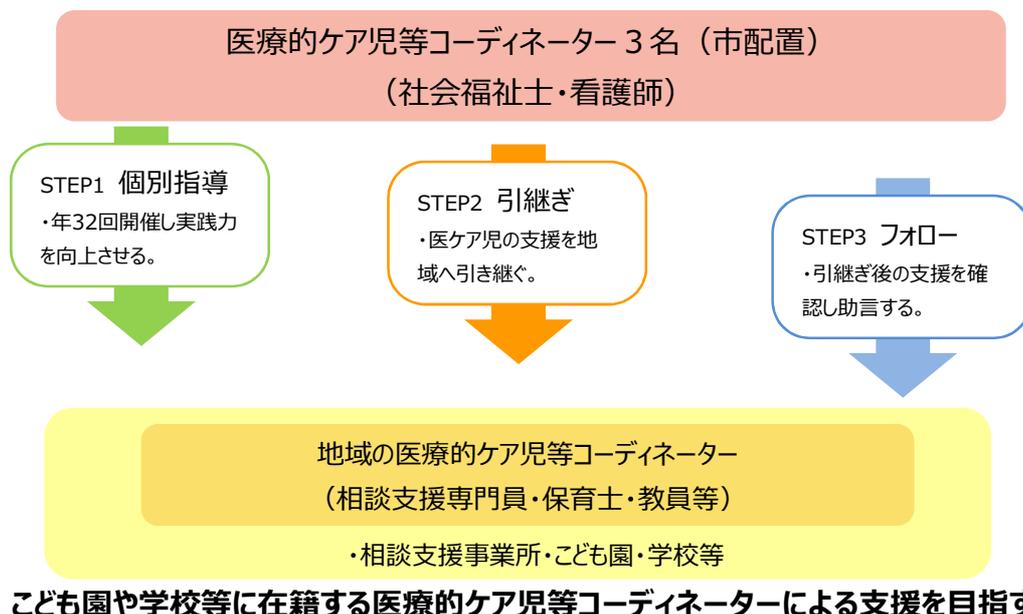
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/4)	市債	その他	
当初予算額	19,301	3,855			15,446
前年度予算額	13,103	3,855			9,248

目的	医療的ケア児等が抱える様々な課題に対し、専門性の高い相談に対応できるコーディネーターを配置することにより、保健、医療、福祉、教育等のサービスを総合的に調整し、関連分野が連携しながら、医療的ケア児等と家族を支援する体制を整備する。
----	--



事業概要	<p>医療的ケア児等コーディネーターの配置</p> <p>○役割 幼少期から成人期にかけてのライフステージに応じた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退院後の在宅生活のために地域資源と医療機関との調整</li> <li>・希望するこども園や学校への入園入学のために保護者とこども園・学校等関係機関との調整</li> <li>・災害等の緊急時対応のため生活介護事業所との連携強化等</li> </ul> <p>⇒本人・家族に寄り添った支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員や保育士や教員等の地域の医療的ケア児等コーディネーターへの個別指導と支援の引継ぎ <b>新規</b></li> </ul> <p>○配置 医療職・福祉職2名を3名に増員 <b>拡充</b></p> <p>※医療的ケア児等とは 人工呼吸器の装着など日常生活を営むために医療を要する状態にある医療的ケア児及び、重度の身体障がいと重度の知的障がい重複した重症心身障がい児者</p>
------	---



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	9,311	268		130	8,913
前年度予算額	3,564	563			3,001

目的	ライフステージごと食に触れる機会や中長期的に食を学び直す機会を設け、正しい食生活の実践を目指す。また、健康課題の改善やボランティア人材の掘り起こし、多様化した食提供への対応等を行い、食育事業の好循環を図る。
----	---



事業概要	食提供の多様化が進んでいる背景を踏まえ、飲食業界を巻き込み「食を摂る側」と「食を提供する側」の視点から食育を推進
	1 静岡シチズンカレッジ「こ・こ・に」での食育講座開設 <b>新規</b> 1,606千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>食育ボランティア人材養成講座 食育活動への興味を高め、普及啓発及び担い手の養成</li> <li>ヘルシー食deブランディング 飲食関係者向け専門講座 飲食店に向けたヘルシーメニューの提供意義や技術的指導</li> </ul>
	2 新社会人に向けた出張型食育教室の実施 <b>新規</b> 110千円 食生活が乱れがちな新社会人に対し、栄養士が企業を訪問し新人職員研修の一環として食育講座を開催
	3 ヘルシーメニュー普及促進事業 <b>新規</b> 3,096千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>セミナー・講演会の開催</li> <li>メニュー開発のための管理栄養士派遣事業 飲食店に管理栄養士を派遣してメニュー改善の支援を実施</li> <li>産学官によるヘルシーメニューの商品開発</li> <li>地産地消×ヘルシーメニューレシピコンテストの開催</li> </ul>
	4 しずおかからだにeat75事業、普及啓発 <b>ほか</b> 4,499千円

静岡シチズンカレッジ「こ・こ・に」での食育講座開設



×



新社会人に向けた出張型食育教室の実施



×



ヘルシーメニュー普及促進事業



←管理栄養士派遣事業イメージ

地産地消×ヘルシーメニュー  
レシピコンテストの開催イメージ→

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	4,713	2,356			2,357
前年度予算額	1,170	585			585

**目的** 本市における自殺対策を「生きることの包括的な支援」として総合的に推進することで、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指す。



**事業概要**

第4期静岡市自殺対策行動計画に基づき、自殺対策に関する情報発信、人材育成、調査分析等の強化を図るとともに、複合課題に対応できるワンストップ相談会の実施等により、本市の実情やコロナ禍に対応した効果的な自殺対策を推進する。

1 Life (いのち) を守る総合相談会 1,174千円

- 対象 複雑困難な問題を抱える市民又はその支援者
- 開催回数 24回(月2回1回2枠を予定)
- 申込先 精神保健福祉課・こころの健康センター
- 専門職 医師、弁護士、社会保険労務士、精神保健福祉士、公認心理師
- 開催場所 保健所、こころの健康センター等
- ※相談者は来所し、上記の専門家がオンライン等でつながり助言等を行う
- ※相談者の状況によっては、コーディネーターが相談者宅等に出向き、現地からオンライン相談を開催

2 第4期自殺対策行動計画に基づく事業の実施 新規 3,539千円

- ・静岡市自殺対策ホームページのリニューアル
- ・ゲートキーパー講師養成研修の実施
- ・自殺対策の調査分析の実施



オンライン相談会のイメージ

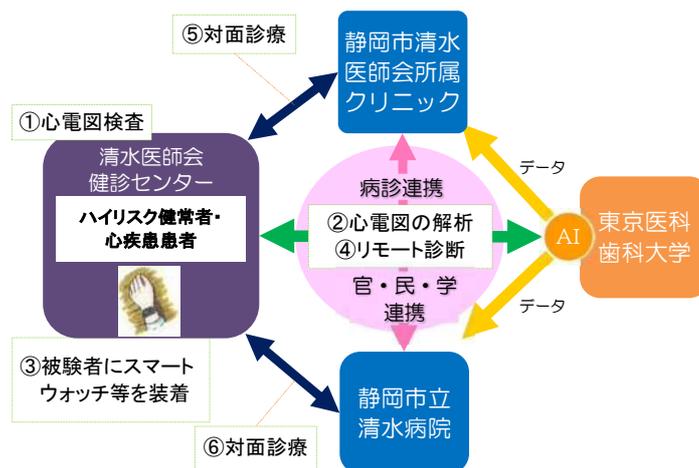
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	31,660				31,660
前年度予算額	27,530				27,530

目的	東京医科歯科大学、静岡市清水医師会及び静岡市の三者が連携し、脳梗塞の原因の一つである心房細動を、AIなどを用いて発症予測する実証実験を実施することにより、医療水準の向上及び健康寿命の延伸に結びつける。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで</li> <li>○実施対象地域 静岡市清水区</li> <li>○実施主体 東京医科歯科大学 静岡市清水医師会、静岡市</li> <li>○事業規模 1,000人程度</li> <li>○内 容                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験参加希望者、健康診断受診者等から被験者を抽出</li> <li>・ 生体情報はスマートウォッチ等によりクラウドに送信</li> <li>・ 異常なデータをAIが察知した場合は、AIがアラートを発出し、医師が診察を行う</li> <li>・ 心臓カテーテル治療等が必要になった場合は清水病院の循環器内科の医師が治療を実施</li> </ul> </li> </ul>
------	---



※心房細動（しんぼうさいどう）

心房が痙攣したように細かく震え、血液を送り出せなくなる病態。これにより心房内で「血栓」が生成、「血栓」が血流によって全身に運ばれ血管を詰まらせる。特に脳の血管が詰まると「死亡」したり「重い後遺症」に悩まされる可能性がある。心房細動患者の1/3は自覚症状が無いとされている。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10、1/2、1/3)	市債	その他	
当初予算額	717,756	6,170		352,610	358,976
前年度予算額	823,769	5,231		352,584	465,954

**目的**  
がんのリスクを高める喫煙の対策やがん検診の実施により、がん予防と早期発見を推進するとともに、たとえがんになっても暮らしやすい社会の実現を目指し、ニーズに沿ったサービス等に係る経費の一部を助成し、がん患者等の支援の充実を図る。



事業概要	内容	金額
	1 がんの予防と早期発見の推進(健康づくり推進課)	
	○禁煙支援事業	594千円
	・対象 医療機関で禁煙治療を行った20歳以上の市民	
	・対象人数 50名	
	○がん検診事業	706,162千円
	・各種がん検診及びがん検診受診率向上に向けた施策を実施	
	2 がん患者等の支援(保健衛生医療課)	
	○がん患者等交流会等事業 <b>新規</b>	1,000千円
	・がん患者、家族等の交流会 医療機関などでは相談しづらい悩みについて、様々ながん種の患者やその家族同士が気軽に相談できる交流会の開催	
	○がん患者支援事業補助金	10,000千円
	がん患者等を対象とした各種助成事業の実施	
	・生殖機能温存治療費助成	
	・補整具購入費助成	
	・在宅療養生活支援助成	

がん対策推進事業

静岡市がん対策推進計画(令和3年3月策定)

《禁煙支援事業》



《胃がん検診》



「ふたりにひとり」をみんなで支える静岡市

《がん患者等の支援》



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3)	市債	その他	
当初予算額	459,603	18,241			441,362
前年度予算額	413,577	18,173			395,404

目的	救急医療体制等の維持・確保に向けた医療機関への支援を行うことにより、地域医療体制の確保を図る。
----	---



事業概要	二次救急医療体制等の維持・確保に向けた医療機関への支援
	<p>1 公的病院事業費助成 150,000千円 公的病院における救急医療体制等の維持に要する経費を助成</p> <p>○救急医療 ・対象病院 静岡赤十字病院 静岡済生会総合病院 静岡厚生病院 清水厚生病院 桜ヶ丘病院(※新規追加) ・補助額 1病院あたり15,000千円(定額)</p> <p>○災害医療 ・対象病院 静岡厚生病院 清水厚生病院 桜ヶ丘病院(※新規追加) ・補助額 対象経費の2/3 ・上限額 1病院あたり25,000千円</p> <p>2 病院群輪番制運営費助成 309,603千円 休日及び夜間の二次救急医療を担う病院が実施する病院群輪番制運営事業に対する助成</p> <p>○対象病院 市内の救急告示病院(全10病院)</p>

《救急医療を行う医療機関》



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	64,848				64,848
前年度予算額	50,664	1,848			48,816

目的	山間地診療所（梅ヶ島、大河内、玉川、大川、清水両河内）の運営及び施設整備を支援することで、山間地域の住民が安心して医療を受けられる環境を確保する。
----	---



事業概要	<p>1 大河内診療所の移転新築 <b>新規</b> 10,038千円</p> <p>○対象施設 大河内診療所 昭和59年築</p> <p>○既施設所在 葵区平野1097番地の39</p> <p>○移転予定地 葵区平野1097番地の38 (大河内生涯学習交流館隣地)</p> <p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構造、階層等 木造二階建 併用住宅</li> <li>・面積 245㎡ (診療所125㎡/住宅120㎡)</li> <li>・診療施設 診察室、待合室、レントゲン室など</li> </ul> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度 地質調査、設計委託</li> <li>令和6年度 建築工事・移転</li> <li>令和7年度 既存施設取り壊し</li> </ul>
	<p>2 山間地診療所の運営費助成 42,600千円</p> <p>○補助対象 市が設置し、民間医師が開設する山間地診療所の運営費</p> <p>○交付先 梅ヶ島、大河内、玉川、大川、清水両河内の各診療所</p>
	<p>3 山間地診療所の医療機器の更新 12,210千円</p> <p>○更新機器 X線撮影装置、X線画像診断システム</p> <p>○対象施設 梅ヶ島診療所</p>



&lt;現在の大河内診療所&gt;

【新規】

清水地域医療提供体制確保事業

保健衛生医療課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

**目的** ひっ迫する清水地域の医療体制強化のため、大学病院の協力を得て、救急医療に関する共同研究を実施し、本市の医療提供体制の確保を図る。

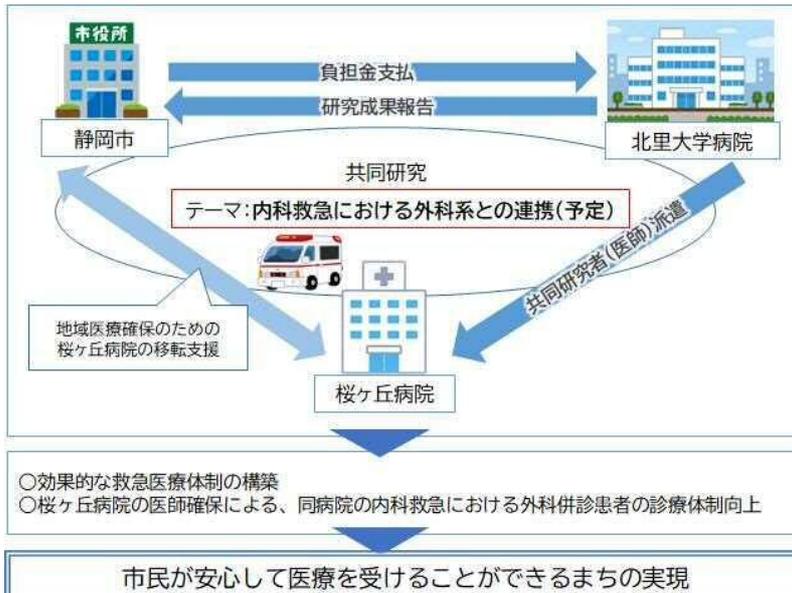


**事業概要**

豊富な医療資源を有する大学病院の協力を得て、研究者(医師)を桜ヶ丘病院に派遣し、清水地域での診療を通じた研究を行う。救急医療に関する研究の実施により本市の医療提供体制の確保・充実を図る。

- 実施主体 静岡市、北里大学病院、桜ヶ丘病院
- 実施期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- 研究テーマ 内科救急における外科系との連携(予定)

事業イメージ



救急告示病院における救急患者の受入れ(イメージ)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10)	市債	その他	
当初予算額	3,779,000	3,772,700			6,300
前年度予算額	2,929,000	2,929,000			

目的	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を実施することで、感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守る。
----	--



事業概要	<p>新型コロナワクチン接種の制度延長を見据え、次の想定に基づき接種体制を確保</p> <p>○想定（令和5年1月31日時点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接種時期 令和5年4月1日から9月30日まで</li> <li>・接種の種類及び対象者数             <ul style="list-style-type: none"> <li>①オミクロン株対応ワクチン接種(12歳以上) 63万人</li> <li>②小児接種(5歳以上12歳未満) 3.8万人</li> <li>③乳幼児接種(生後6か月以上5歳未満) 2.2万人</li> </ul> </li> <li>・接種回数 初回接種の有無に関わらず1回接種</li> </ul> <p>○実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ワクチン接種の実施 2,707,700千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別接種 約250医療機関にて実施</li> <li>・集団接種 (会場)クーポール会館、アピタ静岡、清水庁舎 等</li> <li>・巡回接種 (会場)大川、玉川、清沢、両河内 等</li> </ul> </li> <li>2 コールセンターの設置 1,050,000千円 令和5年4月1日から9月30日まで設置</li> <li>3 予約支援窓口の設置 15,000千円 対象者が多いと見込まれる時期に延べ14日間程度設置予定 (会場)クーポール会館、アピタ静岡、清水テルサ 等</li> <li>4 高齢者移動支援「らくタク」の実施 6,300千円 接種会場への行き来でタクシーの利用を希望する65歳以上の高齢者を対象に、利用料を1回500円まで補助</li> </ol>
------	---



ワクチン接種  
(イメージ)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10、3/4、1/2)	市債	その他	
当初予算額	757,200	540,547			216,653
前年度予算額	1,174,000	658,348			515,652

目的	新型コロナウイルス感染症について、医療費助成及び発生動向調査等を行い、まん延防止を図るとともに、新たな感染症の発生に備えるため、感染症予防計画の策定を行う。
----	--



事業概要	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策事業            ※以下の事業について、半年分の予算を計上            ※新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類に見直された場合は、内容を変更する可能性がある</p> <p>○感染症患者医療扶助費 176,350千円            勧告入院に係る入院医療費の自己負担額を助成</p> <p>○受診・相談センター等支援業務 63,750千円            かかりつけ医のない有症状者等への医療機関紹介、自宅療養者の健康観察等</p> <p>○在宅ドクターサポート事業 95,750千円            医師等による自宅療養者等の健康管理</p> <p>○行政検査自己負担額助成事業 303,150千円            行政検査(PCR検査、抗原検査)自己負担額の助成</p> <p>○保健所体制整備事業等 111,650千円            保健所業務の外部委託による保健所の体制整備等</p>	
	<p>2 新興・再興感染症対策事業 <b>新規</b> 6,550千円            ・感染症予防計画の策定            ・医療体制等に関する調査            ・感染症対策協議会の開催</p>	



PCR検査

# 子ども未来局

# 子ども未来局 当初予算のポイント

4次総最終年度（2030年度）を目指す姿

すべての子ども・若者が、夢や希望をもって、  
健やかで、たくましく、しなやかに育つまちの実現



2つの安心で子ども・若者・子育て家庭を支えます

ハグくむ  
子育ての安心



安心して楽しく子育てができる環境整備



ハグくまれる  
子育ての安心

困難を抱える子ども・若者への支援強化

しずおかハグくむ子育てプロジェクト 愛称:しずハグ

## 令和5年度の主な取組

### ハグくむ子育ての安心 ～保護者の目線に立った支援～

#### I 経済的支援 ～子育て家庭の経済的負担の軽減を図る～ 3,821,651千円

##### 【拡充】第2子以降の保育料完全無償化 691,452千円

・きょうだいの就学に関わらず、所得制限なく第2子以降の保育料を無償化

##### 【新規】出産・子育て応援給付金給付事業 552,490千円

・妊娠から出産までの伴走型相談支援とあわせて、妊娠時と出産時において各5万円の経済的支援を実施

【継続】結婚新生活支援助成 15,795千円

【継続】不妊治療助成 3,300千円

【継続】子ども医療費助成 2,558,614千円



#### II 人的支援 ～子育て家庭の心理的・身体的負担の軽減を図る～ 620,499千円

##### 【新規】未就園児等相談支援強化事業 5,682千円

・未就園の子ども等が1歳、2歳のタイミングで新たにアウトリーチ型の相談支援を実施し、妊娠から子育てにおける不安や悩みに切れ目なく寄り添う

##### 【新規】あったかしずおか・寄り添い子育て情報発信事業 7,487千円

・一人ひとりの妊娠週数やお子さんの月齢に合わせて必要な情報をタイムリーに配信

【継続】産後ケア・ママケアデイサービス事業 27,860千円

【継続】子育て支援ヘルパー派遣事業 1,574千円

【継続】一時預かり事業 526,295千円

【継続】病児病後児保育事業 23,566千円

【継続】ファミリーサポートセンター・緊急サポートセンター事業 28,035千円



【新規】屋内遊び場施設整備調査研究事業 10,768千円

・屋内遊び場の整備検討に向けた調査研究を実施

【拡充】私立こども園・保育所等運営費助成 1,658,710千円

・幼稚園（施設型給付）を給与改善支援の対象に追加

【継続】私立認定こども園・保育所等整備 1,033,139千円

・新たに88人分の保育の受け皿を確保、老朽化した園舎の建替えを実施

【継続】放課後児童クラブの整備・運営 2,074,831千円

・新たに2か所（南部小学校、富士見小学校）に整備（70人分の受け皿を確保）  
・入退室管理システムの導入、保護者が支払う手数料を公金として市が歳入開始

【継続】民間放課後児童クラブ運営費助成 107,135千円

・補助対象民間クラブの増や障がいのある児童の受入れの増に対応して予算を増額



ハグくまれる子育ての安心 ～子ども・若者の目線に立った支援～

Ⅳ 困難を抱える子ども・若者への支援

563,380千円

債務負担行為（98,970千円）

1 ヤングケアラーへの支援

【新規】ヤングケアラー支援事業 3,029千円

・コーディネーターによるアウトリーチ型支援の実施、家庭へのヘルパー派遣実施

2 インクルーシブ教育・保育の推進

【継続】私立こども園・保育所等特別支援保育事業 268,755千円

【継続】私立幼稚園障害児教育費助成 10,188千円

【継続】医療的ケア児受け入れ事業 8,723千円

【継続】発達早期支援事業 6,688千円



3 子どもの安全・安心の確保

【新規】市立こども園等保育業務支援システム導入事業 104,000千円

・システムの導入により連絡帳・園便りなどの事務を効率化し、保育業務の質を向上

【新規】子どもの安全対策促進事業 68,280千円（うち2月補正 68,280千円）

・私立こども園、放課後児童クラブにおける送迎車両への安全装置の導入支援をはじめとする子どもの安全対策の推進

【新規】児童相談業務DX推進事業 32,692千円

・児童相談業務におけるDXの推進により、よりの確かつ迅速な対応をサポート

【新規】児童相談一体化システム導入事業（98,970千円）

・各区と児童相談所共通のシステム導入により児童相談業務における情報を一体的に管理

4 不登校・ひきこもり対策

【継続】適応指導教室の運営 11,983千円

【継続】ひきこもり対策の推進 27,906千円

5 子どもの居場所（サードプレイス）づくり支援

【継続】子どもの貧困学習・生活支援 20,972千円

【継続】子ども食堂交流・居場所づくり支援 164千円



第2子以降の保育料完全無償化

幼保支援課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	691,452				691,452
前年度予算額					

目的	誰もが安心して子どもを産み育てることができ、子育てに喜びを感じることができるよう、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、2人目以降の子どもに係る保育料を無償化する。
----	--



事業概要	<p>きょうだいの年齢や世帯の所得に関係なく、2人目以降の子どもにかかる保育料を無償化する</p> <p>○開始時期 令和5年4月分保育料から適用</p> <p>※現行制度では、保育料の負担割合は1人目は全額負担、2人目は半額負担、3人目以降は無料となっており、未就学でこども園・保育所等を同時に利用するきょうだいの人数で決定している。</p> <p>※ただし、年収360万円未満相当の世帯は、就学児も含めた人数で決定している。</p>
------	--

無償化後の保育料負担

きょうだいの人数	きょうだいがすべて未就学児の世帯	きょうだいに就学児(小学生以上)がいる世帯	
	所得関係なし	年収360万円未満相当	年収360万円以上相当
第1子	未就学児 1人目  全額負担	就学児 1人目	就学児 対象外 1人目
第2子	未就学児 2人目  半額負担 ↓ 無料	未就学児 2人目  半額負担 ↓ 無料	未就学児 1人目  全額負担 ↓ 2人目  無料
第3子	未就学児 3人目  無料	未就学児 3人目  無料	未就学児 2人目  半額負担 ↓ 3人目  無料
第4子	未就学児 4人目  無料	未就学児 4人目  無料	未就学児 3人目  無料 ↓ 4人目

【新規】

伴走型相談支援事業

子ども家庭課

(未就園児等相談支援強化事業、出産・子育て応援給付金給付事業)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3、1/6)	市債	その他	
当初予算額	558,172	459,742			98,430
前年度予算額					

**目的**  
妊娠から出産・子育てまで一貫して寄り添った支援を実施することで、孤独感や不安を解消し、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるようにする。

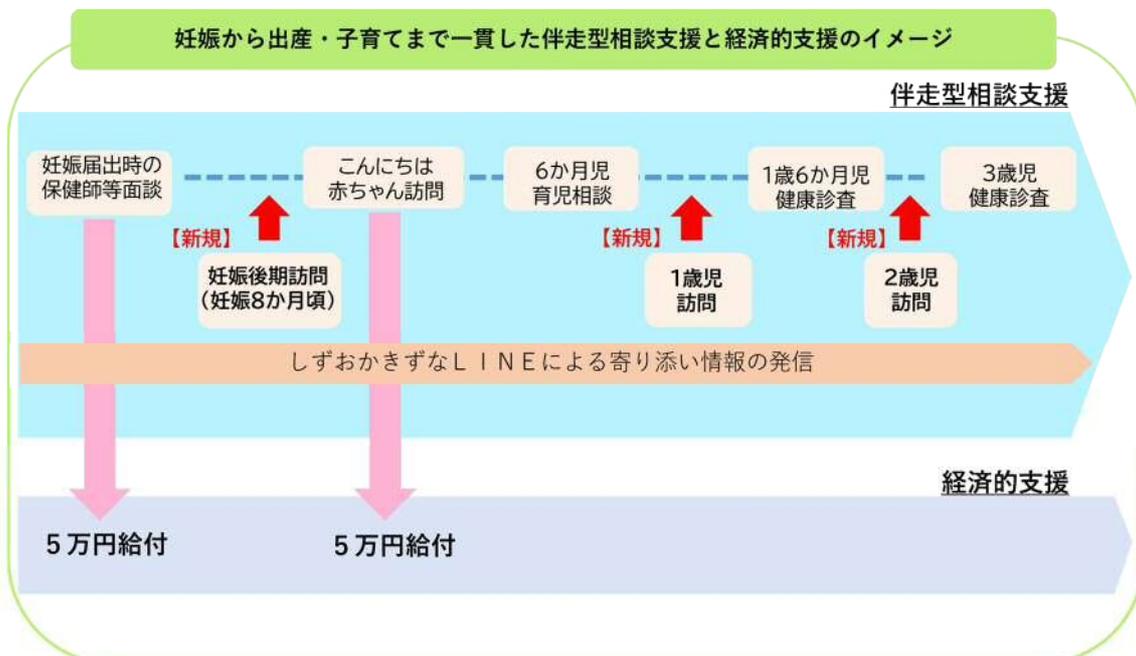


**事業概要**

1 未就園児等相談支援強化事業 5,682千円  
子育て家庭を対象としたアウトリーチ型相談支援の実施  
○対象世帯 1歳または2歳になる子どもを養育する世帯  
○実施内容  
・すべての対象世帯にアンケート調査を送付し子育ての状況と相談支援の希望の有無を確認  
・相談支援を希望した世帯、調査結果から支援が必要と判断した世帯に対して相談員を派遣

2 出産・子育て応援給付金 552,490千円  
妊娠届出時、妊娠後期(8ヶ月頃)および出産後の相談支援と経済的支援を一体的に実施  
○給付額  
・妊娠届出時の相談支援実施後 妊婦1人につき5万円  
・出産後の相談支援実施後 新生児1人につき5万円

※既存の伴走型相談支援にアウトリーチ型相談支援を新たに加えるとともに、給付金の支給を一体的に実施し、実効性を高める



【新規】

あったかしずおか・寄り添い子育て情報発信事業

子ども未来課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	7,487	3,743			3,744
前年度予算額					

目的	子育てする親等が適時に必要な情報を得られるよう、市が運営する子育て情報サイトをリニューアルするほか、新たにSNSを活用したプッシュ型の情報発信を開始する。
----	---



事業概要	<p>1 SNSを活用した切れ目のない子育て支援情報の発信 「しずおかきずなLINE」 2,868千円 妊娠週数や月齢に合った妊娠・子育てのアドバイスや子育て支援施策の情報をプッシュ型で発信 ○配信媒体 静岡市公式LINE ○配信回数 妊娠から子どもが満3歳に達するまでの間に計540回程度</p> <p>2 静岡市子育て応援総合サイト「ちゃむしずおか」のリニューアル 4,619千円 ○改修内容 ・ イベント情報ページに、地域、対象年齢、イベント種別ごとの検索機能を追加 ・ 保育サービス・施設情報ページに施設種別、サービス種別ごとの検索機能を追加 ・ スマートフォン向けサイトデザインを追加 ・ 子どもの居場所となる子ども食堂等の情報を新たに掲載</p>
------	---

妊娠期

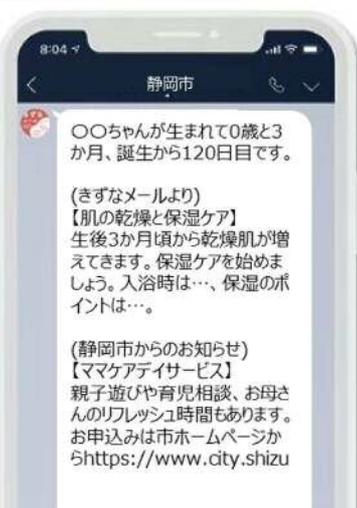
出産・産後

子育て期（～満3歳）

「しずおかきずなLINE」発信による伴走型支援

妊娠期～生後100日までは毎日、満3歳までは月齢に応じ週1～月2回、切れ目なく発信

発信内容イメージ（左：妊娠期、右：子育て期）



自ら情報収集する負担の軽減

出産・子育ての不安感・孤立感の軽減

相談やサービスにつながりやすくなる

【新規】

屋内遊び場施設整備調査研究事業

子ども未来課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,768				10,768
前年度予算額					

目的	乳幼児から小学校低学年程度の子ども達が、屋内で思いきり遊び、運動ができる屋内遊び場の整備について、調査研究を実施し、令和8年度のオープンを目指す。
----	---



事業概要	1 先進事例視察 <span style="float: right;">768千円</span> 屋内遊び場の整備に向けて、屋内と屋外の遊び場の一体的整備や特色ある遊具の導入等の特徴的な事例を視察し、その整備運営手法等を調査・研究
	2 プロジェクトチームによる子育て世帯等へのヒアリング調査 子育て支援施設や子育て親子が集まる催事などにおいて、屋内遊び場に関する具体的な要望の聞き取りや意見交換の実施
	3 整備に向けた基本構想の策定及び環境調査 <span style="float: right;">10,000千円</span> ・先進事例調査、ヒアリング調査の結果分析 ・市民とのワークショップの開催 ・施設コンセプト、整備内容および立地等諸条件の検討



1. 先進事例視察

2. ヒアリング調査

3. 環境調査・基本構想策定

屋内遊び場整備に向けた調査研究の実施



遊び場イメージ (参考: 明石市「子育て交流スペース ハレハレ」)

【新規】

ヤングケアラー支援事業

青少年育成課

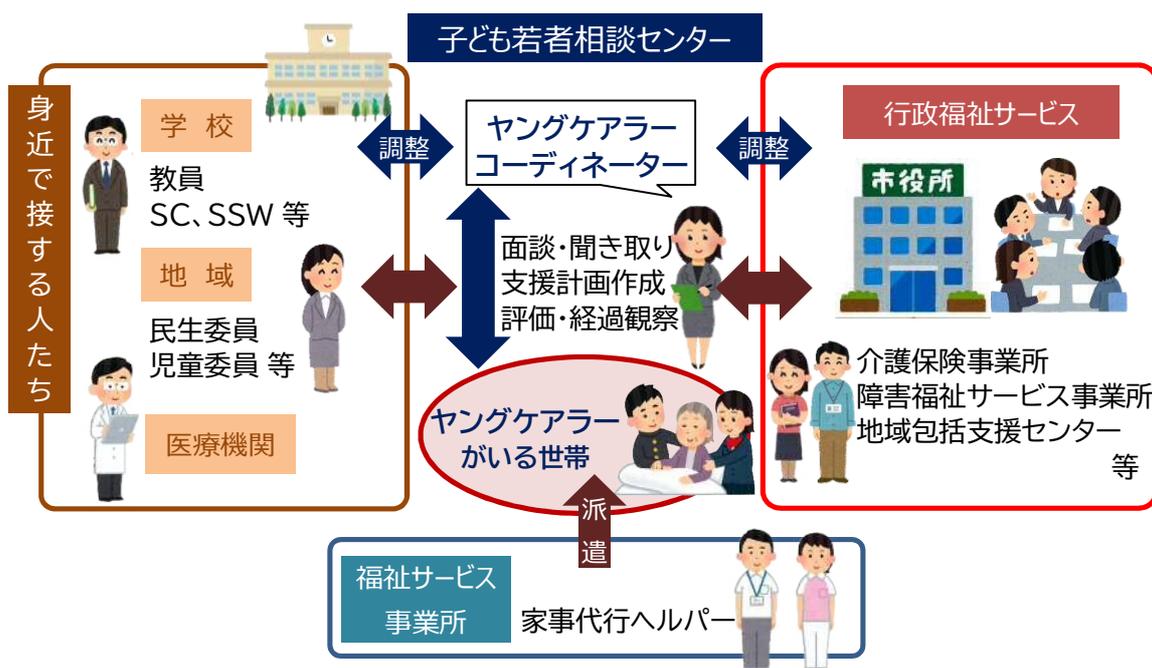
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3, 1/2)	市債	その他	
当初予算額	3,029	1,560			1,469
前年度予算額					

**目的**  
 ヤングケアラー（本来大人が担うと想定される家族の世話等を日常的に行う子ども・若者）の社会的認知度の向上やコーディネーター配置等により、早期発見や地域で連携した支援につなげ、子ども・若者の権利を守る。

**事業概要**

- ヤングケアラー・コーディネーターによる関係機関との連携 278千円  
 ヤングケアラー本人やその家族との面談、身近で接する人たちや関係機関職員への聞き取りにより、その家庭に合った支援計画を作成し、支援期間への橋渡しを行うコーディネーターを配置する。
- ヤングケアラー関係機関等職員研修の実施 124千円  
 関係機関等職員向けに研修会を実施し、ヤングケアラーの早期発見や地域で連携した支援につなげる。
- ヤングケアラーヘルパー派遣事業の実施 2,627千円  
 ヤングケアラーがお世話をしている家族が本来受けられる福祉サービスの支給が決定されるまでの期間に、買い物や調理等の家事代行や病院への付添い等を行うヘルパーを派遣する。



# インクルーシブ教育・保育推進事業

子ども未来課、幼保支援課、こども園課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (2/3)	市債	その他	
当初予算額	287,595	4,931			282,664
前年度予算額	264,849	8,492			256,357

**目的**  
多様な背景を有する子どもを身近な園等で受け入れ、他の子どもと共に育つ環境を提供するとともに、一人ひとりの特性に合わせた手厚い教育・保育を行うことにより、乳幼児期から健全な心身の発達や生涯にわたる人格形成の基礎作りの支援を行う。



事業概要	内容	金額
事業概要	1 市立こども園の取組み	
	・医療的ケア児の受入	7,250千円
	導尿や経管栄養など医療的ケアが必要な子どもの受け入れ	
	・特別支援教育研修の拡充	210千円
	専門家や医師等による研修実施	
	2 私立こども園等への支援	
	・医療的ケア児の受入	6,449千円
	医療的ケア児を受け入れるための加配職員人件費を助成	
	・障害児保育に係る職員配置支援	271,750千円
	障がい児保育の実施や、食物アレルギーのある園児に対する除去食の調理に必要な加配職員人件費を助成	
・保育・教育巡回支援事業	744千円	
支援員が園を巡回し、保育観察・助言・提言を実施		
3 放課後児童クラブの取組み		
・医療的ケア児の受入	1,402千円	
導尿や経管栄養など医療的ケアが必要な子どもの受け入れ		
・子ども未来課主催研修へのクラブ職員の参加		
配慮を要する児童への対応について、専門家による研修を実施		

## 切れ目のない支援の実施のための連携イメージ



### こども園等・放課後児童クラブの取組

- ・医ケア児の受け入れ
- ・手厚い職員配置
- ・専門研修の実施

【新規】

## 市立こども園等保育業務支援システム導入事業

こども園課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	104,000	52,000			52,000
前年度予算額					

### 目的

市立こども園利用者である保護者の利便性向上、園児の安全確保、保育教諭の業務効率化を目的として、市立こども園に保育業務支援システムを導入する。



### 事業概要

- 1 保育業務支援システムの導入 32,290千円
  - ・保育業務支援システムの利用ライセンスを取得
  - ・園児の登降園管理、保護者へのお便り配布といったこども園業務のデジタル化
  - ・システム稼働開始は令和6年1月予定
- 2 こども園のネットワーク環境整備 49,348千円
  - ・Wi-Fi設備の整備やルータ購入を行い、システム利用のネットワーク環境を構築
- 3 システム操作端末導入 22,362千円
  - ・クラスに1台端末を導入
  - ・端末は保育室への持ち運びを想定するため、端末管理及びセキュリティ対策の専用ソフトウェアを運用

## 【保護者の利便性向上】

### これまで

- ・園児の様子は掲示物(写真等)を確認
- ・連絡帳は直接受け取り
- ・欠席や遅刻連絡は、電話連絡



### 導入後

- ・連絡帳や園児の様子は、専用アプリで確認
- ・欠席や遅刻連絡は、専用アプリからメッセージ送受信



保護者の園利用が**スマホ1台で快適**に！

(千円)

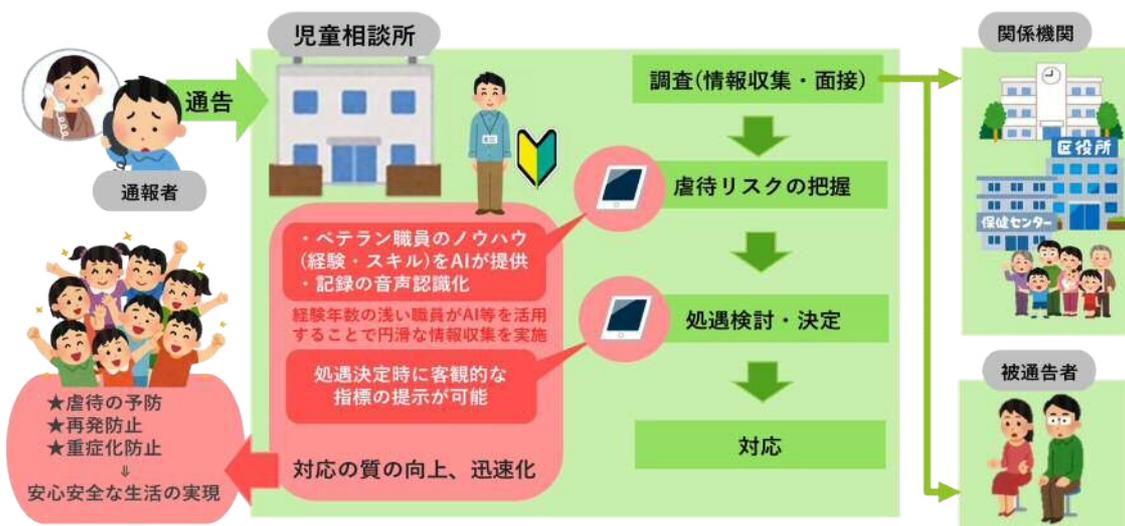
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	32,692	16,346			16,346
前年度予算額					

**目的**  
児童相談における情報連携および管理ならびに虐待通告対応のDXにより児童相談所の体制を強化し、児童虐待重大事案の発生を未然に防ぐ。



**事業概要**

- 児童相談業務DX推進事業**  
 児童相談所に寄せられる虐待通告への初動対応や通告内容をもとに行うアセスメントに携わる職員をサポートするシステムを開発・導入する。  
 ○導入効果
  - ベテラン職員のノウハウや過去の対応事例に基づくサポートにより、経験の浅い職員の支援の質を向上
 ○スケジュール
  - 令和6年1月 システム運用開始（予定）
- 児童相談一体化システム導入事業**  
 児童相談所と各区子育て支援課(家庭児童相談係)とが関わる児童の支援状況等を共有できるシステムを開発・導入する。  
 ○導入効果
  - 児童に係る情報収集の円滑化
  - 支援方針決定の迅速化
  - 支援方針に基づく対応の一貫性の向上
 ○スケジュール
  - 令和5年度 システム開発契約
  - 令和6年度 システム運用開始





# 經 濟 局

# 経済局 当初予算のポイント



## 4次総最終年度（2030年度）の目指す姿

- I 時代の変化に対応しながら地域資源を磨き上げ、多様なパートナーシップにより、豊かに経済成長を続けるまちの実現【商工・物流】
- II 南アルプスから駿河湾までの多彩な資源を活かし、持続可能な農林水産業を営むまちの実現【農林水産】
- III 国内外の多くの人々を惹きつけ、多様な交流や賑わいが創出されるまちの実現【観光・交流】

## 令和5年度の主な取組

### 《商工・物流》

共創による新たな挑戦を通じたイノベーションの創出、人材の成長や新たな人材の流入の促進、地域としての魅力向上・求心力強化に取り組みます。

#### 【経済成長の原動力となるイノベーションの創出の推進】

産学官金連携により新たなビジネスが創出しやすい環境の整備に取り組みます。地域経済におけるDXを促進させるため、中小企業等への専門家による伴走支援を行います。

- 【新規】スタートアップ支援事業 21,000千円
- 【継続】コ・クリエーションスペース運営事業 25,559千円
- 【継続】中小企業等のDX促進事業 20,600千円



#### 【地域経済を支える中小企業振興の推進】

官民連携による持続的な空き店舗活用に向けた基礎データの収集・整理を行います。中小企業者の付加価値を高める競争力・販売力の強化に取り組みます。

- 【臨時】商店街の持続的発展に向けた課題解決事業 3,100千円
- 【拡充】持続的発展に向けた競争力強化事業費助成 12,000千円

#### 【社会基盤を活用した広域物流の推進】

港湾施設の整備促進により物流機能の高度化を図ります。

- 【継続】清水港港湾整備事業費負担金 623,194千円
- 【継続】企業立地促進事業費助成 492,000千円



コ・クリエーションスペース

#### 【企業の活性化を支える多様な人材活躍の推進】

UIJターン就職 及び 市内就職に関する実態調査・意識調査に取り組みます。若者による市内企業の研究 及び 市内企業への就労を促進します。

- 【臨時】若者向け就職等実態調査業務 6,700千円
- 【継続】地元就職・UIJターン就職促進事業 13,084千円

### 《農林水産》

農林水産業の持続的な発展に向けた支援に着手に取り組みます。

#### 【産業・産地を担う人材・組織の育成の推進】

所得向上のための取組や就農後の経営発展に必要な機械・施設の導入支援など、様々な支援を行い、成長産業となるよう取り組みます。

- 【新規】新規就農者育成総合対策事業費助成 51,000千円
- 【臨時】地域計画策定推進緊急対策事業 6,760千円
- 【継続】経営継承・発展等支援事業費助成 6,000千円



【 持続可能な生産基盤の確保の推進 】

災害に強く、安全・安心な農林水産施設の整備を進めます。

- 【新規】 海岸メンテナンス事業 10,000千円
- 【継続】 県営土地改良事業（負担金・補助金） 184,781千円
- 【継続】 漁港施設機能強化事業 30,000千円



【 市民が自慢できる農林水産の静岡市ブランド強化の推進 】

「お茶のまち」や「オクシズ」「しずまえ」など本市独自の魅力を活かしたプロモーションにより、農林水産業の持続的な発展を支援します。

- 【新規】 静岡市献上茶謹製事業 3,694千円
- 【拡充】 「お茶のまち静岡市」推進事業 16,340千円
- 【継続】 しずまえ鮮魚普及事業 8,131千円



【 オクシズの地域資源の保全と活用の推進 】

オクシズ地域に安心して住み続けられるよう、生活利便性の向上及び雇用と仕事の確保に取り組みます。

- 【新規】 清水森林公園・井川湖東側エリア検討事業 12,400千円
- 【拡充】 暮らし続けることができるオクシズ構築支援事業 13,903千円
- 【継続】 静岡地域材活用促進事業 110,000千円
- 【継続】 オクシズプロモーション・元気ビジネス創出支援事業 20,662千円

《 観光・交流 》



清水港周辺に集積する行政、民間企業、教育機関などと連携し、海洋関連産業の振興を推進することで、交流人口の増加と地域経済の活性化を図ります。

【 国内外に誇れる地域資源を生かした観光の推進 】

オクシズ内の温泉への更なる誘客に向け、デジタルマーケティングによる調査等を行います。「静岡市プラモデル化計画」を推進するため、3つの場面（関心・体験・波及）に応じたプラモデルに関わる機会の創出に取り組みます。

- 【新規】 駿府匠宿 模型体験導入・施設改修事業 61,400千円
- 【新規】 オクシズ温泉誘客推進事業 3,600千円
- 【拡充】 「静岡市プラモデル化計画」推進事業 33,050千円



【 国内外からの誘客と活発な交流の促進 】

国内外から人々を呼び込み、地域経済の活性化を図ります。

- 【継続】 清水港客船誘致委員会負担金 79,546千円

【 まちなか（都心・副都心）から広がるまちの賑わいづくりの推進 】

国際海洋文化都市の実現に向けて「（仮称）静岡市海洋・地球総合ミュージアム」を整備します。

- 【継続】 海洋文化施設建設事業 3,980,819千円
- 【継続】 清水港海づり公園建設事業 204,500千円
- 【継続】 海洋文化都市普及促進事業 2,800千円



清水港 客船の寄港風景



ミュージアム 外観イメージ

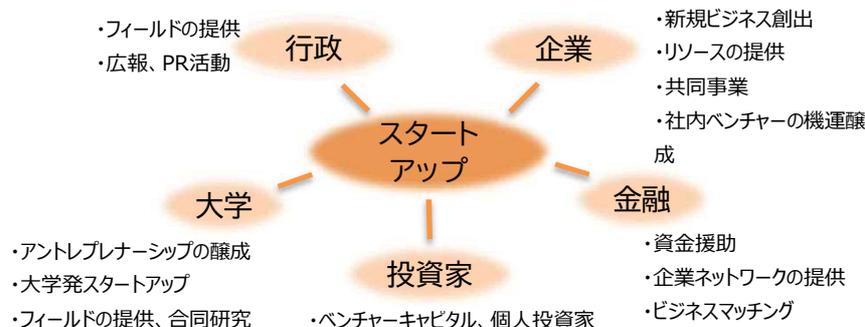
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	21,000				21,000
前年度予算額					

目的	革新的アイデアや技術などを持つスタートアップを呼び込み、新たなビジネスが創出しやすい環境を整備することで、地域経済の活性化を図る。
----	---



事業概要	市、市内企業、金融機関、首都圏インキュベーター等が連携し、スタートアップ支援を実施
	<p>1 機運醸成・環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者への個別説明の実施</li> <li>・コンソーシアムの立ち上げ</li> <li>・機運醸成セミナーの開催</li> <li>・支援計画（案）の作成</li> </ul> <p>2 スタートアップに対する伴走支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏等でのスタートアップの発掘</li> <li>・支援対象者の募集および選考（5者を予定）</li> <li>・関係者のネットワークやコミュニティを活用した事業計画のブラッシュアップ</li> <li>・成果発表会の開催</li> </ul> <p>※1 スタートアップ 革新的なアイデアやビジネスモデルを持ち、事業の価値を短期間で飛躍的に高め、株式上場や事業売却を目指す企業</p> <p>※2 インキュベーター 新規事業の創出や起業を支援する事業者</p> <p>※3 コンソーシアム【下図を参照】 市内企業や公的機関、大学などによるスタートアップの創出と発展を目的とした組織</p>



コンソーシアムを形成し、スタートアップの各種支援体制を整備する

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,600			3,000	17,600
前年度予算額	44,520	34,966		3,234	6,320

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内中小企業のデジタル技術の導入等を支援し、地域のDX化を推進する。</li> </ul>
----	--



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li> <b>中小企業デジタル活用事業費助成</b>                      市内中小企業等による販路開拓・拡大、業務効率化に必要なデジタル技術の導入に係る費用の一部を助成。                      ・補助上限額 500千円                      ・補助率 2/3                      ※補助率等は、随時、改定する。                 </li> <li> <b>IT導入に向けた生産性向上事業</b>                      ワンストップ相談窓口「ITなんでも相談窓口」を開設し、市内中小企業等によるデジタル技術導入に関する相談体制を構築。                      ・開設場所 静岡商工会議所 静岡事務所 1階窓口                      ・開設日時 週3日 9:00~16:00                 </li> <li> <b>中小企業等DX支援事業</b>                      DX化に取り組む市内中小企業等に対し、専門家による伴走支援を実施。                      ・実施内容                     <ol style="list-style-type: none"> <li>伴走支援 5者を想定 (企業の課題抽出、デジタル技術の提案など)</li> <li>DX推進啓発セミナー</li> <li>サクセスブック作成、成功事例の発信</li> </ol> </li> </ol>
------	--



伴走支援(経営課題を抽出するワーク)の様子

### 相談無料 ITなんでも相談窓口

始めました。

情報提供から導入完了まで徹底的にお手伝いします！

QRコードなどのキャッシュレス決済導入	消費税軽減税率に対応したPOSレジ導入	クラウド会計で会計処理の大幅な効率化
Google等クラウドサービスをビジネスに活用	専門知識不要のWixでホームページ作成	その他、様々なICTシステムの導入支援

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	9,521				9,521
前年度予算額	9,468				9,468

目的	本市の「海洋資源」、大学等研究機関の「知見」、造船をはじめとする機械金属製造業や水産加工業等の関連産業の「技術」を組み合わせることにより、海洋関連産業における新事業創出・事業高度化を推進するとともに、研究機能の強化・集積を図る。
----	--



事業概要	<p>事業の推進主体である「静岡市海洋産業クラスター協議会」への負担金</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業化推進事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・産学マッチング機会の創出（新事業創出勉強会）</li> <li>・事業化研究プロジェクトの組成、実施支援</li> <li>・駿河湾をフィールドとした各種実証実験の支援 など</li> </ul> </li> <li>2 情報受発信事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイト運営</li> <li>・シンポジウム開催 など</li> </ul> </li> <li>3 人材育成事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生などを対象とした海洋産業人材育成セミナーの開催</li> <li>・3市（静岡市、神戸市、横浜市）共催ビジネスアイデアコンテストの開催 など</li> </ul> </li> </ol>
------	---



支援プロジェクト例  
(三保サーモンの地域ブランド化)



駿河湾での実証実験の様子



海洋産業シンポジウムの様子



高校生が水中ドローンの制御を学ぶ様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,100				3,100
前年度予算額					

## 目的

中心市街地の活性化を目的に空き店舗活用の機運が醸成されている商店街を対象として専門家、商店街、行政が連携しながら空き店舗調査を実施し、活用に向けた基礎データの収集・整理を行う。

## 事業概要

- 対象商店街  
中心市街地の商店街のうち、静岡地区1団体、清水地区1団体
- 遊休不動産実態調査  
不動産オーナーアンケート、不動産オーナーヒアリング及び現地調査、不動産アーカイブ構築 ほか

商店街の空き店舗の実態が今どのような状況にあるのかを建物の構造、オーナーの意向等を含め詳細に把握し、今後の空き店舗対策の方策を検討していくための基礎資料とする。  
また調査データは対象商店街とも共有することで、プレーヤーの発掘も含めた連携体制を強化していく。



ワークショップの様子



現地調査のイメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,200				7,200
前年度予算額	9,000	9,000			0

目的	「中心市街地の活性化」と「魅力ある事業者の掘り起こし」を目的に、静岡市の中心市街地で勝負したい魅力ある事業者の出店意欲を後押しするため。
----	--

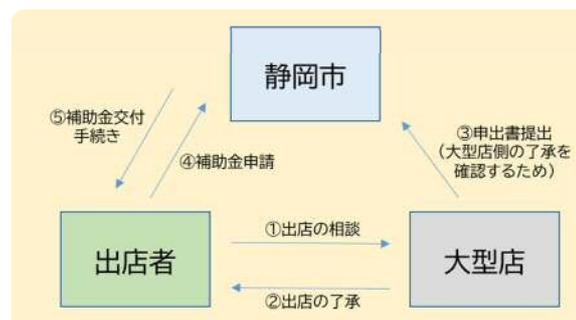


事業概要	<p>○事業内容 中心市街地に出店意欲のある地域の事業者が実施する、大型商業施設でのチャレンジショップ事業に係る費用の一部を助成</p> <p>○対象施設 中心市街地（静岡地区・清水地区）（※1）に立地する大型商業施設8施設</p> <p>○対象者 静岡県中部5市2町（※2）に本社を有する中小企業者、企業組合</p> <p>○補助率 2/3</p> <p>○補助対象経費及び上限額（①と②で最大90万円） ①使用料及び賃借料 上限額10万円/月（出店後3か月分まで） ②その他経費（改修費、備品購入費など）上限額60万円</p> <p>※1 静岡市中心市街地活性化基本計画に定める中心市街地の区域 ※2 静岡市、島田市、藤枝市、焼津市、牧之原市並びに榛原郡吉田町及び川根本町</p>
------	--

出店のイメージ



事業スキーム図



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	11,045			11,045	
前年度予算額	6,900			6,900	

**目的**  
 国の卸売市場整備基本方針が廃止され、静岡市独自の方針を定める必要がある。老朽化等の課題解決や市場機能のさらなる拡充を踏まえた新たなビジョンを策定する。



**事業概要**  
 外部の有識者を交え、本市卸売市場の課題や必要とされる機能を整理し、市場の将来構想を策定するための調査等を実施する。

○実施内容

- 中央卸売市場将来構想検討委員会の運営
  - ・構成員 委員会委員、静岡市、受託者
  - ・実施時期 5月、7月、10月の3回実施予定
  - ・テーマ
    - ・周辺地域との連携の検討
    - ・将来構想の検討、決定
- 将来構想策定業務
  - ・実施内容
    - ・再整備の手法やDX導入可能性の検討
    - ・他市事例収集
    - ・将来構想の作成

○スケジュール

- ・令和5年度 パブリックコメント  
将来構想の策定
- ・令和6年度 施設整備に関する基本構想(※)の策定  
※整備の具体的手法などをまとめたもの

天井から雨漏り  
 コンクリート壁面にカビ  
 雑然とした場内の動線  
 設置後数十年経つ冷凍設備等  
 場内新装が一部で凸凹

静岡市場の課題  
 ・施設設備の老朽化  
 ・取扱数量の減少など

卸売市場に必要な機能や周辺地域との連携などを議論!

将来  
 デジタル化やペーパーレス等DXに関する調査

必要な機能や課題等を整理し、静岡市中央卸売市場の**将来像**を検討する!!

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,084				13,084
前年度予算額	14,538	14,538			

目的	就職活動開始前の若者に対する市内企業情報の発信、交流機会の創出や、高校生に対するキャリアビジョン形成に向けたプログラムを実施することで、若者による市内企業研究の促進及び市内企業への就職促進を図る。
----	--



事業概要	<p>○地元就職・UIJターン就職の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生キャリア形成支援事業 市内高校生を対象とした、職業人インタビューやインターンシップ、社会人講話の実施</li> <li>・市内高校同窓会を通じた就職支援情報誌の制作支援</li> <li>・企業との交流機会創出事業 大学生を対象とした職場見学を兼ねた座談会や、オンライン座談会の開催</li> <li>・若者就活応援サイト「しずまっち」の運営</li> </ul>
------	--

静岡で働こう。2023



高校生キャリア形成支援事業成果報告会の様子

就職支援情報誌「静岡で働こう。2023」

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額					

目的	有機農業や化学農薬・化学肥料を減らした栽培方法、脱炭素を意識した栽培方法に取り組む農業者を支援することで、市内農業の環境負荷の低減、市民や地域の農業者の環境負荷低減に向けた意識の醸成を図る。
----	---



事業概要	<p>○対象者 エコファーマー及びそれらで組織する団体 (みどりの食料システム法における環境負荷低減事業活動実施計画認定者)</p> <p>○対象経費 減化学農薬、減化学肥料、温室効果ガス削減に資する資機材の導入費用、消費者や流通業者に向けて環境負荷低減効果を周知する包装資材など</p> <p>○補助率 1 / 2 以内 (上限200千円)</p>
------	---

環境負荷低減に資する資機材の導入



例: 効率的に農薬散布ができる先進機器

環境負荷低減を周知する包装・表示



例: エコファーマーマークの表示

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	115,700	10,000	75,200		30,500
前年度予算額	116,300	10,000	87,500		18,800

目的	農道、水路等の農業生産基盤の整備を進め、農業生産性の向上と経営の合理化を図る。
----	---



事業概要	農道や農業用水路等の農業生産基盤の整備及び整備に係る調査			
	○整備箇所	農道	宝部支線 1号線外 5路線 (新設工事)	200m
			遠藤新田第3工区 9号線外12路線 (改良工事)	1,046m
		農業用排水路	小坂二丁目地内用排水路 (改良工事)	40m
	○調査箇所	農道	内牧 9号線外 1路線 (用地測量)	200m

〔農道新設イメージ〕

整備前



整備後



【新規】

# 林道橋PCB塗装処分事業

治山林道課

(千円)

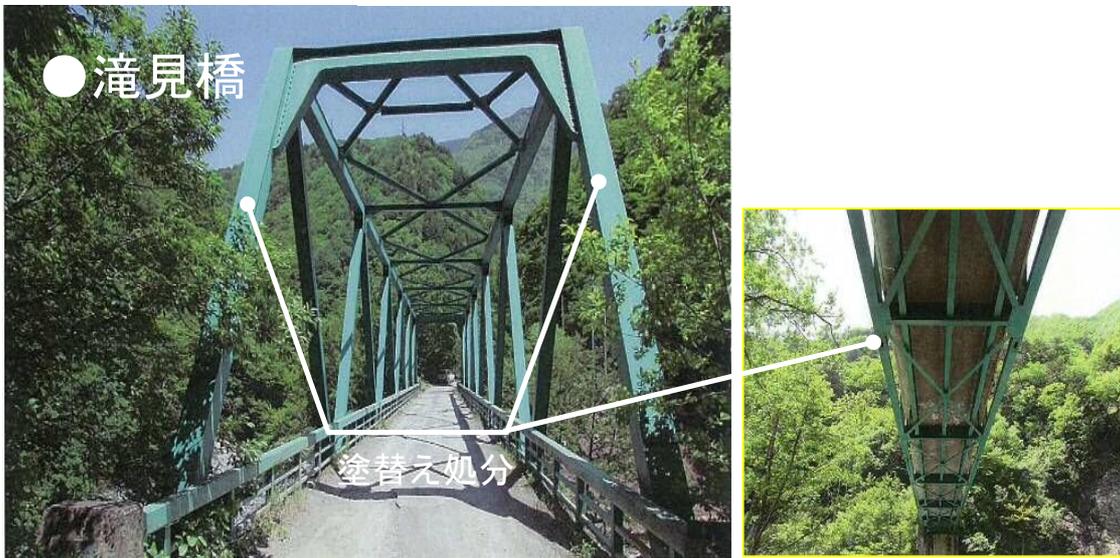
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	99,000	49,500	44,500		5,000
前年度予算額					

目的	「PCB特別措置法」により既設橋梁塗装に含有する低濃度PCB廃棄物の処分について、令和8年度までに行うことが義務付けられたため、期限までに対応する。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施期間 令和5年度から令和8年度</li> <li>○実施箇所 林道東俣線 滝見橋（葵区田代） ※その他林道東俣線 赤石渡橋、棧橋、赤石沢橋、胡桃沢橋は、令和6年度以降に実施予定</li> <li>○実施内容 橋梁塗装に含有するPCB塗膜の処分</li> <li>○工事等内容 塗膜剥離、収集運搬、溶出試験、塗膜含有調査</li> </ul>
------	--

## 橋梁PCB塗装の処分



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	89,300		66,000		23,300
前年度予算額	100,000		60,000		40,000

目的	南アルプスユネスコエコパークに位置する林道の強靱化を図り、登山、観光、環境学習、保全活動などの来訪者へ安定した通行機能を提供する。
----	---



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○整備期間 令和4年度から令和13年度</li> <li>○整備箇所 林道東俣線（延長27,343m）内の損傷した路肩等全11か所</li> <li>○工事等内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事を行うための測量及び設計（2か所）</li> <li>・設計の基礎情報とする地質調査（2か所）</li> <li>・改良工事（2か所）</li> <li>・電気施設移転補償（1か所）</li> </ul> </li> </ul>
------	---

## 〔改良イメージ〕

整備前



整備後



【新規】

# 海岸メンテナンス事業

水産漁港課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	10,000	5,000			5,000
前年度予算額					

目的	老朽化した海岸保全施設を改修し、台風等の波浪・高潮による漁港海岸の浸食を防ぎ、漁港海岸背後住宅地の安心・安全を確保する。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業箇所 用宗漁港海岸（用宗沖離岸堤）</li> <li>○事業内容 離岸堤等の老朽化対策 総延長1,250m（消波ブロック構造）</li> <li>○事業期間 令和5年度 海岸保全施設長寿命化計画見直し 令和6年度 実施設計 令和7～16年度 対策工事</li> </ul>
------	--



現 状



完成イメージ



完成した消波ブロック構造の離岸堤

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、34/100)	市債	その他	
当初予算額	71,006	38,500	31,500		1,006
前年度予算額	107,826	58,700	47,900		1,226

**目的** 用宗漁港後背地の住民の生命・財産を守るため、レベル1地震・津波を防御できる高さの壁（胸壁）を、景観にも配慮しながら漁港の周囲に建設し、安全で快適な海岸を整備する。



**事業概要**

- 整備期間 平成28年度から令和6年度まで
- 整備箇所 用宗漁港海岸（用宗漁港内港）
- 整備規模 総整備延長 L=790m（陸閘3基含む）  
令和4年度末整備済 L=497m（陸閘2基含む）  
令和5年度整備予定 L=130m（陸閘1基含む）  
（R5当初115m、R4繰越15m（陸閘1基））



- 令和4年度末整備済
- 令和5年度末整備済

整備済の胸壁



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	16,340				16,340
前年度予算額	16,745	1,671		2,267	12,807

目的	第2次静岡市茶どころ日本一計画（計画期間：令和2年度～令和12年度）に基づき、「お茶のまち静岡市」の認知度向上・ブランド力を強化するとともに、「静岡市のお茶」の消費の拡大を図る。
----	---



事業概要	1 お茶ツーリズム推進事業 <span style="float: right;">5,349千円</span> 交流人口の増加と茶業者の所得向上を図るため、本市を訪れる観光客向けお茶ツーリズム（お茶摘み等の体験、工場見学、飲み比べ等）を推進する。 ・総合受付・相談窓口「しずおか茶巡りデスク」設置 ・サステナブルなお茶ツーリズム実施支援 <b>新規</b> 「お茶×〇〇」をテーマとしたモデルコース等の作成
	2 ラッピングタクシー導入費助成 <span style="float: right;">6,257千円</span> 「お茶のまち静岡市」の認知度向上及びブランディングの強化のため、「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシーの導入を助成する。
	3 その他の関連事業 <span style="float: right;">2,784千円</span> 「お茶のまち静岡市」ホームページによる情報発信に係る事業等を実施する。



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,350			4,000	3,350
前年度予算額	5,350			2,000	3,350

目的	オクシズでウルシを育て、漆として製品化し、市内文化財の補修や地場産業で消費する「漆の地産地消」体制の構築を目指す。
----	---



事業概要	<p>オクシズ「漆の里」協議会が実施する試験栽培や人材育成、普及啓発・情報発信事業等に係る運営経費の一部を負担</p> <p>1 ウルシ試験栽培 苗木購入、栽培地整備、獣害防除柵設置等 ・植栽状況 ※新植のみ・予定含む</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>(面積)</th> <th>(本数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>玉川・梅ヶ島・清沢</td> <td>0.3 ha</td> <td>300本</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>井川・玉川</td> <td>1.34 ha</td> <td>1,367本</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>玉川・梅ヶ島・清沢・中藁科</td> <td>0.475ha</td> <td>480本</td> </tr> <tr> <td>R4(予定)</td> <td>松野・駒越</td> <td>0.3 ha</td> <td>300本</td> </tr> <tr> <td>R5(予定)</td> <td>梅ヶ島ほか</td> <td>0.7 ha</td> <td>700本</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>3.115ha</td> <td>3,147本</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 事業アドバイザーによる助言・指導</p> <p>3 普及啓発・人材育成・情報発信 ウルシに関する講習会・ワークショップ「オクシズ「漆」の学校」の開催、イベント等へのブース出展、SNS等での情報発信等</p>		(地区)	(面積)	(本数)	R1	玉川・梅ヶ島・清沢	0.3 ha	300本	R2	井川・玉川	1.34 ha	1,367本	R3	玉川・梅ヶ島・清沢・中藁科	0.475ha	480本	R4(予定)	松野・駒越	0.3 ha	300本	R5(予定)	梅ヶ島ほか	0.7 ha	700本		合計	3.115ha	3,147本
	(地区)	(面積)	(本数)																										
R1	玉川・梅ヶ島・清沢	0.3 ha	300本																										
R2	井川・玉川	1.34 ha	1,367本																										
R3	玉川・梅ヶ島・清沢・中藁科	0.475ha	480本																										
R4(予定)	松野・駒越	0.3 ha	300本																										
R5(予定)	梅ヶ島ほか	0.7 ha	700本																										
	合計	3.115ha	3,147本																										



清沢・植樹後3年経過(R4)



漆掻きの様子

(千円)

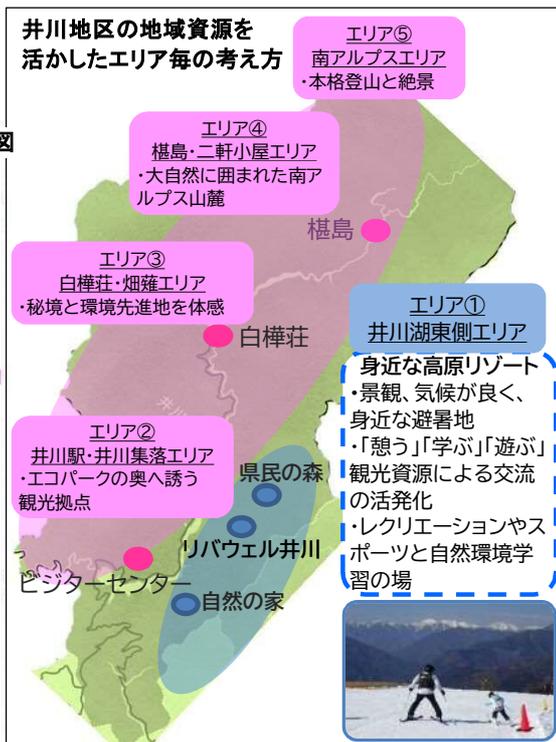
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	12,400				12,400
前年度予算額					

**目的**  
 自然環境と森林を活かした賑わいが生まれ、持続的な経済活動が営まれるまちの実現のため、観光交流拠点や地域の魅力向上についての検討事業を実施し、「オクシズの森林文化を育てるまちの推進」を図る。



**事業概要**

- 清水森林公園再整備基本構想策定事業 5,400千円  
 ○検討区域  
 ・黒川せせらぎ広場  
 やませみの湯、芝生公園、多目的広場、黒川自然園 など  
 ・黒川出合いの広場  
 キャンプサイト、木製遊具広場、竹林公園、自然観察園 など  
 ○検討内容  
 ゾーニング、導入・廃止施設、アクセス・動線環境の保全、創出、整備水準及び概算工事費
- 井川湖東側エリア魅力向上検討事業 7,000千円  
 ○検討内容  
 ・井川観光における井川湖東側エリアの役割の整理  
 ・井川湖東側エリアの観光のあり方整理  
 ・リバウエル井川将来構想の検討



【拡充】

暮らし続けることができるオクシズ構築支援事業

中山間地振興課

(千円)

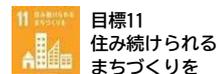
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,903				13,903
前年度予算額	1,988				1,988

**目的**  
安心して暮らし続けることができるオクシズの実現のため、生活の利便性の向上と雇用の確保に向けた事業を実施することで、4次総の重点政策である「オクシズの森林文化を育てるまちの推進」を図る。



事業概要	内容	金額
事業概要	1 生活利便性の向上 ・ 買い物の場（オクシズにぎわい市）の構築支援 <b>拡充</b> 梅ヶ島・大河内地区に加え清沢・大川地区で実施 ・ 民間移動販売車から先への配送支援事業 <b>新規</b> 移動販売車が訪問しない地域で自治会等と連携し実施 ・ 地域健康相談員配置事業 <b>新規</b> 清沢地区でアウトリーチ型の健康支援を実施	9,152千円
	2 雇用と仕事の確保 ・ オクシズ地域づくり事業協同組合の設立準備支援 <b>新規</b> 梅ヶ島地区で、国の「特定地域づくり事業協同組合制度」を活用した仕事の掘り起こしと人材派遣を行う組合設立の準備 ・ 令和6年度には人材募集、設立手続きを行い、順次運営を開始	3,450千円
	3 地域住民アンケート調査の実施 ・ 両河内地区で中学生以上全住民を対象としたアンケート調査	1,301千円

暮らし続けられるオクシズの実現



生活利便性の向上

雇用と仕事の確保

目指す姿

オクシズで安心した生活を送ることができている

「買い物、医療、教育・子育てなどの**機能に容易にアクセス**できる」

「移住者が集まる」



買い物の場構築支援

目指す姿

自然環境の保全と経済活性化が両立できている

「森林や農地が活用され、保全されている」

「観光交流客で賑わい、地域の生産物が売れ、

**雇用や仕事が生み出されている**」

地域の仕事（事業所）

宿泊業・水産業・観光業・林業・農業・コミュニティバス など

↑ 人材派遣

↓ 利用料金

財政支援

地域づくり事業協同組合

「地域づくり事業協同組合」のスキーム

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	110,000				110,000
前年度予算額	125,000				125,000

目的	オクシズ材（静岡市産材）の住宅・非住宅分野での利用や都市部への販路拡大、エリートツリー・早生樹の試験植栽を通じて、木材活用による炭素固定や豊かな森林資源の保全、低コスト林業の促進を図る。
----	---



事業概要	<p>1 オクシズ材提供事業補助金 95,000千円                  住居や施設の建築や改修に市産材を提供する事業への助成                  ○補助額等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の新築および増改築                     <ul style="list-style-type: none"> <li>構造材 1戸につき上限30万円</li> <li>内装材 1戸につき上限10万円</li> </ul> </li> <li>・公益的施設の新築および増改築                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1件あたり上限500万円</li> </ul> </li> <li>・商業施設の建築および改修                     <ul style="list-style-type: none"> <li>仕上げ用木材 1件につき上限100万円</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">(補助率1/2)</p> <p>2 オクシズ材プロモーション事業 10,000千円                  市産材の販路拡大等を目的とした都市部等へのPR</p> <p>3 エリートツリー・早生樹の森林づくり推進事業 5,000千円                  低コスト林業を促進するため、市内山林へのエリートツリーや早生樹の試験植栽後の維持管理                  ○スケジュール</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和4年度</td> <td>試験植栽</td> </tr> <tr> <td>令和5年度～</td> <td>維持管理</td> </tr> <tr> <td>令和7年度～</td> <td>民間事業者への情報提供</td> </tr> </table>	令和4年度	試験植栽	令和5年度～	維持管理	令和7年度～	民間事業者への情報提供
令和4年度	試験植栽						
令和5年度～	維持管理						
令和7年度～	民間事業者への情報提供						



オクシズ材利用施設「茶木魚」



オクシズ材製品を活用したPR

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,600				13,600
前年度予算額	13,425				13,425

目的	中山間地域の集落・コミュニティの維持及び活性化を図るため、オクシズへの移住を促進する。
----	---

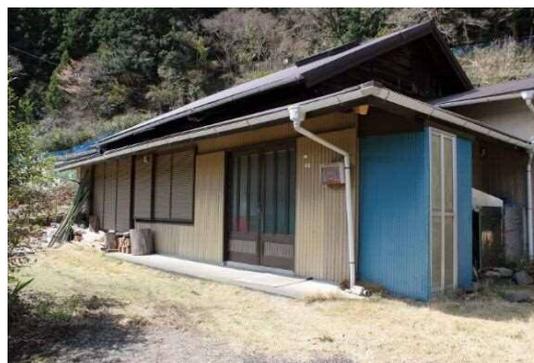


事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 住宅改修事業補助金 空き家情報バンクを通じて、賃借又は売買された住宅を改修する費用に対する補助金 ○補助率 9/10または1/2 (上限100万円)</li> <li>2 移住促進事業補助金 移住促進事業を実施する地域団体へ交付する補助金 ○補助率 8/10 (上限額50万円)</li> <li>3 移住報奨金 空き家情報バンクを通じて、オクシズに移住した者が地域振興につながる活動等を実施した場合などに対する報奨金 ○補助額 5年で計1,000千円(200千円/年)が上限</li> <li>4 農林漁家民宿等開業準備事業補助金 オクシズで農林漁家民宿等を開業する費用に対する補助金 ○補助率 8/10 (上限額40万円)</li> <li>5 移住者テレワーク等就業環境整備事業補助金 オクシズへの移住者がテレワーク及び起業のために職場環境整備として住宅の一部を改修する費用に対する補助金 ○補助率 1/2 (上限額50万円)</li> <li>6 空き家片付け事業補助金 <b>新規</b> 空き家情報バンクへ登録するために、住宅を片付けする費用に対する補助金 ○補助率 1/2 (上限額10万円)</li> <li>7 空き家情報バンク登録協力金 空き家情報バンクへ住宅を登録する者へ支給する協力金 ○支給額 バンク登録10千円、登録物件の契約成立5千円</li> </ol>
------	--

## 移住者用住宅のイメージ



梅ヶ島地区 (本村)



大川地区 (坂ノ上)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (定額、10/10、1/2)	市債	その他	
当初予算額	130,006	33,404			96,602
前年度予算額	132,672	35,666			97,006

目的	野生鳥獣による農林産物への被害に対応するため、防除、緩衝地帯整備、捕獲等の対策を総合的に推進することで、被害を軽減し、農林業経営の維持を図ることを目的とする。
----	---



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 野生鳥獣被害防除事業                      野生鳥獣による農林産物被害を防止するため、被害防除事業を実施する農林業者の資材購入等に対する助成                      ○補助率等                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別型 1/2、9/10 (上限 10万円)</li> <li>・ 団体型 9/10 (上限 10万円×構成員数)</li> <li>・ 地域一体型 95/100</li> </ul> </li> <li>2 有害鳥獣捕獲に対する支援                      有害鳥獣による農林産物等への被害が発生した地域において有害鳥獣を捕獲した者に対する報償金</li> <li>3 野生動物被害対策研究協議会への助成                      鳥獣被害防止総合対策事業を実施する団体に対する助成                      ○補助率 10/10</li> <li>4 有害鳥獣被害防除活動への支援                      農林業被害軽減のための組織的な有害鳥獣捕獲活動等への支援</li> <li>5 有害鳥獣被害対策地区協議会への助成                      地区協議会が実施する狩猟免許取得、捕獲わな購入等への支援                      ○補助率 1/2</li> <li>6 鳥獣被害対策緩衝地帯整備モデル事業                      農林業地周辺の藪の刈払い等を行い、野生鳥獣の棲家や潜み場所を解消し、緩衝地帯として整備する事業</li> </ol>
------	---



農地を防除するため設置された防護柵



整備された緩衝地帯

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	217,745		195,300		22,445
前年度予算額	198,000		178,200		19,800

**目的** 梅ヶ島温泉郷の中核的施設である梅ヶ島新田温泉「黄金の湯」について、浴場の解体および建替えを行うとともに、解体後の跡地のにぎわいエリアとして再整備を検討し、快適な入浴環境の提供と地域への誘客促進を図る。

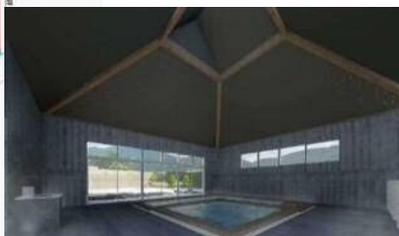


事業概要	実施内容	スケジュール
	<ul style="list-style-type: none"> <li>梅ヶ島新田温泉浴場建築工事 187,000千円</li> <li>既存浴場解体工事 20,000千円</li> <li>にぎわいエリア整備の検討 10,000千円</li> <li>既存浴室等解体後の空間活用に関する検討</li> <li>テレビ共同受信設備の移転に伴う補償 745千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 建築設計</li> <li>令和4～6年度 改修工事</li> </ul>

梅ヶ島新田温泉「黄金の湯」改修計画平面図



イメージパース



内観イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	61,400		39,900		21,500
前年度予算額					

目的	<p>工芸と歴史の体験施設「駿府匠宿」において、施設の長寿命化等のための改修を実施するとともに、新たに模型を題材にした体験を導入することで、静岡市を代表する地場産品である「プラモデル」に対するシビックプライドの醸成を図る。</p>
----	---



事業概要	<p>1 模型体験導入 <b>新規</b>          創作体験の種類に「模型」体験を追加する。          (指定管理業務として追加実施)          ・実施箇所 駿府匠宿 別館          ・スケジュール              令和5年4月 別館の一部にてプレ実施              令和5年6月 別館改修工事後に本実施</p> <p>2 施設改修          施設の長寿命化、バリアフリー化のための改修を実施。          ・実施内容 別館内の内壁、床、什器等の改修              照明器具の更新、トイレの衛生機器更新 など</p>
------	---

模型体験(常設)



ものづくりのファーストトライ工房

- ・初心者や女性向きの体験を設定
- ・キット作成に収まらない匠宿オリジナル体験
- ・工具の使い方を学び、創作する楽しさを体験



模型展示(常設)

模型の制作過程を魅せる展示

- ・プラモデルの「製品」ができるまで
- ・モデラーの「完成品」ができるまで



金型



パッケージアートデザイン工程

模型教室(複数回の講座形式)

模型の匠(モデラー)へのステップアップ

- ・エアブラシを使った塗装など
- ・一歩進んだ技術を習得



成型されたランナー



モデラーの作品

【拡充】

# 静岡市プラモデル化計画推進事業

# 産業振興課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	33,050			1,650	31,400
前年度予算額	23,530			1,530	22,000

**目的** 「プラモデル」を活用して、まちの賑わいや地域への愛着を育み「模型の世界首都・静岡」を体感してもらう地方創生プロジェクト。公民一体でシティプロモーションを行い、本市が誇るグローバル資源の更なる発展を目指す。



**事業概要**

プラモデルに関わる機会を創出することによって、プラモデルの魅力を生内外にPRし、本市へヒト・モノ・コトを呼び込む。

- 1 関心を高める環境づくり **拡充** 17,050千円  
 プラモデルのまちであることをPRし、「模型の世界首都・静岡」の認知度向上を図る  
 ・プラモデルデザインの活用  
 ・「模型の世界首都・静岡」PRツール作製 など
- 2 体験できる場づくり **拡充** 11,300千円  
 プラモデルをつくる楽しさを知ってもらう  
 ・ものづくりキャリア教育推進  
 ・ホビーショー小中高生招待 など
- 3 とともに発信する人材づくり **拡充** 4,700千円  
 プラモデルの魅力を伝えられる人材を育成し、発信する  
 ・ものづくりプラモデル大学事業  
 ・(仮称)模型青春フェスティバルの開催準備 **新規**  
 ※令和6年度に開催予定

## 事業イメージ



プラモデルデザイン活用事業



ものづくりキャリア教育事業



ものづくりプラモデル大学事業



PRツール作成事業



ホビーショー小中高生招待事業



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	79,546				79,546
前年度予算額	20,476				20,476

目的	清水港に客船や帆船を誘致することにより、賑わいを創出し、市民が憩い親しめる港づくりを推進すると共に地域経済の活性化に寄与する。
----	---



事業概要	<p>清水港への客船歓迎事業、客船誘致事業等を実施する「清水港客船誘致委員会」への負担金</p> <p>1 客船歓迎事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○客船寄港数 77隻（予定） ※今後の新型コロナウイルス感染症の状況や天候等により変更の可能性あり</li> <li>○実施内容 歓送迎演奏、マルシェ、市民ボランティアによる通訳、見送り花火等</li> </ul> <p>2 客船誘致事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○船会社、旅行代理店等への誘致活動</li> <li>○ポートセールス特使による情報収集</li> </ul> <p>【参考】外国客船の感染拡大防止対策 国土交通省監修のガイドラインに沿った感染予防対策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗船客・乗組員に対し、事前にPCR又は抗原検査を実施</li> <li>・有症者の船内隔離等、船内における感染拡大防止対策の実施</li> <li>・新しい生活様式の徹底（マスク、消毒、換気等） など</li> </ul>
------	---



市民によるお見送り



お見送り演奏



花火打ち上げ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	3,980,819	936,350	2,596,900		447,569
前年度予算額	13,836				13,836

目的	「国際海洋文化都市・清水」の実現に向けて、日の出地区にシンボル施設となる「(仮称)静岡市海洋・地球総合ミュージアム」をPFI事業により建設及び管理運営する。
----	--



事業概要	<p>1 海洋文化施設建設事業 (債務負担行為) PFI事業におけるSPCに対するサービス対価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設概要 水族館と博物館の垣根を超えた新たな視点のミュージアム</li> <li>○供用開始 令和8年4月予定</li> <li>○施設規模 延床面積 約8,477㎡、地上5階建て</li> <li>○場 所 清水区日の出埠頭背後エリア</li> <li>○総 額 16,960,000千円 (令和5年度～令和22年度)</li> </ul> <p>2 設計・建設モニタリング事業 (債務負担行為)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○総 額 60,400千円</li> <li>○期 間 令和5年度～令和7年度</li> </ul> <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○海洋文化都市普及促進事業 (2,800千円) 清水海洋展の実施や市内イベントでのPRを行う。</li> <li>○日の出地区交通円滑化事業 (19,000千円) 日の出地区の最適な交通処理の検討結果に基づき、交差点詳細設計などを行う。</li> </ul>
------	--



至: エスパルスドリームプラザ

※イメージであり実際の形状と異なる可能性があります。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	204,500		153,300	51,200	
前年度予算額					

**目的** 新興津地区に清水港海づり公園を建設し、静岡県が行う新興津ビーチパークの拠点とすることで、新たな賑わい空間を創造し、清水港全体の活性化を推進する。



事業概要	内容
○建設地	新興津地区
○整備内容	上部工3スパン(全7スパン)
○規模	海づり施設 160m程度 公園施設 0.2ha程度
○入場者数	2万人/年(計画値)
○スケジュール	・令和5~6年度 工事 ・令和6年度末 暫定供用開始 ・令和7年度末 供用開始予定



清水港海づり公園イメージパース

(千円)

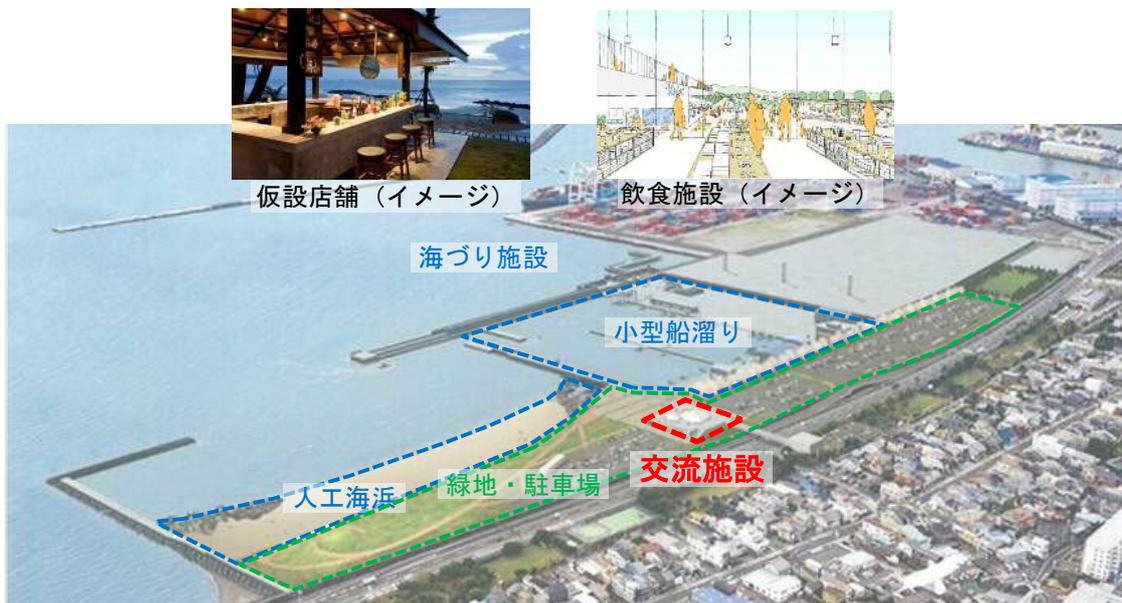
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	9,000				9,000
前年度予算額	5,000				5,000

**目的**  
 静岡県が整備する新興津地区人工海浜・緑地の魅力を向上し、地元住民に愛され、かつ、市内外から多くの来訪者が訪れる新たな賑わいの拠点とすべく、民間活力を活用した「交流施設」整備の可能性を検討する。



**事業概要**

- 事業概要  
 これまでの検討結果を踏まえ、民間事業者が参画可能かつ緑地の魅力向上に効果的な交流機能の整備・運営のあり方について、具体化のための調査を行い、県事業への提案等を行う。
- 整備に向けた検討調査
  - ・事業手法の整理
  - ・交流施設のモデルプランの検討
  - ・収支計画の作成
  - ・官民の役割・リスク分担の整理
- 全体スケジュール  
 ※民間事業者及び県（港湾管理者）との調整がとれた場合の最短スケジュール  
 令和6年度 公募～契約締結  
 令和7年度 工事（民間事業者）  
 令和8年度 供用開始予定



新興津地区人工海浜・緑地イメージパース

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	59,888				59,888
前年度予算額	59,888				59,888

目的	荷主や船社へのインセンティブやPR活動により、清水港の利用促進を図り、貨物取扱量を増加させることで、経済の活性化に繋げる。
----	---



事業概要	1 清水港コンテナ航路誘致事業負担金 50,000千円 ○交付先 清水港コンテナ航路誘致委員会  ○実施事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに清水港を利用したコンテナ貨物の荷主企業への助成 補助上限額 5,000千円</li> <li>・新たに清水港に寄港する航路を開設した船社への助成 補助上限額 20,000千円</li> </ul>
	2 清水港ポートセールス事業 9,888千円 県・市・港湾関係企業・団体等による荷主や船社へのPR事業 ○訪問予定地 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外ポートセールス 台湾、中国、シンガポール、タイ、ベトナム</li> <li>・国内ポートセールス 首都圏（東京）、後背圏（長野県、山梨県）</li> </ul>



新興津コンテナターミナル  
(水深15m、2隻同時接岸可能、耐震強化岸壁)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	39,000	19,500	17,500		2,000
前年度予算額					

目的	江尻エリアと日の出エリアを結ぶ清水港線跡自転車道歩行者道を魅力的な空間へと再整備することにより、清水都心の回遊性向上および、賑わい創出を図る。
----	---



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○整備箇所 清水港線跡自転車道歩行者道 (市道 島崎町新港町線)</li> <li>○整備規模 全長 約54m 面積約900㎡</li> <li>○整備内容 江尻側エントランス広場の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽工</li> <li>・休憩施設工 ほか</li> </ul> </li> </ul>
------	--



江尻側エントランス広場整備イメージ



西宮恵比寿神社前の整備状況  
(平成31年3月 供用開始)



賑わい創出の例

# 都 市 局

# 都市局 当初予算のポイント

## 4次総最終年度(2030年度)の目指す姿

快適で質の高いまちの拠点と、住環境・交通環境の充実による、誰もが暮らしたい・訪れたい“人中心”のまちを実現します

### これまでの成果と今後の目標

#### 1 成果

集約連携型都市構造の実現に向け、駿府ホリノテラスなどの都市拠点整備、公民共創によるシェアサイクル事業「PULCUL」や自主運行バスなどの交通手段の拡張や安倍川駅周辺、草薙駅周辺、日本平久能山スマートIC周辺などの交流拠点の整備による交通ネットワーク構築、地域団体との連携・共創による地域主体のまちづくりの推進や、民間・公共建築物の耐震化を行うなど、まちの魅力と地域の活力を高め、安心で快適な住・交通環境を充実させた。

#### 2 目標

「誰もが暮らしたい・訪れたい”人中心”のまち」の、賑わい創出には都市の魅力を上向きさせること、多様なライフスタイルや脱炭素社会に対応するためには持続可能な公共交通網を充実させること、誰もが暮らしたいまちの実現には豊かな生活を送る基盤となる住環境を上向きさせることが重要であることから、次のとおり目標を設定した。

	現状値	目標値	
		R8	R12
静岡、清水の中心市街地の滞在時間(2時間以上の割合)	静岡：51.2% 清水：35.6% (R3)	静岡：54% 清水：38%	静岡：58% 清水：40%
公共交通や自転車で移動がしやすいと思う市民の割合	45.1%(R4)	47.50%	50%
安心・快適に暮らせると思う市民の割合	72.2%(R4)	76%	80%

### 1 誰もが心地よく幸せを感じる都心のまちづくり

拠点

静岡・清水両都心、東静岡副都心は、商業、業務、医療等の都市機能、コンパクトシティの核としての役割を持ち、地域と一体となり公民共創で新たな価値を創造し都市の魅力を上向きさせることが求められる。



御幸町9番・伝馬町4番地区  
市街地再開発事業



快適で質の高いまちの拠点と、住環境・交通環境の充実による、誰もが暮らしたい・訪れたい”人中心”のまちを実現します



【持続可能】×【公民共創】



AIオンデマンド交通

暮らしを支える持続可能な公共交通を構築するため、交通網形成を推進し、地域特性に応じた移動サービスの提供により、ファースト・ラストワンマイルの選択肢を増やし、シームレスな交通環境の構築を目指す。

地域

### 2 活発な交流と個性豊かなまちづくり

人々の暮らし方や働き方が多様化したことに伴い、都心や副都心以外の拠点においても、都市空間の創出や多様な主体による地域の特色を活かしたまちづくりが重要である。



大谷小鹿地区



あさはた緑地

市民の安全・安心を確保し、災害に強いまちづくりに取り組み、また、豊かな生活を支える身近な公園整備・再整備を進め、調和のとれた都市景観の形成や、身近で緑が感じられる環境づくりに取り組む。

### 3 多彩な交流と活動を支える交通環境の充実

交通

安全  
快適

### 4 安全安心で環境にやさしい住環境・美しい緑のある都市景観

# 令和5年度の主な取組

## ※都市構造再編集集中支援事業

### 1 誰もが心地よく幸せを感じる都心のまちづくり

1,410,010 千円

- 1 都心、副都心の都市機能の高度化・集積化
  - 【継続】御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業(※) 227,700千円
  - 【継続】静岡駅南口駅前広場再整備事業(※) 65,440千円
- 2 居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成
  - 【継続】静岡都心地区まちなか再生事業(※) 17,100千円
  - 【継続】静岡都心地区無電柱化推進事業(※) 68,400千円
  - 【継続】清水駅東口ペDESTリアンデッキ整備事業(※) 958,500千円
  - 【継続】駿府城公園お堀の水辺空間活用事業(※) 4,000千円
- 3 公民共創による都市空間を活用したまちづくり
  - 【新規】清水駅西口エリアマネジメント支援事業(※) 4,900千円
  - 【継続】駿府城公園お堀の水辺空間活用事業(※) (再掲) 4,000千円
- 4 緑の基本計画に基づく、みどりあふれるまちの推進
  - 【継続】駿府城公園再整備事業(※) 6,000千円



灯りの社会実験「すんぷらんぷ」  
(駿府城公園お堀の水辺空間活用事業)

### 2 活発な交流と個性豊かなまちづくり

2,505,848 千円

- 1 公民共創による地域の特色を活かしたまちづくり
  - 【継続】大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業 10,000千円
- 2 大規模資本や観光資源を活かした交流拠点の整備
  - 【継続】恩田原・片山土地区画整理事業 447,607千円
  - 【継続】宮川・水上土地区画整理事業 13,520千円
  - 【継続】道路新設改良事業 183,196千円
- 3 地域の拠点となる魅力をもった公園の整備と適正運営の推進
  - 【継続】大浜公園再整備事業 712,720千円
  - 【継続】日本平公園整備事業 266,547千円
  - 【継続】都市公園Park-PFI制度活用等の民間活力導入による公園活用 40,900千円
  - 【継続】植物園の在り方検討 6,369千円



大浜公園再整備事業(イメージ)

### 3 多彩な交流と活動を支える交通環境の充実

1,135,020千円

- 1 誰もが安全、快適に移動できる交通環境の整備
  - 【継続】静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト 45,000千円
  - 【新規】清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業(※) 15,000千円
- 2 地域の暮らしを支える持続可能な公共交通
  - 【継続】バス路線維持費助成 350,000千円
  - 【継続】地域交通弱者対策事業 7,150千円
- 3 グリーン社会に寄与する自転車まちづくりの推進



### 4 安全安心で環境にやさしい住環境・美しい緑のある都市景観

3,245,466千円

- 1 災害に強く、安全・安心なまちづくりの推進
  - 【新規】盛土規制法基礎調査事業 32,000千円
  - 【継続】要安全確認計画記載建築物耐震事業費助成等各種耐震支援事業 199,565千円
  - 【継続】狭あい道路整備事業 85,541千円
  - 【継続】空き家対策事業 15,225千円
  - 【継続】恩田原・片山土地区画整理事業(再掲) 447,607千円
  - 【継続】宮川・水上土地区画整理事業(再掲) 13,520千円
- 2 建築物の更新等による環境に優しい安心安全なまちづくり
  - 【継続】公営住宅等整備事業 105,940千円
  - 【継続】御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業(再掲) 227,700千円
- 3 環境にやさしく快適な住環境の整備
  - 【継続】市営住宅ストック総合改善事業 392,935千円
- 4 地域課題解決の場としての身近なオープンスペースの適正再配置
  - 【継続】公園整備事業 468,662千円
  - 【継続】公園緑地等維持管理事業 1,062,989千円



宅地造成等工事規制区域及び  
特定盛土等規制区域の指定イメージ

## 御幸町 9 番・伝馬町 4 番地区市街地再開発事業

## 市街地整備課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10、1/2)	市債	その他	
当初予算額	227,700	164,850		62,000	850
前年度予算額	361,784	180,892	9,000	170,000	1,892

## 目的

- JR静岡駅北口の新たな賑わい拠点創出を目指す。
- ・ 専門学校等の開学により日常的に若者が集うまち
  - ・ ゆとりある歩行者空間の確保
  - ・ JR静岡駅地下道から静鉄新静岡駅への動線を強化

## 事業概要

- 補助対象事業
- ・ 御幸町 9 番・伝馬町 4 番地区市街地再開発事業における建築工事等

## ○再開発事業の概要

- ・ 施行区域 約0.3ha
- ・ 敷地面積 約2,000㎡
- ・ 延床面積 約18,000㎡
- ・ 階数 地下1階、地上15階
- ・ 主要用途 商業、専門学校、事務所ほか
- ・ 事業期間 令和元年度～6年度

※令和5年度は昨年度から引き続き建築工事を進め、6年2月に竣工予定。6年4月のビルオープンとともに専門学校の開学を予定している。

※また再開発事業と併せ、地下道昇降口の再開発ビルへの取込み及び御幸町伝馬町線無電柱化を施行し、再開発ビルと一体となって周辺都市機能の更新を進めている。

JR静岡駅側から見たイメージ



南側エントランスのイメージ



よりみちサロンのイメージ



# 静岡駅南口駅前広場再整備事業

# 市街地整備課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	65,440	32,720		32,000	720
前年度予算額	33,360	16,680			16,680

**目的**  
駿河区の玄関口となる静岡駅南口駅前広場において、交通結節機能を強化するとともに、南口エリアにおける民間投資や活動、ポテンシャル、新しい生活様式など踏まえて一体的に開発することにより、政令市にふさわしい魅力ある空間を創出する。



**事業概要**  
静岡駅南口駅前広場における、交通結節機能の強化と、政令市の玄関口にふさわしい魅力ある空間を創出するため、事業計画作成に向けた概略設計等を実施する。

1	概略設計業務 ・駅前広場 8,000㎡ ・泉町豊原町線（測量含む） 0.34km	39,500千円
2	土地区画整理事業計画作成業務	20,900千円
3	都市計画図書作成業務 ・都市計画図書作成 ・関係者協議資料作成	5,040千円

## 事業対象エリア



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	17,100	8,550			8,550
前年度予算額	19,000	9,500			9,500

**目的**  
静岡都心地区における中長期的な視点に立ち、都市計画マスタープランに沿った具体的なまちなか再生の実現化方策を作成し、官民が連携した歩いて楽しいまちづくりを推進する。



**事業概要**  
都市計画マスタープランの「重点地区」に位置付けている「静岡都心地区」の3ゾーンにおいて、中長期的な視点による具体的なまちなか再生の方針と実現化方策を示す指針を作成する。  
また、密にならない屋外公共空間をウォーカブルな人中心の空間へ転換するなど、新しい生活様式に対応する「居心地の良く歩きたくなるまちなか」の創出に向け、民間主体による空間活用手法や賑わい活動を実施するための運営体制を検討する。

1 静岡都心地区まちなか再生指針の作成 10,237千円  
・御幸町, 伝馬町, 鷹匠周辺ゾーンまちなか再生指針作成  
・その他ゾーンのまちなか再生指針の修正、更新

2 公民共創によるオープンスペース利活用の実施 6,863千円  
・地域の賑わい活動及舞台づくりの支援  
(御幸通り周辺エリア等における公共空間利活用等)

静岡都心地区まちなか再生事業

(1)「再生指針」作成の目的

- 「都市計画マスタープラン(法定計画)」に重点地区としての指定があり、まちづくりの方向性が示されている。
- 「葵歴史のまちづくりランドデザイン」において「歴史文化」「都心再生」を重点テーマに設定している。

⇒ 実現に向けた具体的な取組の方針となる  
「静岡都心地区まちなか再生指針」を作成

(指針の概要)

- 静岡都心地区で取り組む**具体的なまちづくりの指針**を作成(基準、拠り所)
- 都市計画マスタープランを具体化する**方針と実現化方策**を明確化
- 地域の商店街・連合自治会・大型店舗等のまちづくりの担い手**とともに指針を作成(地域の「価値観」「やりたいこと」の深掘りを実施)
- 民間の活力を活かし、**公民共創**による、**民間主導・行政支援**のまちづくりを推進

(3)再生指針の考え方(都心地区全体)

○**公民共創のまちづくり**

➢行政と民間の垣根をなくし、それぞれの立場の人たちが対話しながら、新しい価値を「共」に「創」り上げていく「共創」の考え方が必要。

○**都市アセットの利活用・再構築**

- 公共・民間の境界をなくし、沿線の建物なども含めた空間全体を都市の一体的資産(都市アセット)と捉える
- 公共と民間のそれぞれの空間を組み合わせることで、交流・創造・集積を支える豊かな場づくりが実現

(2)まちづくり方針図



■8つのにぎわい創出エリア

- 呉服町・紺屋町周辺エリア
- 七間町通り周辺エリア
- 青葉通り周辺エリア
- 人宿町周辺エリア
- 静鉄新静岡駅周辺エリア
- 御幸通り周辺エリア
- 北街道周辺エリア
- JR静岡駅周辺エリア

【青葉通りエリア】【実現化方策】



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	68,400	34,200	30,700	2,996	504
前年度予算額	35,000	17,500	9,000		8,500

目的	道路の無電柱化を推進し、安心・安全な歩行環境、良質な都市空間、明るく開放的な歩行空間を整備することで、賑わい空間の創出を目指す。
----	--



事業概要	1 市道御幸町伝馬町線	60,000千円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業内容 電線共同溝本体工事</li> <li>○整備延長 0.12km</li> <li>○スケジュール (予定)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 本体工事</li> <li>・令和6年度以降 舗装工事</li> </ul> </li> </ul>	
事業概要	2 市道本通四丁目常磐町二丁目2号線 (人宿町人情通り)	8,400千円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業内容 詳細設計</li> <li>○整備延長 0.38km</li> <li>○スケジュール (予定)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 詳細設計</li> <li>・令和6～10年度 支障物件移設工事 本体工事 舗装工事 ほか</li> </ul> </li> </ul>	

□無電柱化後のイメージ



# 清水駅東口ペDESTロリアンデッキ整備事業

# 清水都市整備課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	958,500	479,250	431,200	48,000	50
前年度予算額	75,300	23,760	51,500		40

**目的** 清水駅東口周辺のまちづくりを視野に入れつつ、新たな人の流れに対応できるよう、歩行者の回遊性向上及び防災機能強化のためのペDESTロリアンデッキ整備を実施する。



**事業概要**

JR清水駅東口の既存ペDESTロリアンデッキを北方向に延伸し、今後、市道袖師町24号線に接続させることで新たな歩行空間を整備する。

○工事内容

- ・下部工事（橋脚6基/全7基）
- ・上部工事（歩道157m/総延長185m）

○事業期間

- ・令和5～7年度 整備工事
- ・令和8年度 供用開始

**清水駅東口ペDESTロリアンデッキ整備事業 施工予定箇所**

市道袖師町24号線

JR清水駅

R5施工延長 L=157m

総延長 L=185m

標準横断面図

4.00

出典：国土地理院

建設予定地 現況

既存ペDESTロリアンデッキ

既存ペDESTロリアンデッキ

**【凡例】**

- 下部工事（その1）【施工予定：R5】
- 下部工事（その2）【施工予定：R5～R6】
- ◆ 下部工事（その3）【施工予定：R7】
- 上部工事（その1）【施工予定：R5～R6】
- 上部工事（その2）【施工予定：R7】

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	4,000	2,000			2,000
前年度予算額	8,000	4,000		4,000	

目的	駿府城公園中堀において、水辺環境の調査、今後の利活用や保全に向けた社会実験を実施するとともに、「体制づくり」「場づくり」「コンテンツづくり」を進め、中堀の魅力向上とシビックプライドの醸成を図る。
----	---



事業概要	<p>今後の利活用や保全に向けた社会実験を実施する。 また、取組を通じて「体制づくり」「場づくり」「コンテンツづくり」を進めることで駿府城中堀の魅力向上に努め、参加者のシビックプライドの醸成を図りつつ、他事業と連携しながら歴史文化の拠点づくりを実現する。</p> <p>○実施箇所 駿府城公園地内（駿府城公園中堀） ○実施面積 約3.7ha（周長1.6km） ○実施内容 社会実験の実施 ・場づくり 灯りの社会実験の実施等 ・体制づくり 駿府城公園中堀水辺空間活用会議の運用・開催 ・コンテンツづくり アクティビティや学術調査研究の検討・実施</p>
------	---



駿府城公園 中堀



灯りの社会実験「すんぷらんぷ」



(千円)

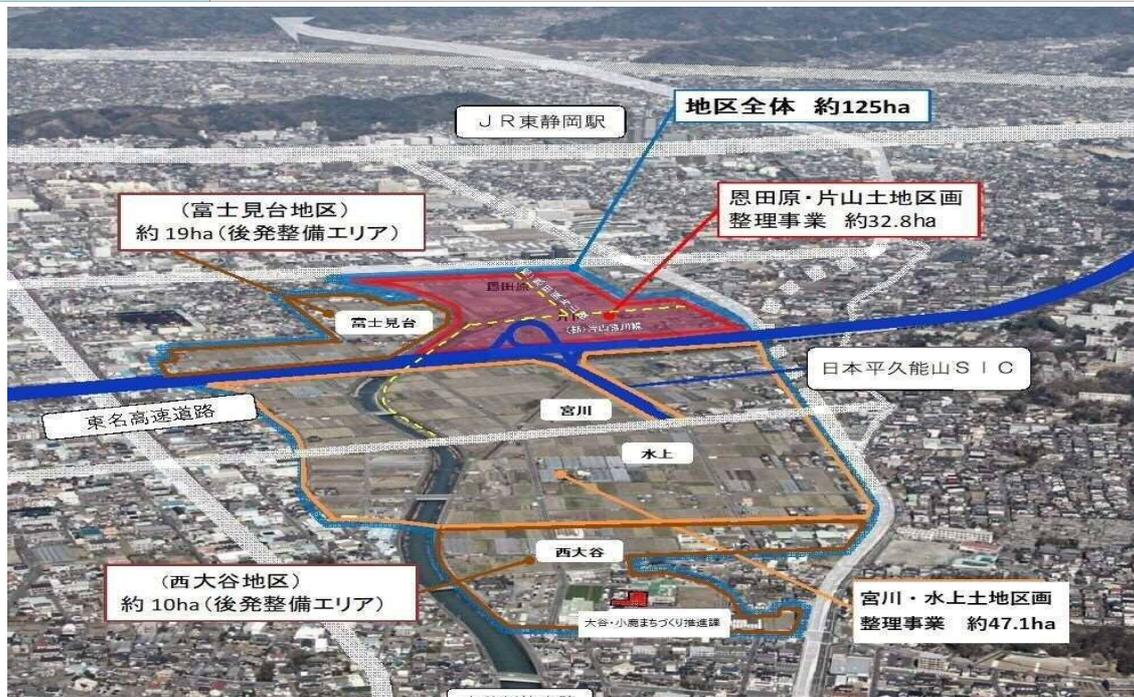
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (10/10、5.5/10)	市債	その他	
当初予算額	471,127	110,279	237,200	122,000	1,648
前年度予算額	402,796	116,587	200,900		85,309

**目的**  
大谷・小鹿地区まちづくり計画の実現に向け、土地区画整理事業による基盤整備を推進し、産業集積並びに新たな玄関口として魅力ある土地利用への転換を図る。



**事業概要**

1 恩田原・片山土地区画整理事業費助成 ○助成対象 道路築造、出来形確認測量ほか	436,607千円
2 恩田原・片山土地区画整理事業 ○整備内容 市道整備（大谷川左岸大谷線 外1路線）	11,000千円
3 宮川・水上土地区画整理事業費助成 ○助成対象 街区確定測量ほか	13,520千円
4 大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業 ○事業内容 大谷・小鹿地区の持続可能なまちづくりの実現に向けた将来ビジョンおよび実施計画作成	10,000千円



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	712,720	343,845	309,400	59,000	475
前年度予算額	318,862	139,000	125,100	16,900	37,862

目的	大浜公園を1年を通じて賑わいあふれる公園に整備し、利用者のニーズに答える満足度の高いサービスを提供するとともに、健全で持続可能な施設運営を目指す。
----	---



事業概要	<p>1 大浜公園設計・建設モニタリング等支援業務 5,300千円 ○実施内容 設計・建設期間中のモニタリング支援</p> <p>2 大浜公園再整備事業 707,420千円 ○実施内容 設計、解体、SPC設立費等、工事 ○スケジュール ・令和4年度 特定事業の選定、入札公告、落札者決定 ・令和5～6年度 事業契約締結、設計、解体、建設 ・令和6～7年度 建設、リニューアルオープン(令和7年7月) ・令和7～21年度 維持管理・運営</p>
------	---

大浜公園リニューアルの整備イメージ



夏に来たい！毎日来たい！みんなの **“きたい”** をかなえる公園へ

本図は、基本計画策定時のイメージであり、施設配置や形状等については、今後事業者の提案に基づき、協議により決定します。

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/3)	市債	その他	
当初予算額	266,547	107,690	120,200	38,000	657
前年度予算額	325,774	129,050	149,300	46,700	724

**目的**  
 名勝日本平の特性を活かし、本市のシンボル公園として、市民のレクリエーションや観光、国際交流など、幅広い活動ができる場となるよう整備を行う。



**事業概要**

- 実施期間 平成22年度～令和18年度
- 事業箇所 有度山山頂部
- 実施内容
  - ・公園施設整備（アクセス道路、園内道路整備） 69,308千円
  - 日本平夢テラスのオープン後、多くの観光客が来園し、山頂周辺道路・駐車場で混雑が発生しており、交通環境の改善としてアクセス道路を整備する。
  - ・トイレ設計 6,100千円
  - ・負担金（配水池・ポンプ場整備、配水管整備） 136,529千円
  - ・用地取得関係 36,010千円
  - ・その他 18,600千円
  - 雨水污水等排水基本計画変更業務、除草業務 ほか

【工事箇所写真】



アクセス道路整備  
園内道路整備



水道負担金  
(配水池整備)  
(配水管整備)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	40,900	20,000	18,000	2,000	900
前年度予算額	4,800	2,400		2,400	

**目的**  
 民事業者の資金やノウハウを活用する新たな公園活用・整備手法であるPark-PFI制度（公募設置管理制度）を活用し、民間事業者と行政が一体で公園活用事業に取り組むことで、公園の魅力向上と管理・運営コストの低減を同時に実現する。



**事業概要**  
 民間事業者の参入意欲のある市内の主要公園について、更なる魅力向上を図るため、計画的に民間活力導入による収益施設の設置と特定公園施設の整備を進める。  
 清水船越堤公園において、飲食店・運動施設等の収益施設設置や市民ニーズのあるトイレ等を民間事業者が一体整備するために必要な経費を一部負担する。  
 ○スケジュール（予定）  
 令和5年6月 事業者公募  
 令和5年9月 事業者決定  
 令和6年3月 供用開始



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	45,000				45,000
前年度予算額	42,700	42,700			

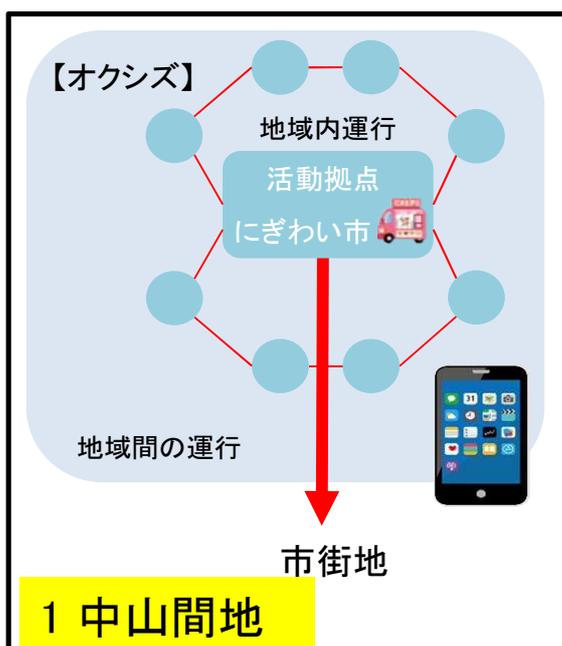
**目的**  
 社会インフラである公共交通の持続的なサービス提供に向け、ICTを活用し移動手段やサービスの高度化を図るため、次世代移動サービス「MaaS」の実用化に向けた実証実験・調査分析を行う。



**事業概要**

静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト（MaaSコンソーシアム）における実証実験及び調査分析

- 1 デマンド交通と生活サービスの提供による地域内・地域間の移動手段の充実を目的とした実証実験及び検証  
 ○対象地区 大河内・梅ヶ島地区
- 2 民間サブスクタクシーと連携した乗合タクシー運行によるデマンド交通拡充の実証実験及び検証  
 ○対象エリア 静岡駅北地区
- 3 自動運転車両活用に向けた実証実験及び検証  
 ○運行エリア 歴史文化博物館～大河ドラマ館（予定）



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	15,000	7,500			7,500
前年度予算額					

**目的** 清水みなとまちづくりグランドデザインにおいて次世代交通の運行検討が提案されていることから、江尻地区・日の出地区を結ぶ新しい交通サービスの調査検討を行い、回遊性向上と地域活性化を図る。



**事業概要**

○江尻・日の出地区における次世代交通導入検討調査

- 1 調査・検討事業
  - ・各種次世代交通の導入可能性の検討
  - ・関係法令および課題点の整理
  - ・走行ルート等の検討
- 2 機運醸成活動
  - ・次世代交通体験会や安全運転講習会の実施  
(日の出地区内で開催される各種イベントと連携)



【本地区にふさわしいモビリティのキーワード】  
みなと文化を楽しむ、エコ、回遊性向上等

■検討するモビリティの例



▲グリーンムービリティ  
(自動運転含む)



▲電動キックボード



▲eパレット



▲Eバイク

(出典：ニュースイッチHP (2020.12.24記事) <https://newsswitch.jp/p/25202>) (出典：日本ピアジャーナリスト協会HP) <https://www.jbja.jp/archives/3780>)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	32,000	16,000			16,000
前年度予算額					

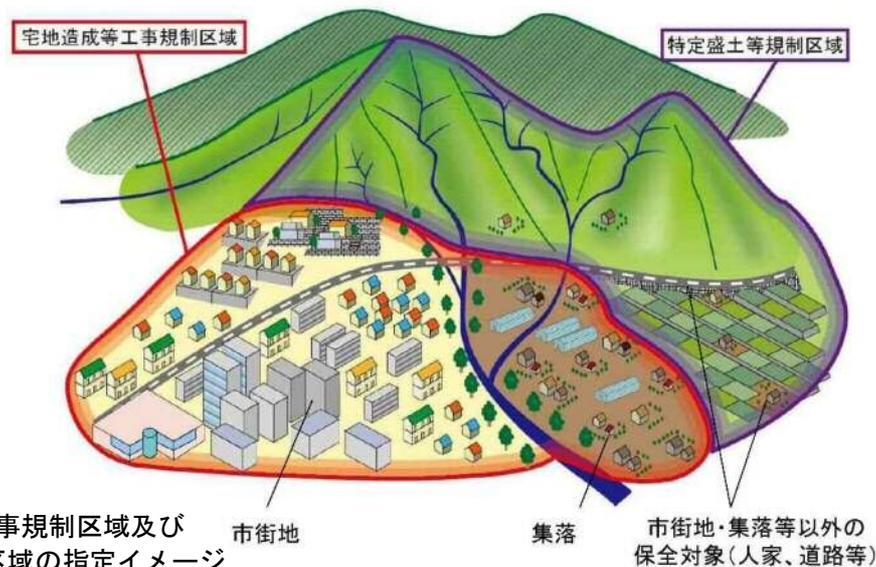
**目的**  
盛土等に伴う災害から人命を守るため、盛土箇所から流出した土砂が人家等に被害を及ぼしうる区域を「宅地造成等工事規制区域」及び「特定盛土等規制区域」として指定し、土地の用途に関わらず危険な盛土等を包括的に規制する。



**事業概要**

令和5年5月に施行される「宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）」に基づき、「宅地造成等工事規制区域」及び「特定盛土等規制区域」の指定を行うため、地形・地質・土地の利用状況、盛土の分布状況及び危険性の有無の把握等の必要な調査を実施する。

- 調査箇所 市内全域
- 実施内容
  - ・宅地造成等工事規制区域及び特定盛土等規制区域の抽出
  - ・宅地造成等工事規制区域及び特定盛土等規制区域（案）の作成
- スケジュール
  - ・令和5年度 区域指定に伴う基礎調査区域（案）作成
  - ・令和6～7年度 区域指定に向けた説明会、パブリックコメント等区域指定



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (6/11)	市債	その他	
当初予算額	40,719	22,210			18,509
前年度予算額	2,987	1,791			1,196

目的	避難・救急・消火・緊急物資の輸送等の機能を担う、緊急輸送ルート沿道の建築物の耐震対策にかかる費用の一部を助成することで、南海トラフ巨大地震等発生時における建築物の倒壊による道路の閉塞を防止し、通行を確保する。
----	--



事業概要	<p>要安全確認計画記載建築物（※）の所有者に対し、補強計画及び補強工事、除却にかかる費用の一部を助成する。</p> <p>○補助対象      ①補強計画の策定                          ②補強工事、除却の実施</p> <p>○補助率等      ①5／6（上限5,230千円）                          ②11／15（上限44,000千円）</p> <p>○助成件数      除却2件（予定）</p> <p>※要安全確認計画記載建築物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急輸送ルート沿道の建築物で、高さが道路幅員の半分を超える建築物</li> <li>・ 昭和56年5月以前に着工された建築物</li> </ul>
------	---



写真 地震による建物の倒壊で道路が塞がれている様子

出典：神戸市HP「阪神・淡路大震災 消防職員手記(消防局本部・消防機動隊)」  
<https://www.city.kobe.lg.jp/a10878/bosai/shobo/hanshinawaji/syuki/syukikidoutai.html>

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4.5/10)	市債	その他	
当初予算額	96,540	43,443	44,300		8,797
前年度予算額	59,000	26,550	19,900		12,550

**目的** 「静岡市アセットマネジメント基本方針」及び「静岡市市営住宅の配置適正化方針」に基づき、優先的な建替に選定した団地・住棟について整備を進めることで、市営団地の地域単位での団地の再編・集約化等を図る。



**事業概要**

- 1 新堤町団地建設事業** 80,700千円  
市営団地の効率的な建替・改善を行うため、一時移転先及び用途廃止団地の集約先として整備  
○スケジュール ・令和5～6年度 新堤町団地建設工事  
・令和7年度 供用開始
- 2 上土団地建替事業** 15,840千円  
上土団地建替基本計画に基づき、地域とつながり地域に貢献する団地として建替整備（1号棟～9号棟234戸を対象）  
○スケジュール ・令和4～6年度 アドバイザリー業務  
・令和6年度～ 建替事業着手

**位置図、写真(葵区堤町)**





# 建 設 局

# 建設局 当初予算のポイント

## 4次総最終年度（2030年度）の目指す姿

～経済の好循環を支え、誰もが安全で幸せに暮らすことができる  
持続可能な社会基盤を有するまちの実現～

- 政策Ⅰ 地域連携や交流の拡大に貢献する道路整備を推進
- 政策Ⅱ 社会基盤の持続可能な運営を図るための計画的な維持管理と担い手の確保
- 政策Ⅲ 生活環境の安全性・快適性の確保や向上に資する社会基盤整備を推進
- 政策Ⅳ 防災・減災に向けた社会基盤の強化や体制づくりを推進

## 令和5年度の主な取組

### 政策Ⅰ 地域連携や交流の拡大に貢献する道路整備を推進

10,020,809千円

#### 施策① 市民の交流を生み出す道路ネットワークの形成

- 【継続】幹線道路整備事業(国道・県道整備事業) 2,762,427千円
- 【継続】生活道路整備事業(市道整備事業) 2,962,122千円

#### 施策② 広域から呼び込む幹線道路ネットワークの形成

- 【継続】直轄国道整備事業 2,960,000千円
- 【継続】中部横断自動車道の整備促進事業 1,784千円
- 【継続】地域高規格道路(静岡南北道路)調査検討事業 6,900千円
- 【継続】港湾・ICアクセス道路整備事業 1,209,824千円
- 【継続】両河内スマートIC(仮称)整備事業 113,000千円
- 【継続】道の駅整備事業 4,752千円



国道1号静岡バイパス(清水立体)

### 政策Ⅱ 社会基盤の持続可能な運営を図るための計画的な維持管理と担い手の確保

4,319,529千円

#### 施策① 戦略的な維持管理・更新等の推進

- 【継続】道路橋長寿命化事業 2,337,900千円
- 【継続】道路舗装整備事業 1,788,042千円
- 【継続】道路附属施設更新事業 145,100千円
- 【継続】トンネル長寿命化事業 39,600千円

#### 施策② 建設業の担い手確保に向けた取組の推進

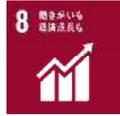
- 【継続】しずおか建設まつり 4,072千円
- 【継続】女性技術者活躍推進事業 815千円

#### 施策③ 社会基盤分野のDX推進

- 【継続】インフラ分野のDX推進業務 4,000千円



(県)静岡焼津線 石部海上橋



### 政策Ⅲ 生活環境の安全性・快適性の確保や向上に資する社会基盤整備を推進

1,165,260千円

#### 施策① 道路環境の安全性・快適性の向上

- 【継続】通学路対策等交通安全施設整備事業 712,960千円
- 【継続】自転車走行空間整備事業 82,400千円
- 【継続】道路のバリアフリー化・無電柱化事業 244,900千円

#### 施策③ 脱炭素社会実現に向けた取組の推進

- 【継続】道路照明灯更新事業 0千円  
 (【債務負担行為】R5年～15年 1,800,000千円)
- 【継続】トンネル照明灯更新事業 125,000千円



歩行者・自転車の安全を確保

### 政策Ⅳ 防災・減災に向けた社会基盤の強化や体制づくりを推進

2,804,510千円

#### 施策① 自然災害による被害の最小化

- 【継続】河川構造物耐震・津波対策事業 100,000千円
- 【新規】(仮)大内新田雨水貯留施設整備事業 50,000千円
- 【継続】河川管理施設長寿命化対策 30,000千円
- 【継続】河川改修事業 1,088,944千円
- 【継続】急傾斜地崩壊対策事業 92,300千円
- 【継続】道路橋耐震化事業 624,400千円
- 【継続】道路自然災害防除事業(法面对策) 621,970千円



旧大谷川排水ポンプ  
【耐震・津波対策事業】

#### 施策② 災害からの早期復旧に向けた体制の整備・強化

- 【継続】地籍調査事業 196,896千円

## 台風15号による災害に関する取組

### (1) 巴川治水対策の強化

- ①(仮)大内新田雨水貯留施設整備事業の実施(R5新規) 50,000千円
- ②巴川水系雨水貯留施設整備工事の加速化 217,000千円

### (2) 雨水総合排水計画・浸水対策推進プランの見直し

- ①浸水対策事業計画検討業務の実施 20,000千円

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10、1/2、3.4/10)	市債	その他	
当初予算額	5,311,124	935,598	4,307,600		67,926
前年度予算額	5,742,138	1,265,550	4,392,500		84,088

**目的** 新東名高速道路、中部横断自動車道、(国)1号静岡バイパス、清水港などと連携した道路ネットワークを形成し、産業や観光を活性化するとともに、市内の緊急輸送路等の防災機能を向上させる。



事業概要	事業概要	
	事業内容	概算費用(千円)
事業概要	1 港湾・ICアクセス道路整備事業	
	・(国)150号久能拡幅	375,000千円
	・(主)井川湖御幸線(下～松富上組)	160,000千円
	・(主)山脇大谷線(小鹿～宮川)	399,724千円
	・(都)静岡駅賤機線(松富2)	275,100千円
	2 直轄国道整備事業	2,960,000千円
	・(国)1号静岡バイパス清水立体事業ほか	
	3 オクシズ的生活利便性向上に寄与する道路整備の推進	
	・両河内スマートIC(仮称)アクセス道路	113,000千円
	・(主)梅ヶ島温泉昭和線((仮称)有東木トンネル)	946,000千円
・南アルプス公園線トンネル前後区間	82,300千円	

【道路ネットワークの形成】

1 港湾・ICアクセス道路整備事業

- ◆(国)150号久能拡幅  
駿河区大谷～清水区蛇塚の現道拡幅(現状2車線 ⇒ 4車線)
- ◆(主)井川湖御幸線(下～松富上組)  
葵区下～松富上組の現道拡幅(現状2車線 ⇒ 4車線)



(国)150号久能拡幅



(主)井川湖御幸線(下～松富上組)

2 (国)1号静岡バイパスの立体化

清水区横砂東町～八坂西町を結ぶ延長2.4kmの高架化

(千円)

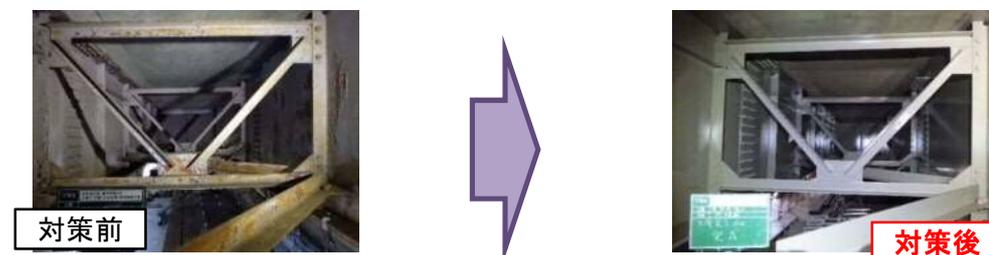
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5. 5/10, 1/2, 3. 4/10)	市債	その他	
当初予算額	3,001,900	1,498,215	1,207,700	66,695	229,290
前年度予算額	3,329,750	1,666,705	1,317,500	39,550	305,995

**目的** 道路橋の損傷を早期補修することによる長寿命化、大規模災害に対し橋桁の落下や倒壊を防止するための耐震化、並びに、トンネルの補修や設備更新等を実施することで、安心して安全に通行できる道路環境を確保。

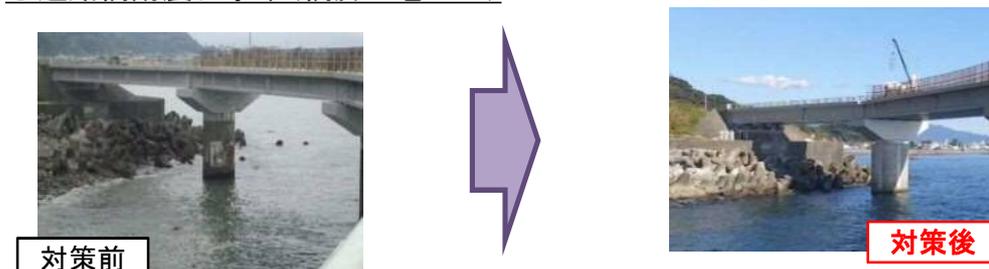


<b>事業概要</b>	<b>1 道路橋長寿命化事業</b> <span style="float: right;">2,337,900千円</span> ・腐食鋼部材塗替えや断面補修 等 ・5年に一度の定期点検の実施  ○主な整備予定箇所 ・(国)150号(南安倍川橋) ・(市)岩崎線(井川大橋)ほか
	<b>2 道路橋耐震化事業</b> <span style="float: right;">624,400千円</span> ・橋脚の巻立て補強、落橋防止装置の設置 等  ○主な整備予定箇所 ・(県)静岡焼津線(石部海上橋) ・(県)富士由比線(寺尾橋)ほか
	<b>3 トンネル長寿命化事業</b> <span style="float: right;">39,600千円</span> ・トンネルの補修・点検 等  ○主な整備予定箇所 ・(主)梅ヶ島温泉昭和線 (美和トンネル) <span style="float: right;">ほか</span>

○道路橋長寿命化事業(鋼桁塗替え)



○道路橋耐震化事業(橋脚の巻立て)



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (5.5/10)	市債	その他	
当初予算額	309,330	139,535	115,000		54,795
前年度予算額	301,100	144,837	122,600		33,663

目的	歩行者が、安心して通行できる道路空間の提供
----	-----------------------



事業概要	<p>通学路交通安全プログラムに基づき、関係機関と連携し通学路における交通安全対策を実施する。</p> <p>○主な整備手法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道整備 縁石や柵などにより車道と歩道を区分し、安全な歩行空間を確保</li> <li>・歩行空間のカラー化 路側帯をグリーンに着色し、歩行者の通行位置を明示</li> </ul> <p>○主な整備予定箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(主)静岡清水線 (大内)</li> <li>・(県)平山草薙停車場線 (瀬名一丁目外)</li> <li>・丸子新田広野三丁目線 (下川原三丁目外)      ほか</li> </ul>
------	---

○歩道整備



○歩行空間のカラー化



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	93,888		66,500		27,388
前年度予算額	96,188		66,500		29,688

**目的**  
急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を実施し、災害の未然防止を図る。



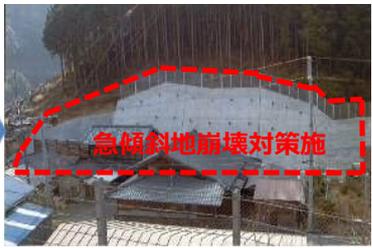
**事業概要**

1 県の急傾斜地崩壊対策事業  
 ○県の対策事業に係る調査・測量、調書作成ほか 18,000千円  
 葵区梅ヶ島、松野、新間和田  
 清水区村松、船越、蜂ヶ谷

○県事業にかかる市負担金 66,500千円  
 県が実施する急傾斜地崩壊防止事業に係る負担金  
 負担率 工事費の1/10以内

対策事業の区域指定のための測量（市）

急傾斜地崩壊対策事業（県事業）

2 既成宅地防災施設設置費助成 7,800千円  
 住民が施工する土砂災害防止施設の設置経費を助成

- ・ 保全人家 4戸以下の危険箇所
- ・ 補助率(額) 工事費の1/2以内かつ上限5,000千円

整備前

整備後




根拠法令：急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4)	市債	その他	
当初予算額	196,896	84,186		27	112,683
前年度予算額	84,259	37,695		30	46,534

**目的**  
土地の「地籍」(地番・地目・境界・面積・所有者等)を明確にし、社会資本整備や土地の利活用を促進するとともに、大規模災害への対応力を強化する。

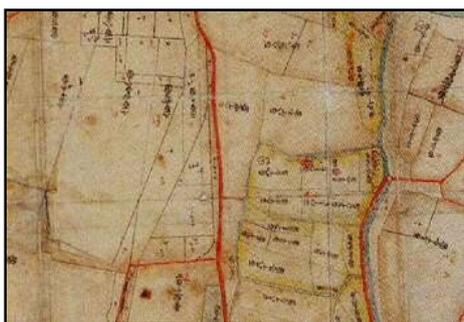


**事業概要**

1 地籍調査

- 優先調査地区(津波浸水想定区域)
  - ・清水区袖師町・西久保1地区 (対象面積 0.16km<sup>2</sup>)
  - ・清水区袖師町・西久保2地区 (対象面積 0.14km<sup>2</sup>)
  - ・清水区袖師町外2地区 (対象面積 0.20km<sup>2</sup>)
  - ・清水区袖師町・横砂西町地区 (対象面積 0.20km<sup>2</sup>)
  - ・清水区村松・清水村松地先新田地区 (対象面積 0.08km<sup>2</sup>)
  - ・清水区築地町・港町二丁目地区 (対象面積 0.12km<sup>2</sup>)
  - ・清水区千歳町外1地区 (対象面積 0.16km<sup>2</sup>)
  - ・清水区辻一丁目外6地区 (対象面積 0.19km<sup>2</sup>)
- 継続地区
  - ・清水区蒲原地区 (対象面積 0.15km<sup>2</sup>)
  - ・駿河区下川原地区 (対象面積 0.03km<sup>2</sup>)

2 国土調査法第19条5項指定の推進  
他事業の測量成果を活用した効率的な地籍整備  
・港湾事業の測量成果の活用



地籍調査前(公図、字限図)



地籍調査後(地籍図)

表題部(土地の表示)		調製	余白	不動産番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
地図番号	A11-2	境界特定	余白		
所在	〇〇市〇〇町二丁目			余白	
①地番	②地目	③地積	m <sup>2</sup>	原因及びその日付(登記の日付)	
218番	畑		120	余白	
余白	宅地		135.57	②③錯誤、国土調査による成果 【平成30年7月2日】	

登記簿の書き換え

\* 国土交通省HP「地籍調査Webサイト」より引用

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/3)	市債	その他	
当初予算額	1,164,000	96,000	950,300		117,700
前年度予算額	959,865	18,000	848,100		93,765

## 目的

浸水対策事業計画検討業務、浸水対策推進プランの実施、雨水貯留施設整備工事等を実施し、災害の未然防止や浸水被害の軽減を図る。

## 事業概要

- 1 浸水対策事業計画検討業務（R4台風15号対応）20,000千円  
・市内一円を対象とした浸水対策方針の検討等
- 2 浸水対策推進プランの実施 7,000千円  
・谷津沢川改修工事（清15 馬走地区）
- 3 流域治水プロジェクト（巴川水系・浜川水系）の推進  
雨水貯留施設整備工事の実施  
・巴川水系（仮称）高橋中・西ふれあい公園 55,000千円  
清水飯田東小学校 162,000千円  
・浜川水系 富士見小学校 160,000千円
- 4 大内新田雨水貯留施設整備事業 **新規** 50,000千円  
・概略設計等の実施

## 大内新田雨水貯留施設整備事業

- ・貯留量15,000m<sup>3</sup>を整備、高部地区の浸水被害軽減につながる
- ・公園、調整池、生涯学習交流館が相互に連携することで賑わいを創出する

## 【位置図】



## 【現況写真】



(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	500				500
前年度予算額					

目的	中部日本横断自動車道（中部横断自動車道＋上信越自動車道）の「未開通区間の整備」と「開通区間の利用」を促進することにより、沿線地域の振興を図る。
----	---



事業概要	<p>1 実行委員会の設立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名称 「ROUTE日本海－太平洋」整備・利用促進事業実行委員会</li> <li>・構成 静岡市、南アルプス市、北杜市、佐久市、上越市</li> <li>・設立 令和5年4月（予定）</li> </ul> <p>2 整備促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○促進大会の開催             <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期 10月～11月（年1回）</li> <li>・場所 未開通区間の自治体</li> <li>・内容 国交省の基調講演及び同省への現地での要望活動等</li> </ul> </li> </ul> <p>3 利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○5市連携型ふるさと納税（寄附金）事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)トラストバンクの運営する「ふるさとチョイス」内に、5市の特集ページを開設し、果物や体験型などの返戻品を掲載することで、中部日本横断自動車道沿線地域の魅力を全国に発信し、沿線地域への誘客を図る。</li> <li>・特集ページ開設予定時期 令和5年5月下旬（予定）</li> </ul> </li> <li>○広報誌による相互情報発信             <ul style="list-style-type: none"> <li>・5市の広報誌を活用し、観光振興や誘客に向けた情報を相互に掲載することで、南北軸の人流を生み出す。</li> </ul> </li> </ul>
------	--



R4.11 5市長による連携協定の締結式



「ふるさとチョイス」特集ページの開設イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額	6,600	3,000			3,600

**目的**  
Wi-Fiパケットセンサ等の人流データを用いて、まちなかの人の動きを把握する方法を確立し、まちの活性化に向けたデジタルデータ活用を推進する。



**事業概要**

これまで把握が困難であった「まちなかの人の動きや滞留（人流）」をWi-Fiパケットセンサ等を用いて取得する。  
イベントや民間開発等のまちなかの変化を人流データを用いて可視化することで、まちの活性化策の検討に活用する。

これまでの実施内容  
データの活用可能性の検討  
(1) 基礎的研究  
① データの取得方法（設置箇所、回収方法）  
② データの分析方法（計数方法、表現方法）  
(2) イベント時の人流分析・可視化の検討

データの活用体制の検討  
(1) 事業者へのヒアリング

令和5年度  
持続的なデータ活用推進体制の構築に向けた検討を実施

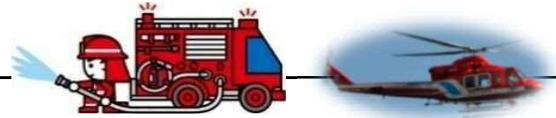




# 消 防 局

# 消防局 当初予算のポイント

## 4次総最終年度(2030年度)の目指す姿



あらゆる危機から市民の「いのち」と「くらし」を守り、安全・安心なまちの実現  
～多様化する消防需要に対する消防力の強化～

- I 火災予防の推進
- II 救命体制の充実
- III 災害対応力の向上
- IV 施設整備等の強化



## 令和5年度の主な取組

### I 火災予防の推進 28,599千円

- ①【継続】火災被害の低減事業 16,535千円
  - ・住宅用火災警報器の設置及び維持管理の推進
  - ・放火防止対策の強化
- ②【継続】消防法令違反の是正事業 3,611千円
  - ・防火対象物への立入検査の実施
  - ・防火対象物の重大な消防法令違反に対する是正指導
- ③【継続】消防音楽隊の予防広報事業 8,453千円
  - ・音楽を通じて市民の防火意識の普及啓発



予防広報



立入検査



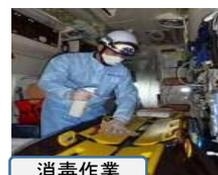
消防音楽隊

### II 救命体制の充実 61,112千円

- ①【継続】安定した救急体制の維持 61,112千円
  - ・応急手当普及啓発活動の推進
  - ・救急車の適正利用の広報
  - ・感染防護用消耗品の備蓄
  - ・新規救急資格者の感染症対策



応急手当講習



消毒作業



救命処置

### Ⅲ 災害対応力の向上 14,467千円

①【継続】安全対策事業 9,143千円

- ・隊員の教育強化、各種訓練  
(現場指揮隊・小隊長研修、警防活動検討会等)
- ・消防団との連携活動を目的とした安全管理  
研修会の実施



総合訓練



現場指揮隊・小隊長研修

②【継続】消防団員の確保対策事業 5,324千円

- ・機能別団員の入団促進事業
- ・広報活動の強化・各種制度の周知事業



広報活動

### Ⅳ 施設装備等の強化 1,004,171千円

①【新規】用宗出張所の移転建設事業 82,694千円

- ・建設用地取得、不動産鑑定、測量等



用宗出張所

②【新規】消防総合情報システム更新事業 45,000千円

- ・システムの基本及び実施設計、庁舎改修の設計



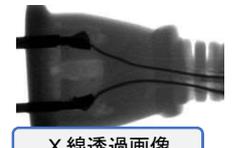
指令台

③【新規】火災調査検査機器の更新事業 17,300千円

- ・火災原因調査で使用するX線透過装置の更新



X線透過装置



X線透過画像

④【新規】はしご付消防ポンプ自動車の分解整備事業 37,885千円

- ・運用開始から概ね7年目のはしご車の分解整備



分解整備



⑤【継続】常備消防庁舎の整備事業 11,000千円

- ・中規模改修工事 1施設 (城東出張所)



城東出張所

⑥【継続】消防団庁舎の整備事業 229,150千円

- ・建設、解体工事 3箇所
- ・設計、地質調査、測量 2箇所
- ・建設用地取得 2箇所



測量



地質調査



消防団庁舎

⑦【継続】消防車両等の整備事業 581,142千円

- ・常備消防装備整備事業 8台・5式
- ・非常備消防装備整備事業 14台



はしご消防ポンプ自動車



消防ポンプ自動車



高規格救急車

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	82,694		82,200		494
前年度予算額					

## 目的

昭和38年に建築（築59年）され老朽化が顕著となっている駿河消防署用宗出張所の移転建設を実施し、大規模災害時の拠点施設としての消防力の強化を図るとともに、安倍川以西における消防・救急需要増加への効果的な対応を図る。

## 事業概要

不足している資機材倉庫や救急滅菌室、女性消防職員の職場環境に必要な庁舎規模を確保するためには、現庁舎の敷地内での建替えでは、手狭である。

また、消防は、迅速に災害現場に赴き活動することが最優先であるため、効率的な配置となる用地に消防庁舎を建替え、大規模災害時の拠点施設とすることで、消防力の強化を図る。

- スケジュール
- ・令和5年度 測量登記、不動産鑑定、用地取得等
  - ・令和6年度 設計
  - ・令和7年度 庁舎建設
  - ・令和8年度 供用開始



用宗出張所 現庁舎

- 駿河消防署用宗出張所(現庁舎)  
 建築年月：昭和38年3月建築(築59年)  
 構造規模：RC造 地上2階建て  
 敷地面積：645.67㎡  
 延床面積：293.65㎡  
 配置車両：消防車1台、救急車1台



移転候補地

- 駿河消防署用宗出張所(移転候補地)  
 構造規模：RC造 地上2階建て  
 敷地面積：723㎡(予定)  
 延床面積：600㎡(予定)  
 配置車両：消防車1台、救急車1台

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	45,000		26,800	9,046	9,154
前年度予算額					

目的	消防総合情報システムを全部更新することでシステムの安定稼働を図り、市民の安全・安心を確保するもの。
----	---



事業概要	<p>1 消防総合情報システム更新に伴う基本・実施設計 令和6、7年度に予定している消防総合情報システムの更新に向けた設計業務 ○事業期間 令和5年4月～令和6年3月</p> <p>2 消防総合情報システム更新に伴う消防局庁舎改修設計 消防総合情報システム更新に伴う大会議室及び指令室の改修整備に向けた設計業務 ○事業期間 令和5年4月～令和6年3月</p>
------	---

更新機器(一部)

指令台



指令伝送装置



車両動態装置



署所端末装置



災害時要援護者  
緊急通報システム



大型液晶ディスプレイ



大会議室



指令室



庁舎改修イメージ  
(大会議室及び指令室)



火災調査検査機器更新事業

予防課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	17,300				17,300
前年度予算額					

目的	出火原因を究明する鑑識において使用する、焼損品の内部を観察するX線透過装置を更新し、出火原因の究明力を向上させ、類似火災の防止を図る。
----	---



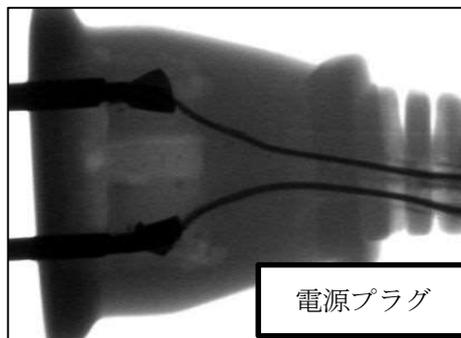
事業概要	<p>○火災調査における鑑識に使用する既存機器の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更新機器 X線透過装置 一式</li> <li>・設置場所 消防局庁舎 火災調査試験室</li> <li>・設置時期 令和5年度中</li> </ul> <p>○更新による改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・透過能力（管電圧）の向上</li> <li>・観察可能サイズの向上</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>観察対象範囲の拡大 （これまで既存機器で観察できなかったリチウムイオン電池などが観察可能になる。）</p>
------	---

【X線透過装置】



X線透過装置（現行装置）

【X線透過画像】



電源プラグ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (定額、1/3)	市債	その他	
当初予算額	619,027	18,178	482,700	70,382	47,767
前年度予算額	552,358	26,182	431,900	88,640	5,636

目的	消防車両等更新計画に基づき車両及び資器材を整備し、現有消防力の維持を図る。
----	---------------------------------------



事業概要	1 常備消防装備整備事業	460,940千円	
	○はしご付消防ポンプ自動車		1台
	○消防ポンプ自動車		1台
	○高規格救急自動車		5台
	○高規格救急自動車資器材		5式
	○指揮車(2号車)		1台
	2 非常備消防装備整備事業	120,202千円	
	○消防ポンプ自動車(CD-I型)		3台
	○小型動力ポンプ積載車		5台
	○小型動力ポンプ(B-3級)		5台
	○小型動力ポンプ(C-1級)		1台
	3 はしご付消防ポンプ自動車分解整備	37,885千円	
	・運用開始から概ね7年目のはしご車の分解整備		1台
	・期間 令和5年度内		

【常備消防装備整備事業】



はしご付消防ポンプ自動車



消防ポンプ自動車



高規格救急自動車

【非常備消防装備整備事業】



消防ポンプ自動車(CD-I型)



小型動力ポンプ積載車



小型動力ポンプ(B-3級)

【はしご付消防ポンプ自動車分解整備】



はしご消防ポンプ自動車



分解整備

○はしご付消防ポンプ自動車1台  
 配備先: 清水消防署  
 登録日: 平成27年 11月18日  
 経過年数: 6年10ヶ月(R4.10.1現在)



# 上 下 水 道 局

# 上下水道局 当初予算のポイント

## 令和12年度（2030年度）の目指す姿

健全で強靱な上下水道を、子どもたち、孫たちの世代に引き継ぎ、現在のサービス水準を維持・向上していく、持続可能な上下水道事業の実現。

## 令和5年度の主な取組 水道事業

### 1 水道管・施設の強靱化

#### 継続 管の減災・老朽化対策 4,704,977千円

		R2(実績)	R3(実績)	R4(見込み)	R5(予算)
延長	計画値	15.6km	23.4km	31.3km	26.0km
	実施	<b>11.6km</b>	<b>18.7km</b>	<b>24.7km</b>	<b>26.9km</b>
更新率	計画値	0.6%	0.9%	1.2%	1.0%
	実施	<b>0.44%</b>	<b>0.71%</b>	<b>0.9%</b>	<b>1.0%</b>



管の減災・老朽化対策

#### 更新率向上に向けた取組

債務負担行為の活用 16工事 大規模発注等 19工事（前年度からの債務負担行為を含む）

【拡充】水道技術者向け市内講習会開催

#### 継続 施設の減災・老朽化対策 1,265,332千円

重要施設の減災・老朽化対策の実施

主な施設	R2	R3	R4	R5
清水谷津浄水場（老朽）				土木工事等
日本平山頂配水池外2施設（耐震・老朽）				土木工事等



日本平山頂配水池の整備

#### 拡充 災害対応・体制の強化 486,633千円

承元寺取水口機能停止に伴う水源検討業務	30,000千円
承元寺取水口災害復旧修繕	196,000千円
承元寺取水口緊急対策修繕	30,000千円
承元寺取水口設計業務	50,000千円
承元寺取水施設等の護岸・護床本復旧工事	130,000千円
給水拠点の整備（新整備手法を活用し2ヶ所を整備）	41,880千円
組立式給水タンクの購入等	4,753千円
清水病院へのバックアップ給水管布設	4,000千円



給水拠点の整備

給水栓のイメージ（出典：神戸市）

### 2 漏水対策の強化による有収率の改善

#### 新規 新たな技術を活用した漏水対策 15,993千円

○監視型漏水調査（無線型漏水発見装置による効率的な漏水対策を実現）

#### 継続 管・施設の漏水対策 174,099千円

○管の漏水調査・修繕（2,477km）、【新規】施設内の漏水調査・修繕（3施設）



監視型漏水調査(イメージ)

### 3 DXの推進、脱炭素社会の実現に向けた取組

#### 継続 DXの推進 19,618千円【一部再掲】

○監視型漏水調査（無線型漏水発見装置による効率的な漏水対策を実現）15,993千円  
○スマート水道メーターによる自動検針の導入検証実験 2,415千円（ほか）

#### 拡充 脱炭素社会の実現 171,621千円【一部再掲】

○省エネ効率の高い（CO2削減）機械設備への更新工事 136,961千円（ほか）



清水谷津浄水場  
汚泥掻き機更新工事



## 令和5年度の主な取組 **下水道事業**

### 1 浸水対策の推進、災害対応・体制の強化

#### 継続 浸水対策 2,487,946千円

浸水対策推進プランに基づき、浸水対策地区において、  
雨水幹線、雨水ポンプ場などの基幹施設整備を着実に実施。

- 追分二丁目地区 大沢雨水1号幹線整備 770,000千円
- 川岸町・渋川地区 渋川雨水ポンプ場整備 286,000千円

#### 拡充 災害対応・体制の強化 70,000千円

施設整備計画を、気候変動に対応した降雨水準を目標としたものに修正し、治水安全度を向上。

- 静岡市雨水総合排水計画修正業務委託 25,000千円
- 令和4年の台風15号浸水被害発生地区において降雨時の被害を軽減する対策の立案。
- 浸水被害対策策定業務委託 15,000千円



渋川雨水ポンプ場完成予想図

### 2 下水道管・施設の強靱化

#### 継続 重要な管・施設の地震対策 1,413,616千円

緊急輸送路下や防災拠点と浄化センターを接続する等の重要な管について  
管の内面を補強する管更生工事等により耐震化を実施。

- 高松処理区外 下水道管路施設耐震化工事 573,000千円
- 高松処理区 田町稲川遮集幹線耐震化工事 285,000千円

#### 継続 管・施設の老朽化対策 4,652,131千円

アセットマネジメント手法を用い、経年劣化が原因で起こる道路陥没事故や  
施設の処理機能の低下を未然に防止。

- 長田浄化センター及び下川原雨水ポンプ場 監視制御設備改築工事 694,358千円
- 城北処理区 下水道管路施設改築工事 609,900千円



耐震化施工後の管

### 3 水環境の保護・改善

#### 継続 水環境の保護・改善 2,209,771千円

下水道の未普及解消のため、下水道計画区域内の整備を実施。

- 静岡処理区（興津、長崎、飯田、鳥坂地区） 539,000千円
- 中島処理区（片山、服織、大谷地区） 434,000千円



汚水管の新設

### 4 DXの推進、脱炭素社会の実現に向けた取組

#### 継続 DXの推進 34,712千円

- 下水道台帳システムのネット公開準備 5,632千円

#### 継続 脱炭素社会の実現 109,700千円

- 水処理施設の統合に伴う宮加三ポンプ場の廃止に向けた管路設計委託 83,000千円

(千円)

	事業費	特定財源			損益勘定 留保資金等
		国・県支出金 (2/3、1/3)	企業債	その他	
当初予算額	486,633	184,780			301,853
前年度予算額	10,778	808			9,970

目的	令和4年台風第15号による水道施設被害に伴う断水を踏まえ、災害対応・体制を強化する。
----	--



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 承元寺取水口機能停止に伴う水源検討業務 30,000千円 有識者による検討会議における技術的な意見を踏まえ、承元寺取水口以外の既存水源からの融通や、新たな水源案を抽出し、将来の投資計画に与える影響を整理</li> <li>2 承元寺取水口災害復旧修繕 196,000千円 興津川の増水により水没し破損した躯体や、故障した遠方監視制御設備等の修繕を実施</li> <li>3 承元寺取水口緊急対策修繕 30,000千円 取水口の被災のメカニズムの検証と施設の強化策を検討した結果を基に、必要な修繕を実施</li> <li>4 承元寺取水口設計業務 50,000千円 取水口の構造等について、災害に強い取水口へ見直しを実施</li> <li>5 承元寺取水施設等の護岸・護床本復旧工事 130,000千円 取水施設等において、被災した護岸及び護床の本復旧工事</li> </ol>
------	---



承元寺取水口



承元寺取水施設



事業概要	6 給水拠点の整備 <span style="float: right;">41,880千円</span> 災害時における地域の給水拠点として、水道管から直接給水する方式により、2箇所（葵区羽鳥地区、清水区草薙三丁目地区）を整備
	7 組立式給水タンクの購入等 <span style="float: right;">4,753千円</span> 軽量で折りたたみ可能な組立式の給水タンク（1t）を10基購入し、給水拠点の開設を迅速化
	8 清水病院へのバックアップ給水管布設 <span style="float: right;">4,000千円</span> 冷川水源のルートを約20m延長することで、災害時でも医療に必要な水を確保



給水拠点の整備  
給水栓のイメージ(出典 神戸市)



清水病院へのバックアップ給水管布設イメージ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源、 損益勘定留保 資金等
		国・県支出金 (5.5/10, 1/2)	市債、企業債	その他	
当初予算額	2,564,946	521,000	1,917,807		126,139
前年度予算額	2,196,340	694,000	1,410,700		91,640

目的	ゲリラ豪雨や台風に強いまちを実現し、市民の大切な生命と財産を守る。
----	-----------------------------------



事業概要	<b>【河川事業】</b> <span style="float: right;">7,000千円</span> 浸水対策推進プランに基づく河川改修事業の実施 ・谷津沢川改修（清15 馬走地区）
	<b>【下水道事業】</b> <span style="float: right;">2,557,946千円</span> 雨水幹線、雨水ポンプ場などの整備 ・大沢雨水1号幹線築造工事（清3 追分二丁目地区） ・渋川雨水ポンプ場整備工事（清6 川岸町・渋川地区）ほか

【浸水対策推進プラン 基幹施設整備】



浸水被害軽減

教育委員会事務局

教 育 局

# 教育局 当初予算のポイント

## 4次総最終年度（2030年度）の目指す姿

～全ての子ども・若者が夢や希望をもって、健やかでたくましくなやかに育つまちの実現～

### (1) 子どもの知・徳・体の育成

急激な社会変化にも対応しながら、自らの豊かな未来を切り拓くことのできる力を持った子どもたちを育成する。

### (2) 一人ひとりの幸福の実現と多様性の尊重

誰もが幸せを感じながら生き活きと輝く、多様性を尊重した教育の推進する。

### (3) 教育環境の整備・充実

安全安心で魅力ある教育環境の整備と、信頼される学校づくりを進める。

### (4) 協働してつくる持続可能な学びの推進

地域全体で学び合い協働する環境づくりを推進する。

## 令和5年度の主な取組

### I 子どもの知・徳・体の育成

597,256千円(うち2月補正 33,550千円)

#### (1) 総合的な学力の向上

児童生徒に総合的な学力を身につけさせるために、組織的な授業改善に取り組むとともに、基礎的な学力に課題を持つ児童へ支援を行うことにより、本市全体としての学力の底上げを目指す。

- ①【継続】学力アップサポート事業 5,470千円
- ②【新規】プログラミング教材の実証研究事業 1,925千円

#### (2) 食育の推進

学校給食を通して、“健全な体を育み多様な食文化に触れながら静岡の食のすばらしさを伝えられる子”の育成を目指す。

- ①【継続】静岡を食べよう！おいしい給食提供事業 79,200千円

#### (3) 国内外でグローバルに活躍できる人材の育成

異なる言語や文化の人を尊重しつつ、自信を持ってコミュニケーションをとり、国内外でグローバルに活躍できる人材を育成する。

- ①【継続】英語を活用したコミュニケーション力向上プロジェクト事業 26,408千円
- ②【継続】外国人講師の配置 229,120千円



#### (4) 特色ある高等学校教育の推進

生徒の能力・適正、興味関心等の多様化や進学・就職ニーズに対応するため、個性や能力を伸ばさせる魅力ある教育を推進する。

- ①【拡充】高等学校改革推進事業 1,943千円
- ②【新規】高等学校の魅力化 220千円

#### (5) 教育DXの推進

ICTの効果的な活用により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推進し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組む。

#### ICT教育環境整備事業

- ①【継続】ICT支援員及びヘルプデスク配置 81,070千円(うち2月補正33,550千円)
- ②【継続】通信環境が整っていない家庭へモバイルWi-Fiルーター等の無償貸与 11,000千円
- ③【継続】通信ネットワーク増強 123,400千円
- ④【継続】学習用端末故障対応 37,500千円



### II 一人ひとりの幸福の実現と多様性の尊重

563,674千円(うち2月補正 0千円)

#### (1) 特別支援教育の推進

特別な支援を必要とする子どもの増加や、これに伴い多様化する教育的ニーズに対応するための組織的な相談・支援体制を強化する。

- ①【継続】特別支援教育推進事業(就学支援、巡回相談の実施) 5,690千円
- ②【継続】医療的ケア看護職員の配置 20,283千円
- ③【継続】自閉症・情緒障害学級への非常勤講師の配置 38,302千円
- ④【継続】特別支援教育支援員の配置 178,788千円
- ⑤【新規】城内中学校エレベーター等整備事業(地質調査・設計・発掘調査) 36,400千円

#### (2) 外国につながる児童生徒の支援体制の充実

外国人児童生徒及び帰国児童生徒に対し、学校生活に必要な日本語を習得するための指導・支援を継続的に行う。

- ①【継続】外国人児童・生徒指導事業 13,252千円

### (3) 悩みを抱える児童生徒に対する支援の充実

いじめの未然防止や早期発見、不登校への適切な対応など、不安や悩みを抱える児童生徒一人ひとりの心の安定と学習の充実を図るための取組を進めるとともに、学校生活への自発的な復帰や集団生活への適応など社会的な自立に向けた体制を充実させる。

①【 <b>拡充</b> 】教育相談員の配置	25,600千円
②【 <b>継続</b> 】訪問教育相談員の配置	25,364千円
③【 <b>継続</b> 】スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置	106,686千円
④【 <b>継続</b> 】こころの教育支援事業	54,735千円

### (4) 教育機会の均等の確保

社会的・経済的な事情や置かれた環境等に関わらず、全ての子どもが等しく充実した教育を受けることができるよう、多様な支援の充実を図る。

①【 <b>継続</b> 】奨学金貸付事業・奨学金給付事業	58,574千円
-------------------------------	----------

## Ⅲ 教育環境の整備・充実

1,866,963千円(うち2月補正 639,600千円)

### (1) 市アセットマネジメント方針に則った教育施設・社会教育施設の整備

老朽化が進む学校施設の日常的な修繕や改修等の実施、トイレの洋式化、省エネルギー化、防災機能の向上のほか、給食施設の再整備や機器の修繕を進めるなど、良好な教育環境の整備に努める。

①【 <b>継続</b> 】小中学校基幹設備(受変電設備・給水改修・外壁打診)等改修事業	472,800千円
②【 <b>継続</b> 】小中学校校舎等中規模改修事業	31,000千円
③【 <b>継続</b> 】小中学校校舎トイレリフレッシュ事業	639,600千円(2月補正)
④【 <b>継続</b> 】図書館整備事業(薬科図書館大規模改修)	217,570千円
⑤【 <b>継続</b> 】両河内地区自然の家整備事業	83,000千円
⑥【 <b>新規</b> 】清水地区学校給食センター整備事業	23,100千円
⑦【 <b>拡充</b> 】学校プール向上研究事業	2,089千円



### (2) 教育の質の向上と働き方改革の推進

きめ細やかな指導体制の実現と、教職員の長時間労働を是正し、子どもと向き合う時間や教職員の見聞を広げる時間を創出することで、教育の質を高め、児童生徒の資質・能力の向上を図る。

①【 <b>継続</b> 】静岡市型35人学級編制の完全実施事業(定数以外の教員配置分)	80,000千円
②【 <b>継続</b> 】教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の配置	61,480千円
③【 <b>新規</b> 】スクールロイヤー活用事業	660千円

### (3) 学校における事務部門の強化

事務部門の職務体制を整備し事務職員が積極的に学校運営に参画することで、事務部門を強化し子どもたちへの教育の充実を図る。

①【 <b>新規</b> 】共同学校事務室の設置	4,464千円
--------------------------	---------

### (4) 学校の適正規模化

少なすぎず、多すぎない一定規模の集団を確保し、子どもたちが、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い切磋琢磨することで、思考力や表現力や判断力、問題解決能力などを育み、社会性や規範意識を身に付けることができる環境を確保するため、統廃合などによる学校の適正規模化を推進する。

①【 <b>継続</b> 】蒲原地区小中一貫建設事業	231,000千円
②【 <b>新規</b> 】薬科地域学校再編事業	20,200千円

## Ⅳ 協働してつくる持続可能な学びの推進

166,962千円(うち2月補正 0千円)

### (1) 学校と多様な主体との連携による子どもたちの学びの支援

学校を核として地域全体で子どもを育てるため、市内の各小中学校において地域学校協働活動を推進するとともに、小中一貫グループを基盤として、地域住民などが主体的に学校運営に参画する中学校区ごとのコミュニティ・スクールの導入を促進する。

①【 <b>継続</b> 】コミュニティ・スクール導入推進事業	2,070千円
②【 <b>継続</b> 】地域学校協働活動推進事業	106,422千円



### (2) 部活動改革の推進

部活動の適切な運営や専門的な指導が行える外部人材を活用し効果的・効率的な部活動指導を実施するとともに、持続可能な新たな部活動システムの構築を目指し、子どもたちにとって価値のある活動を維持するため、地域で展開する新たな活動「シズカツ」を試行・実施する。

①【 <b>拡充</b> 】部活動環境支援事業	53,200千円
-------------------------	----------

### (3) 図書館サービスの推進

電子図書館の導入及びコンテンツの購入・提供により、誰もが情報を入手しやすく、市民の暮らしや仕事、まちづくりに役立つ図書館の実現を図る。

①【 <b>新規</b> 】電子図書館整備事業	5,270千円
-------------------------	---------

R6～R11.2月: 380,550千円(従来の電算システムに電子図書館機能を追加したシステム機器賃借料)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	102,300				102,300
前年度予算額	87,422				87,422

目的	安全・安心で静岡市のよさを感じられるおいしい給食の提供を目指し、静岡市内産食材を使用した献立の提供や、学校給食施設の整備を進める。
----	---



事業概要	<p>1 静岡を食べよう！おいしい給食提供事業 79,200千円 「おいしい静岡 いただきます！」プロジェクトを通して、健全な体を育み、多様な食文化に触れながら静岡の食のすばらしさを伝えられる子を育成 ○わくわく給食プロジェクト 静岡市自慢のブランド食材を使用した給食を提供 ・対象 全市立小中学校 ・提供予定 麻機産れんこん入りハンバーグ メニュー 久能産いちごを使ったクリーム大福 ほか ○わくわく給食応援団プロジェクト 新たに開発したメニューを提供し、効果検証を実施</p> <p>2 清水地区学校給食センター整備事業 <b>新規</b> 23,100千円 老朽化した学校給食施設を集約し、学校給食センターを新たに整備 令和11年度の供用開始に向け、令和5年度は施設整備のための基礎調査を実施</p>
------	---

令和5年度 提供予定

学校給食センター(イメージ)



麻機産れんこん入りハンバーグ

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	219,420				219,420
前年度予算額	94,551	72,638			21,913

## 目的

ICTの効果的な活用により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な推進を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組む。



## 事業概要

- ICT支援員の配置 47,520千円  
ICT支援員による学校訪問を通じ、ICTを活用した教員の授業支援、校内研修、環境整備支援を実施
- 通信環境の整っていない家庭へモバイルWi-Fiルーター等の無償貸与 11,000千円  
Wi-Fi環境の整っていない家庭の児童生徒を対象に、データ通信に使うモバイルWi-Fiルーター及びSIMカードを無償で貸与
- 通信ネットワーク増強 123,400千円  
学校のネットワーク環境を改善するため、ネットワークの増強を実施  
(小学校26校、中学校9校)
- 学習者用端末の故障対応 37,500千円  
学習者用端末の利活用が進む中、端末の破損・故障に対し、修繕や代替機の購入により対応



ICT支援員による授業支援の様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	279,463	7,986	7,700	250	263,527
前年度予算額	235,379	6,350		148	228,881

目的	特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの持つ可能性を最大限に伸ばすために、適切な教育環境の整備を行う。
----	---



事業概要	誰ひとり取り残さない特別支援教育を目指した取組を推進	
	1 特別支援教育推進事業	5,690千円
	・就学支援に関する調査、審議の実施	
	・学校への巡回相談の実施	
	2 医療的ケア看護職員の配置	20,283千円
	医療的ケア児が安心して学校生活を送れるよう、医療的ケア看護職員を配置（R4：6人→R5：8人）	
3 自閉症・情緒障害学級への非常勤講師の配置	38,302千円	
7人以上かつ4学年以上が在籍する自閉症・情緒障害学級に非常勤講師を配置（R4：10人→R5：9人）		
4 特別支援教育支援員の配置	178,788千円	
学級の中で、落ち着かない子どもや活動に遅れがちな子どもが学校で安心して学べるよう、小・中学校に支援員を配置（R4：231人→R5：233人）		
5 城内中学校エレベーター等整備事業 <b>新規</b>	36,400千円	
肢体不自由児等について、インクルーシブ教育の観点に立った適切な教育環境を作り上げるために、令和6年度内の供用開始を目指し、城内中学校にエレベーター及びスロープ等の整備にかかる調査を実施		



学級に非常勤講師を追加配置した授業風景

**【拡充】**

**悩みを抱える児童生徒支援事業**

教育総務課、教職員課  
児童生徒支援課

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	212,385	52,511			159,874
前年度予算額	206,475	50,584			155,891

目的	いじめの未然防止や早期発見、不登校への適切な対応など、不安や悩みを抱える児童生徒一人ひとりの心の安定と学習の充実を図るための取組を進めるとともに、学校生活への自発的な復帰や集団生活への適応など社会的な自立に向けた体制を充実させる。
----	---



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育相談員の配置 <b>拡充</b> 25,600千円 不登校の未然防止及び学校生活復帰に向けた相談対応、別室(サポートルーム)での学習支援等を実施 小学校16校(6校増) 中学校35校</li> <li>2 訪問教育相談員の配置 25,364千円 不登校児童生徒の家庭を訪問し、その子のニーズ、特性状況にあった適応指導教室などの居場所へのマッチング等の支援を実施 中学校12校</li> <li>3 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置 106,686千円 問題を抱える児童生徒に対し、組織的な相談機能を向上させるため、心理、福祉の専門家による支援を実施</li> <li>4 こころの教育支援事業 54,735千円 いじめや不登校に迅速かつ確実に対応するため、非常勤講師やパート看護師を配置・派遣</li> </ol>
------	---



サポートルームの様子

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	83,000		78,800		4,200
前年度予算額	57,343		35,300		22,043

目的	学校統合に伴う跡地利用として、旧清水西河内小学校の校舎等を改修し、自然の家の再開に向けた整備を行う。
----	--



事業概要	<p>○事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移転先 清水区西里地内（旧清水西河内小学校）</li> <li>・ 敷地面積 10,230㎡</li> <li>・ 主要施設 宿泊棟、炊飯棟、体育館、イベントスペース等</li> </ul> <p>○令和5年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旧和田島自然の家解体工事 83,000千円</li> </ul> <p>○スケジュール</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">令和5年度</td> <td>旧和田島自然の家解体工事</td> </tr> <tr> <td>令和5～6年度</td> <td>学校土砂対策工事 学校改修工事</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>土砂災害特別警戒区域指定見直し</td> </tr> <tr> <td>令和7年4月</td> <td>供用開始予定</td> </tr> </table>	令和5年度	旧和田島自然の家解体工事	令和5～6年度	学校土砂対策工事 学校改修工事	令和6年度	土砂災害特別警戒区域指定見直し	令和7年4月	供用開始予定
令和5年度	旧和田島自然の家解体工事								
令和5～6年度	学校土砂対策工事 学校改修工事								
令和6年度	土砂災害特別警戒区域指定見直し								
令和7年4月	供用開始予定								



移転先: 旧清水西河内小学校



旧和田島自然の家

## 教育の質の向上・働き方改革推進事業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	142,140	20,416			121,724
前年度予算額	167,170	20,591		35,100	111,479

目的	きめ細やかな指導体制の実現と、教職員の長時間労働を是正し、子どもと向き合う時間や教職員の見聞を広げる時間を創出することで、教育の質を高め、児童生徒の資質・能力の向上を図る。
----	--



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 静岡市型35人学級編制の完全実施事業 80,000千円 きめ細やかな指導体制を実現するため、市立小中学校の全学年で35人学級編制を実施</li> <li>2 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）の配置 61,480千円 教員が本来の業務に注力できるよう、教員を補助する支援員を全小中学校及び高等学校に配置</li> <li>3 スクールロイヤー活用事業 <b>新規</b> 660千円 学校で生じる困難な課題の未然防止や早期解決を図るため、法的観点から中立の立場で学校に助言するスクールロイヤー（弁護士）制度を導入</li> </ol>
------	--



スクール・サポート・スタッフ活用の様子  
(書類の確認作業)



35人学級の授業の様子  
(19人学級の場合)

【拡充】

教育施設課  
教育センター

学校の適正規模化事業

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2、1/3)	市債	その他	
当初予算額	251,200	19,352	154,400		77,448
前年度予算額	172,400	76,462	12,900		83,038

目的	子どもたちが減少している地域において、小学校中学校9年間を通じた教育を推進するにあたり、子どもたちを指導しやすい環境を整えるために必要な施設の改修等を実施する。(施設一体型小中一貫校の整備)
----	---



事業概要	1 蒲原地区小中一貫建設事業 <span style="float: right;">231,000千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新校舎の基本設計・実施設計等</li> <li>・蒲原中学校管理棟解体工事</li> <li>・管理棟解体及び新校舎建設に伴う施設修繕等</li> </ul> 令和8年度 蒲原地区小中一貫校を開校予定
	2 藁科地域学校再編事業 <span style="color: red;">新規</span> <span style="float: right;">20,200千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地質調査・耐力度調査等</li> <li>・ネットワーク整備等</li> </ul>

蒲原地区小中一貫校



外観イメージ図(西南側)



内観イメージ図(オープンステージ)



内観イメージ図(オープンステージ)

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/3)	市債	その他	
当初予算額	53,200	17,456			35,744
前年度予算額	51,829	9,934			41,895

## 目的

部活動の適切な運営や専門的な指導が行える外部人材を活用し、効果的・効率的な部活動指導を実施するとともに、持続可能な新たな部活動システムの構築を目指し、地域で展開する新たな活動「シズカツ」を試行・実施する。

## 事業概要

- 1 外部顧問の配置 24,402千円  
部活動の顧問として技術指導や大会の引率等が可能な外部顧問を各中学校に配置
- 2 外部指導員の配置 25,770千円  
顧問教員の技術指導を補助する外部指導員を各中学校に配置
- 3 新たな部活動システム「シズカツ」の試行 **拡充** 3,028千円  
○エリア単位で編成したチームによる「シズカツ」を実施  
休日（土日祝）の活動における、エリア単位で編成した4部活に地域指導員を配置し、「シズカツ」を試行実施  
・実施期間：令和5年7月～令和6年3月  
・3エリア、3種目実施予定  
○地域指導員の認定  
指導ができる人材の確保及び育成のための研修会を開催し、参加した受講者を地域指導員に認定  
○健全な活動へのフォロー体制  
指導状況のチェック、指導員への助言・相談対応  
・20部活、年2回実施予定

## シズカツ

学校の枠組みを越えて、地域や学校間で支え合うことで、学校規模に左右されない活動機会を実現

課題解決

選択肢の確保

部員の確保

経験ある指導

## 特色: エリア制

近隣校の仲間と共に活動できるエリア制  
エリア内の生徒なら誰でも参加可能

## 特色: 経験ある指導

活動に賛同し研修を受けた市民コーチや教員からの専門的で教育的な指導が可能



学校とは違う新たな仲間や多様な大人との出会いが学びにつながる

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	5,270	2,634			2,636
前年度予算額					

目的	電子図書館の導入及びコンテンツの購入・提供により、誰もが情報を入手しやすく、市民の暮らしや仕事、まちづくりに役立つ図書館の実現を図る。
----	---



事業概要	<p>○電子図書館の概要 インターネット上で電子書籍を貸出し、スマートフォン等で閲覧できるサービス</p> <p>○スケジュール 運用開始：令和6年3月～</p> <p>1 電子図書館連携機能追加 105千円 従来の図書館電算システムに電子図書館機能を追加</p> <p>2 電子図書館システム利用料 154千円 電子図書館を運用するための専用サーバーの利用</p> <p>3 電子書籍コンテンツ購入 5,011千円 利用者に提供する電子書籍コンテンツの購入 ・一般市民向けコンテンツ 1,100点 ・児童書読み放題コンテンツ 150点</p>
------	--

<サービスイメージ>

